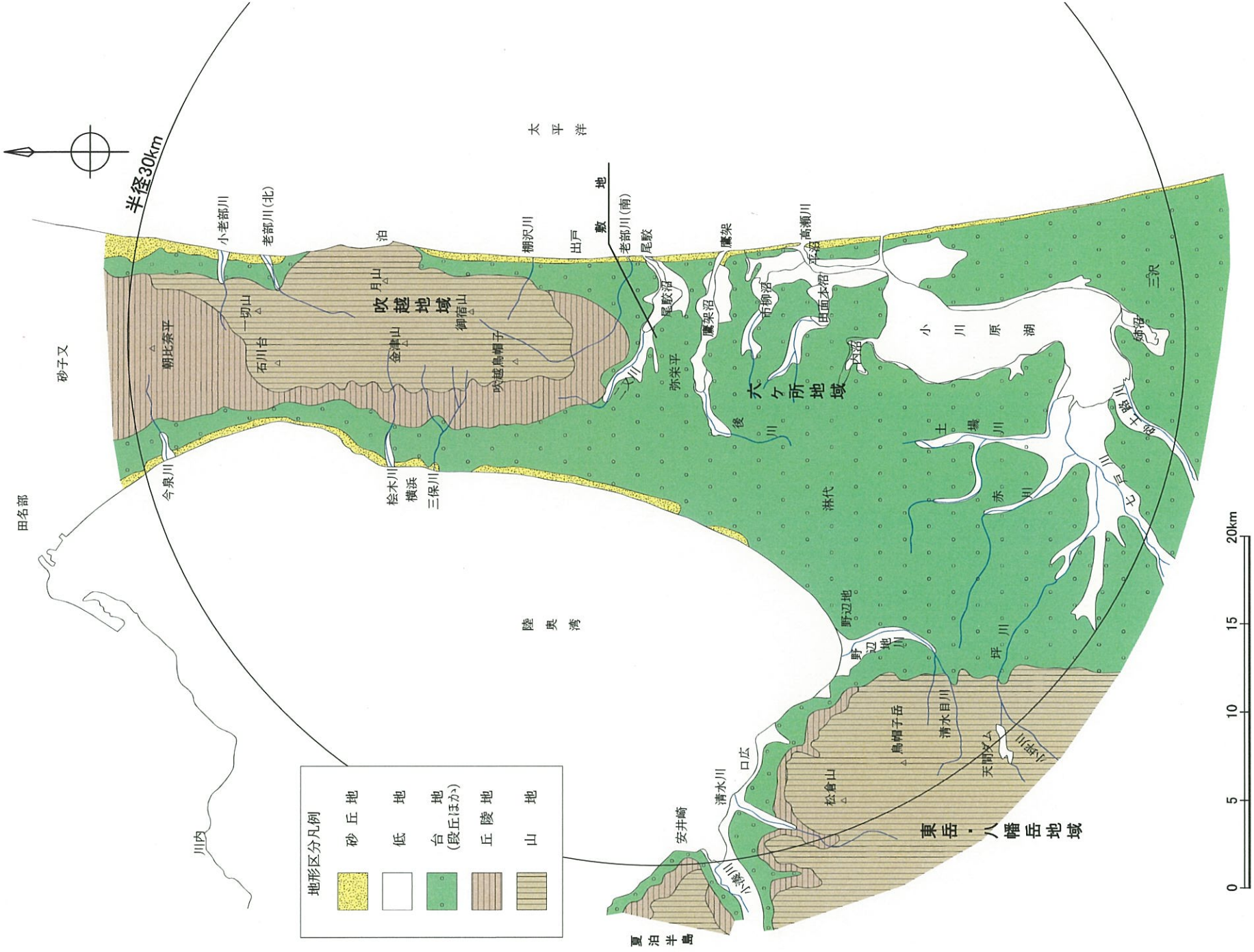
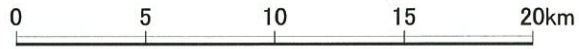
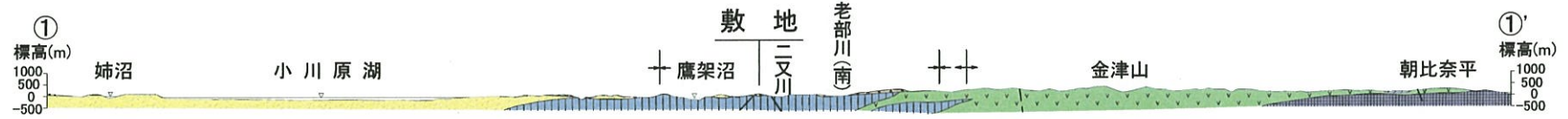


第3.2-1 図 敷地周辺陸域の地形図



第3.2-2図 敷地周辺陸域の地形区分図

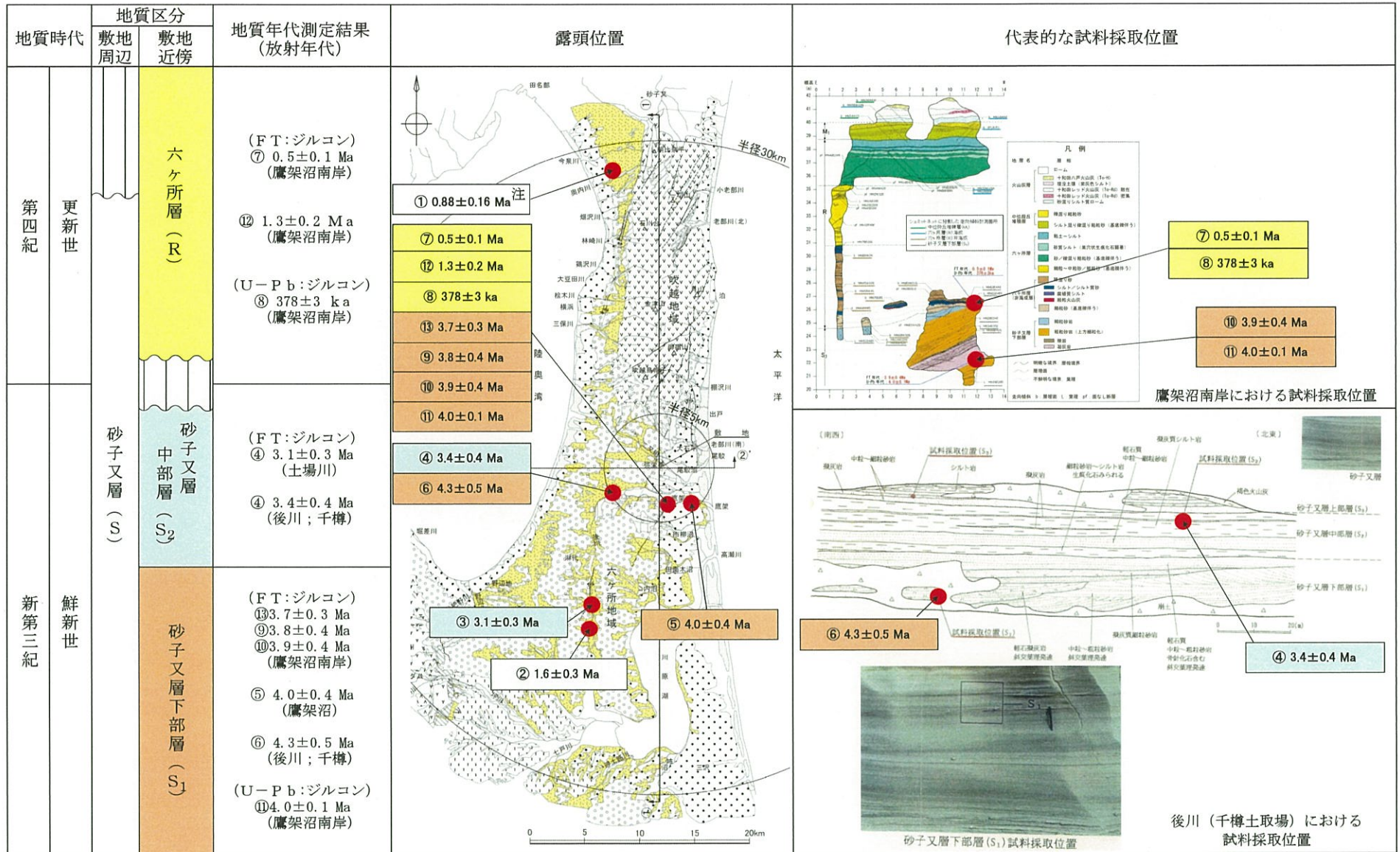


+ 背斜軸 | 断 層
 + 向斜軸 | 推 定 断 層

地 質 凡 例

地 域	東岳・八幡岳地域	六ヶ所地域	吹越地域
地質時代	記号 地層名	記号 地層名	記号 地層名
第 三 紀	完 新 世 □ 沖積低地堆積層ほか	砂丘砂層 □ 沖積低地堆積層ほか	砂丘砂層 □ 沖積低地堆積層ほか
	後 期 I-I 十和田火山軽石流堆積物 ● 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層	I-I 十和田火山軽石流堆積物 ● 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層	● 低位段丘堆積層 ● 中位段丘堆積層 ○ 高位段丘堆積層
四 新 世	中 期 X-X 田代平溶結灰岩 ■ 古期低地堆積層	■ 古期低地堆積層 ■ 六ヶ所層	
	前 期 ■ 砂子又層	■ 砂子又層	■ 砂子又層
新 鮮 新 世	市ノ波層 V-V 松倉山層 V-V 小坪川層 ■ 和田川層	■ 廣架層 V-V 泊層	■ 蒲野沢層 V-V 泊層 ■ 猿ヶ森層
	先新第三紀 ■ 立石層		
貫入岩	△ 安山岩、デイサイト、流紋岩等		△ 安山岩、デイサイト、閃綠玢岩等

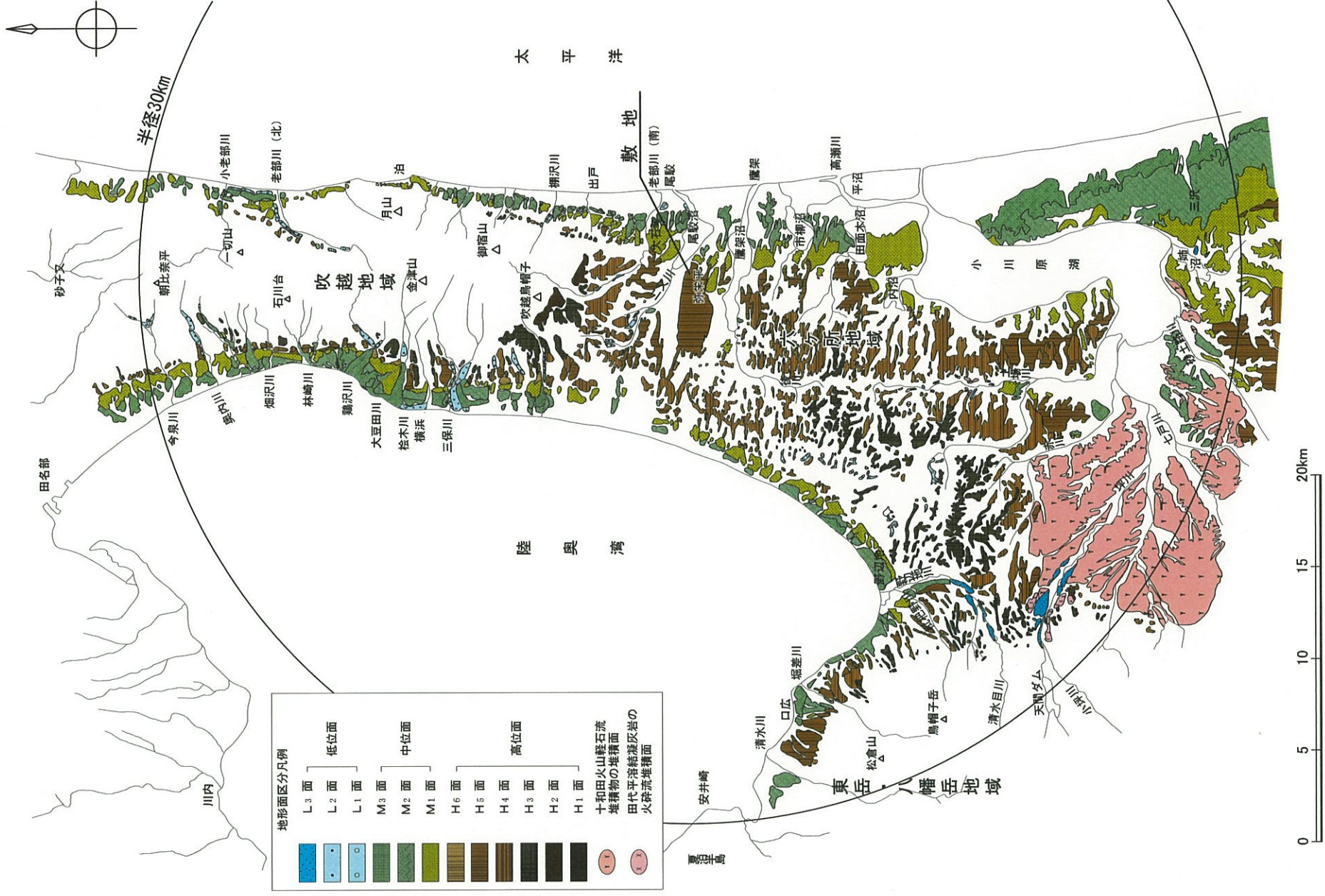
第3.2-4図 敷地周辺陸域の地質断面図



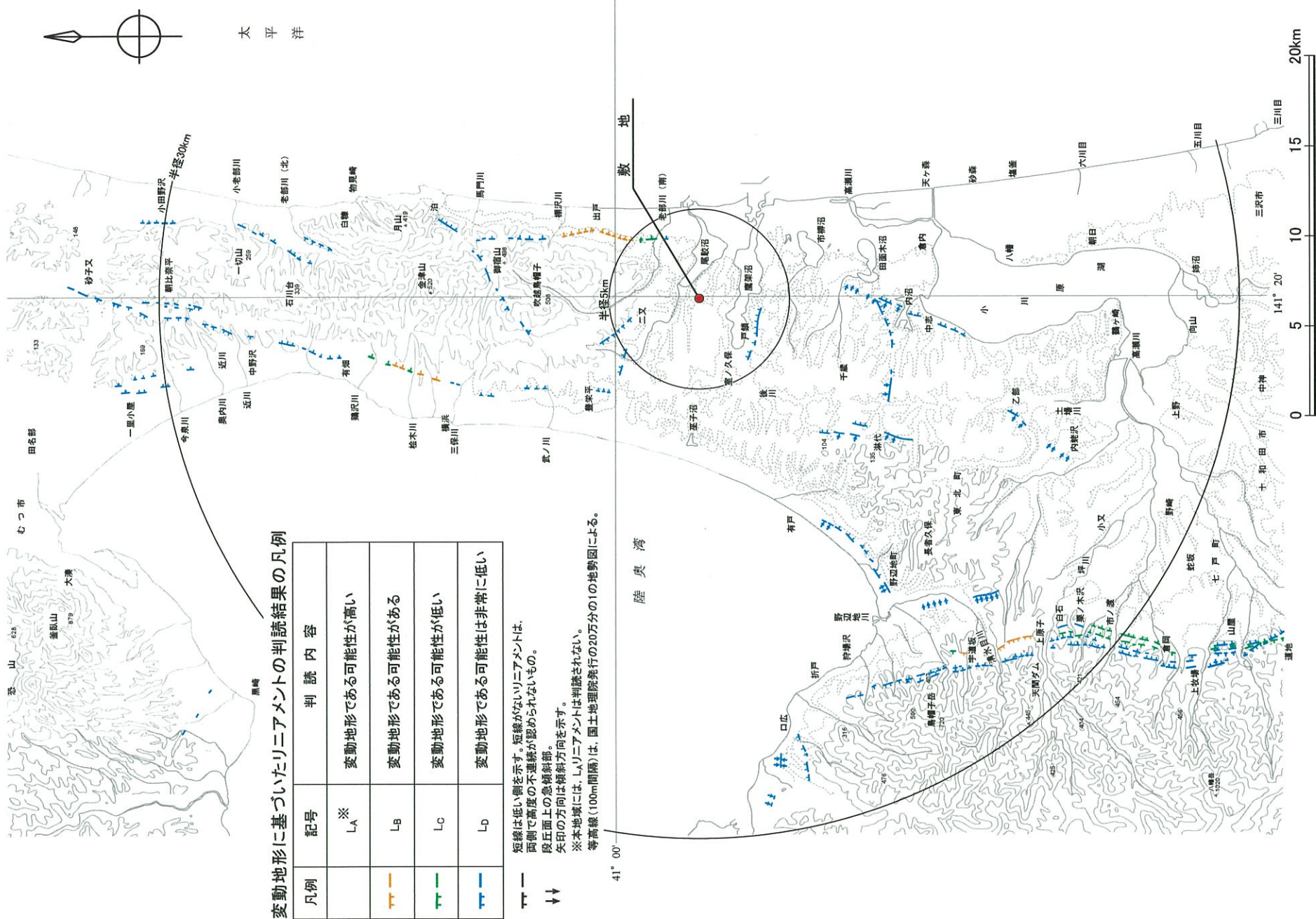
~~~~~は不整合関係を示す。

注) 芳賀・山口 (1990) から引用。

第3.2-5図 六ヶ所層及び砂子又層の地質年代測定結果図



第3.2-6 図 敷地周辺陸域の地形面区分図



太平洋

変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例

| 凡例 | 記号                  | 判読内容             |
|----|---------------------|------------------|
|    | ※<br>L <sub>A</sub> | 変動地形である可能性が高い    |
|    | L <sub>B</sub>      | 変動地形である可能性がある    |
|    | L <sub>C</sub>      | 変動地形である可能性が低い    |
|    | L <sub>D</sub>      | 変動地形である可能性は非常に低い |

短線は低い點を示す。短線がないリニアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。

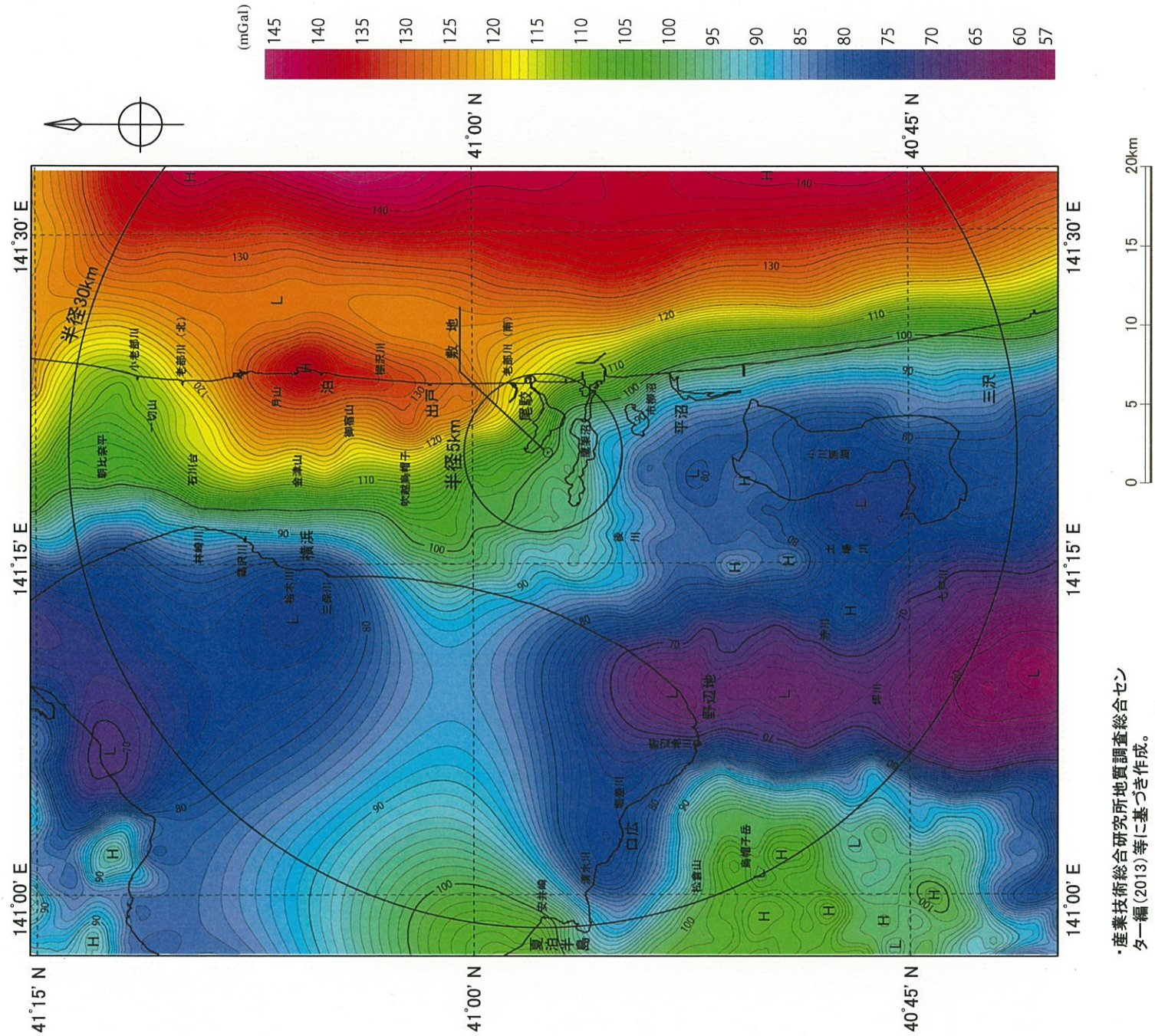
段丘面上の急傾斜部。

矢印の方向は傾斜方向を示す。

※本地域には、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。

等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図による。

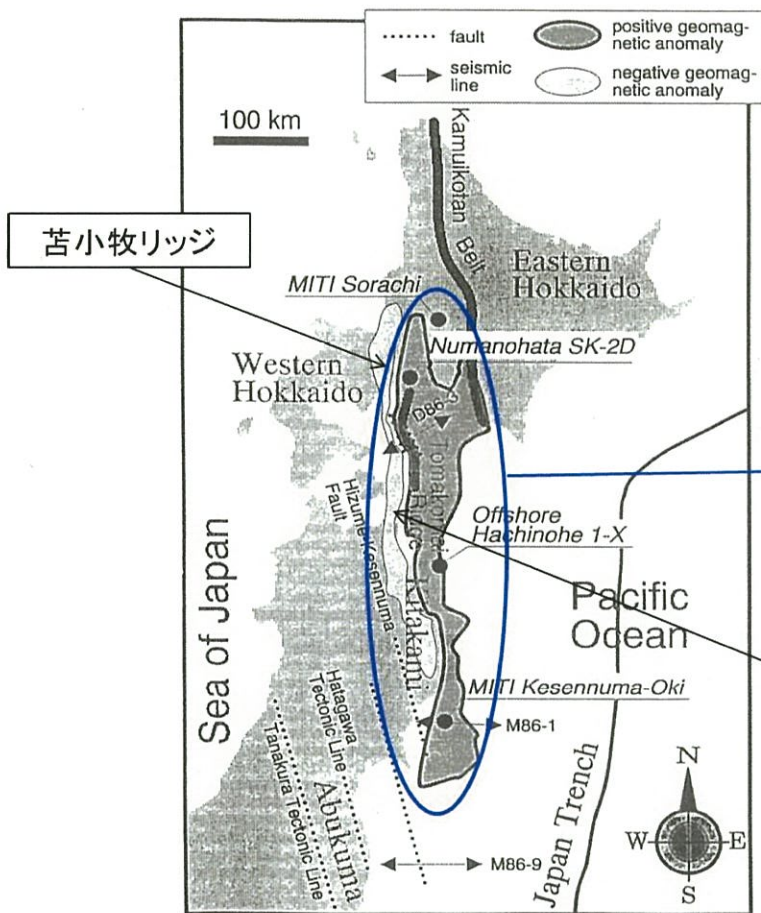
第3.2-7 図 敷地周辺陸域のリニアメント・変動地形の分布図



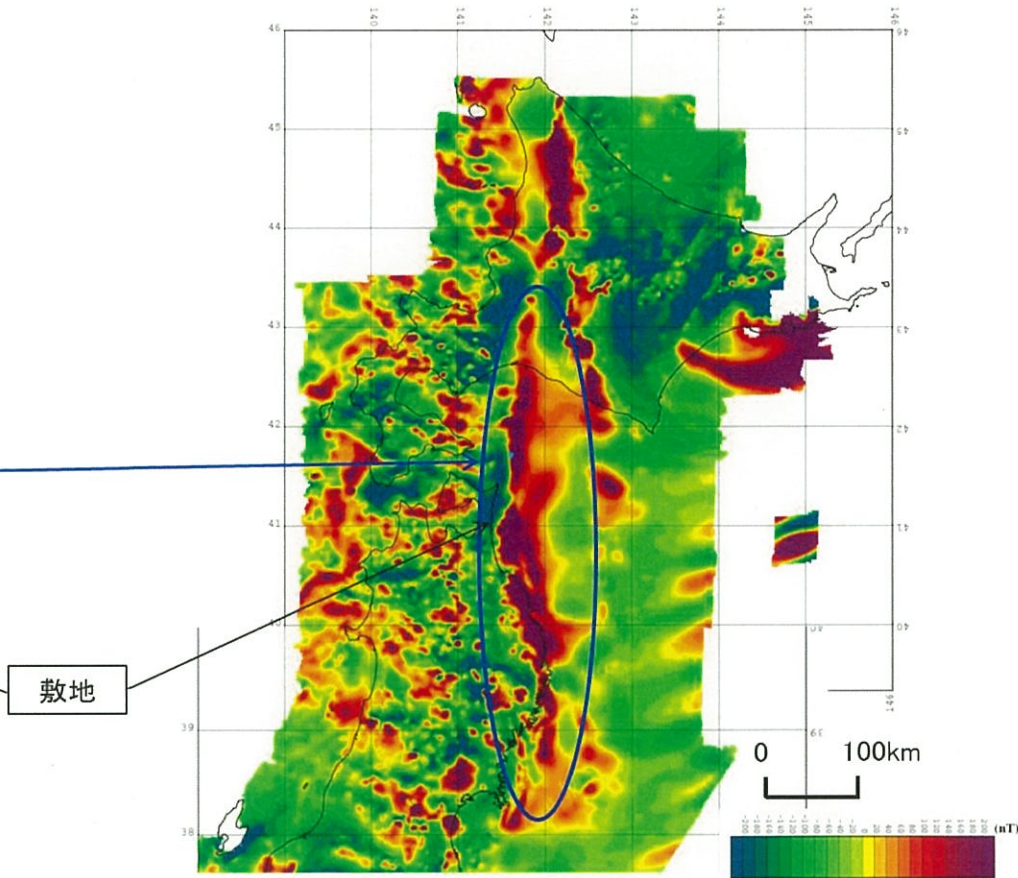
- ・産業技術総合研究所地質調査総合センター編(2013)等に基づき作成。
- ・ブーゲー異常値のコンター間隔は1mGal。
- ・ブーゲー密度値は、 $2.67 \text{ g/cm}^3$  を使用。
- ・座標原点が、北緯 $40^{\circ}00'$  東経 $140^{\circ}50'$  の平面直角座標系で製図。

第3.2-8図 敷地周辺の重力異常図 (ブーゲー異常図)



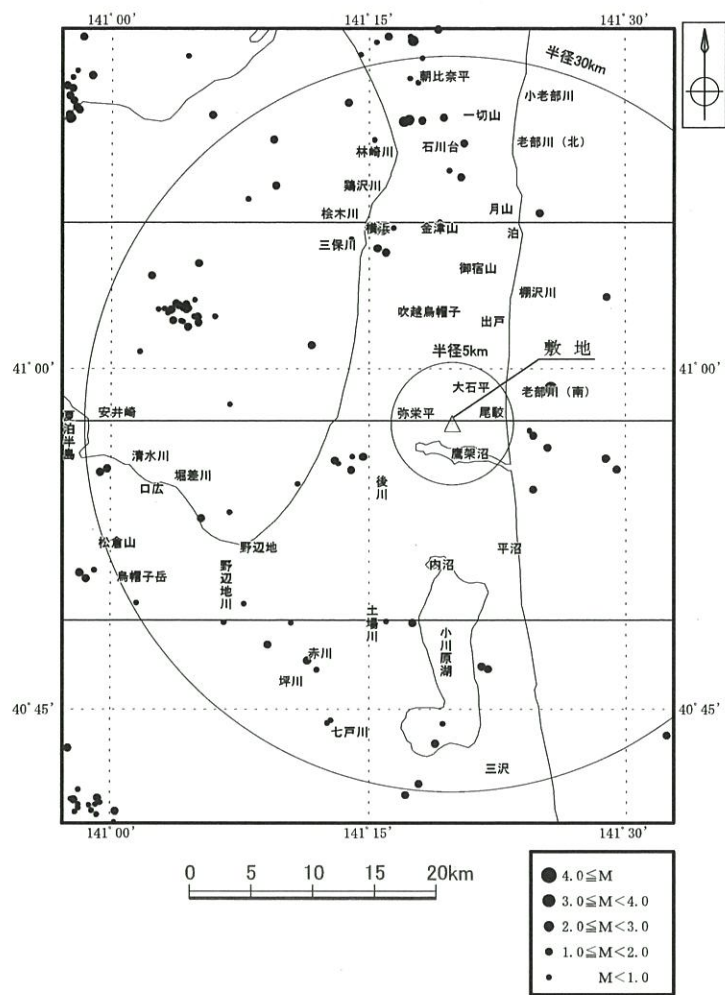


長崎(1997)より抜粋・一部加筆  
北海道・東北日本のインデックス・マップ



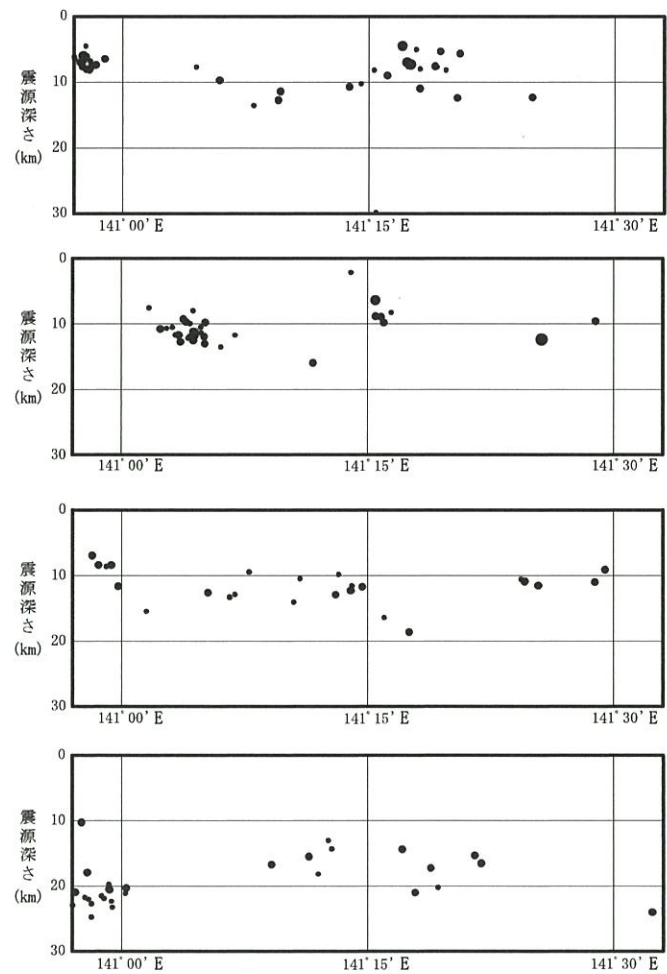
中塚・大熊(2009)より抜粋・一部加筆  
磁気異常分布

第3.2-9図 敷地周辺の磁気異常図



小・微小地震分布平面図

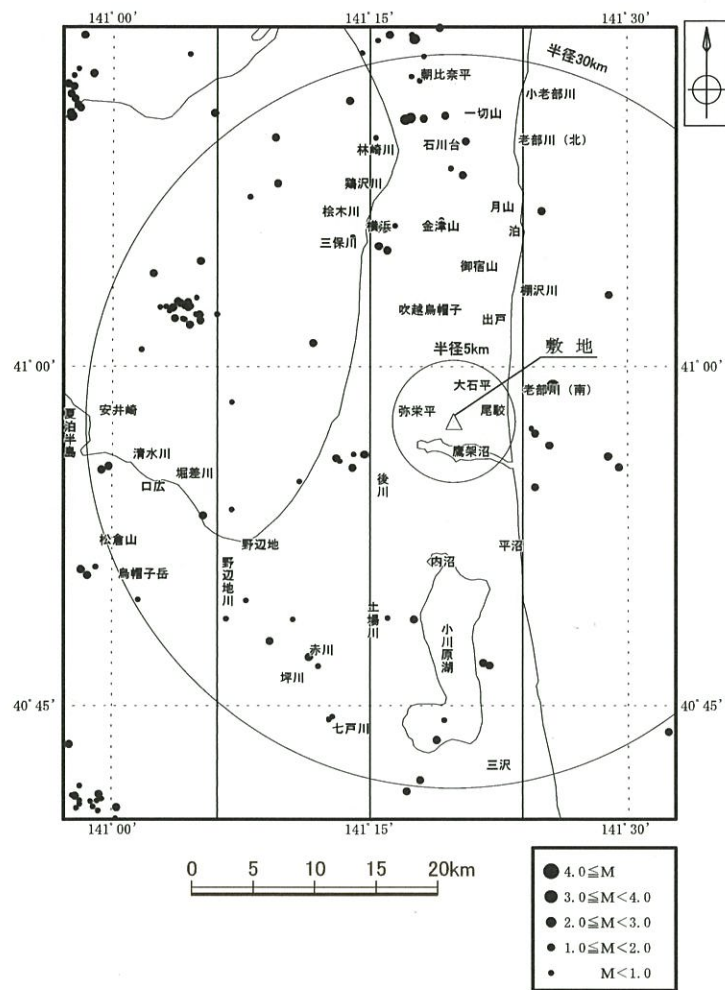
(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ  $\leq 30$ km)



小・微小地震分布断面図

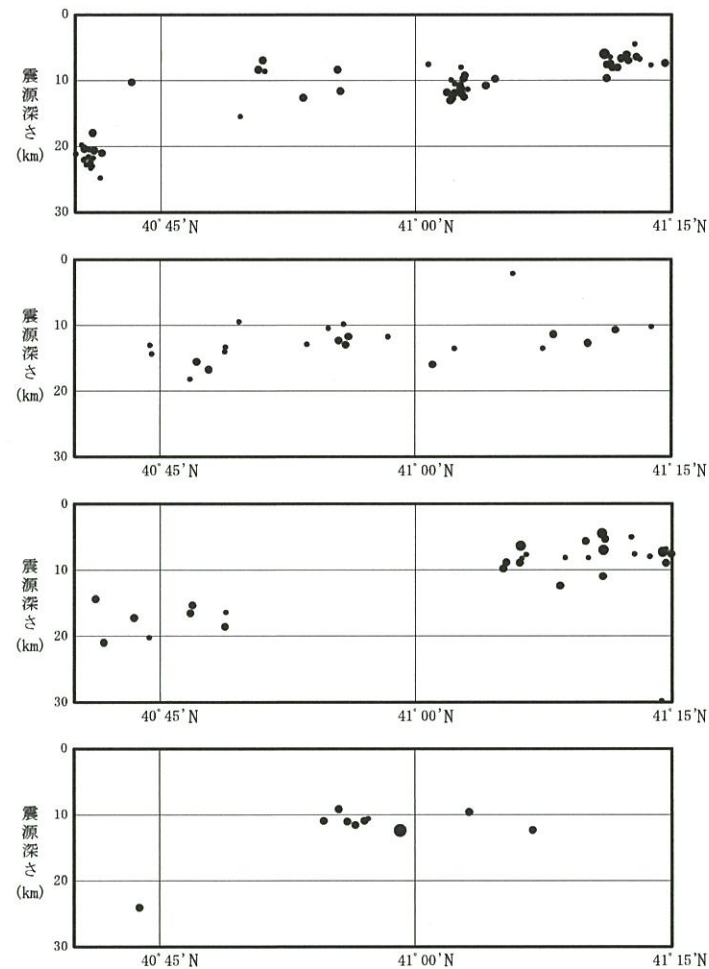
(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ  $\leq 30$ km)

第3.2-10図(1) 敷地周辺の小・微小地震分布図(東西方向)



小・微小地震分布平面図

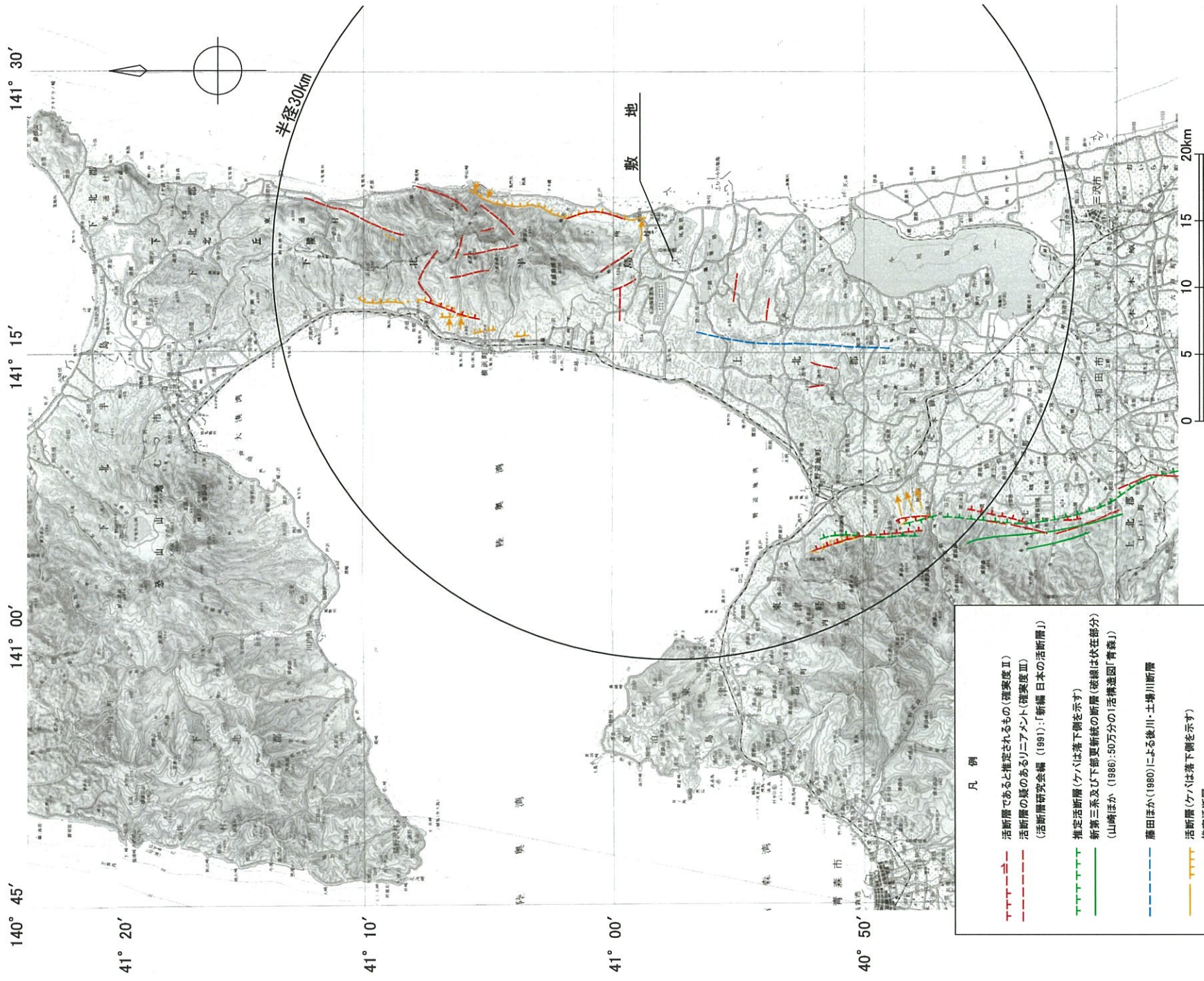
(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)



小・微小地震分布断面図

(東経140° 57' ~141° 33', 北緯40° 40' ~41° 15'  
2009年1月1日~2015年7月31日,  $M \leq 5$ , 震源深さ $\leq 30$ km)

第3.2-10図(2) 敷地周辺の小・微小地震分布図(南北方向)



凡例

- 活断層であると推定されるもの(確実度Ⅱ)
- 活断層の疑いのあるリニアメント(確実度Ⅲ)
- (活断層研究会編(1991):「新編 日本の活断層」)
- 推定活断層(ケハは着下側を示す)
- 新第三系及び下部更新統の断層(破線は伏在部分)
- (山崎ほか(1986):50万分の1活断層図「青森」)
- 藤田ほか(1980)による後川・土埴川断層
- 活断層(ケハは着下側を示す)
- 推定活断層
- ↑ 傾動

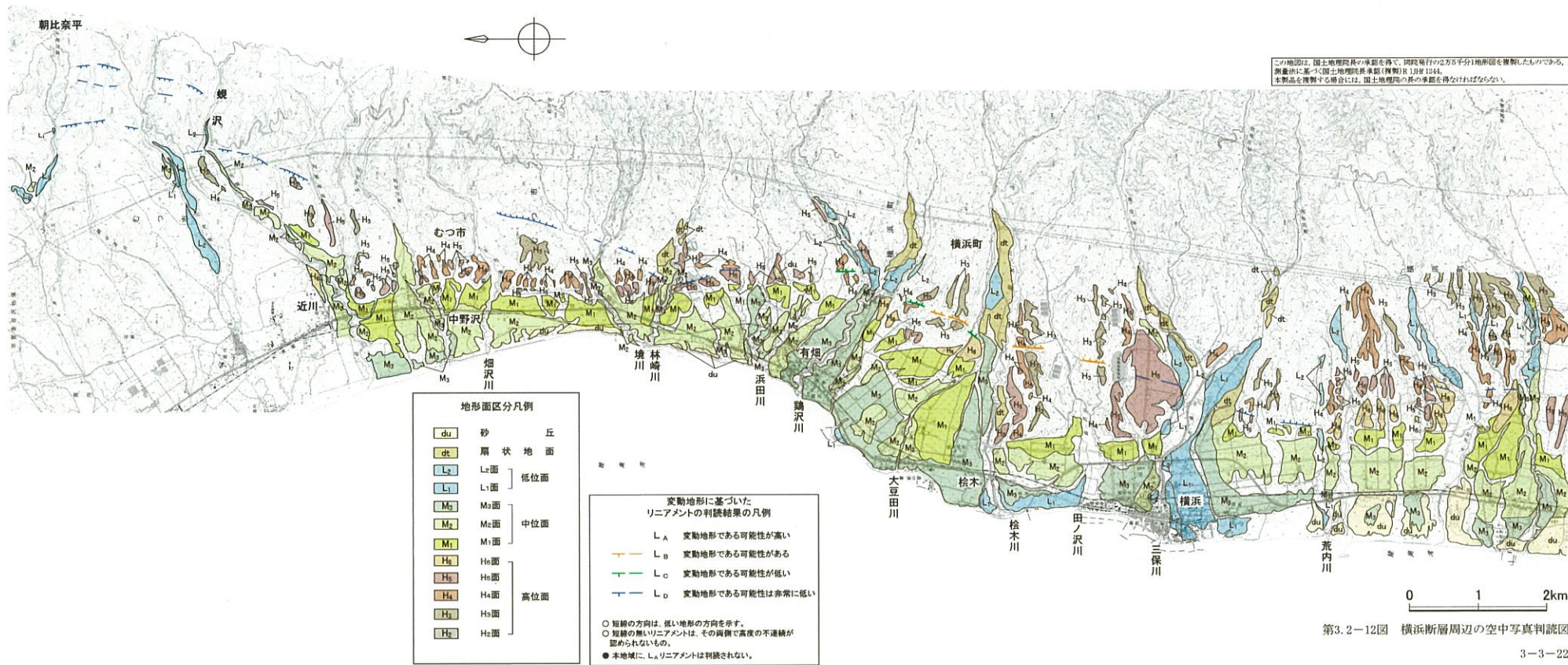
(今泉他編(2018):活断層詳細デジタルマップ(新編))

注)本図は、上記文献の線分等比例縮尺したものである。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地勢図を複製したものである。  
 測画法に基づく国土地理院長承認(複製)R 11HF 1244。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならぬ。

第3.2-11図 敷地周辺陸域の活断層分布図(半径30km範囲)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R.1.31第124号。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地形面区分凡例

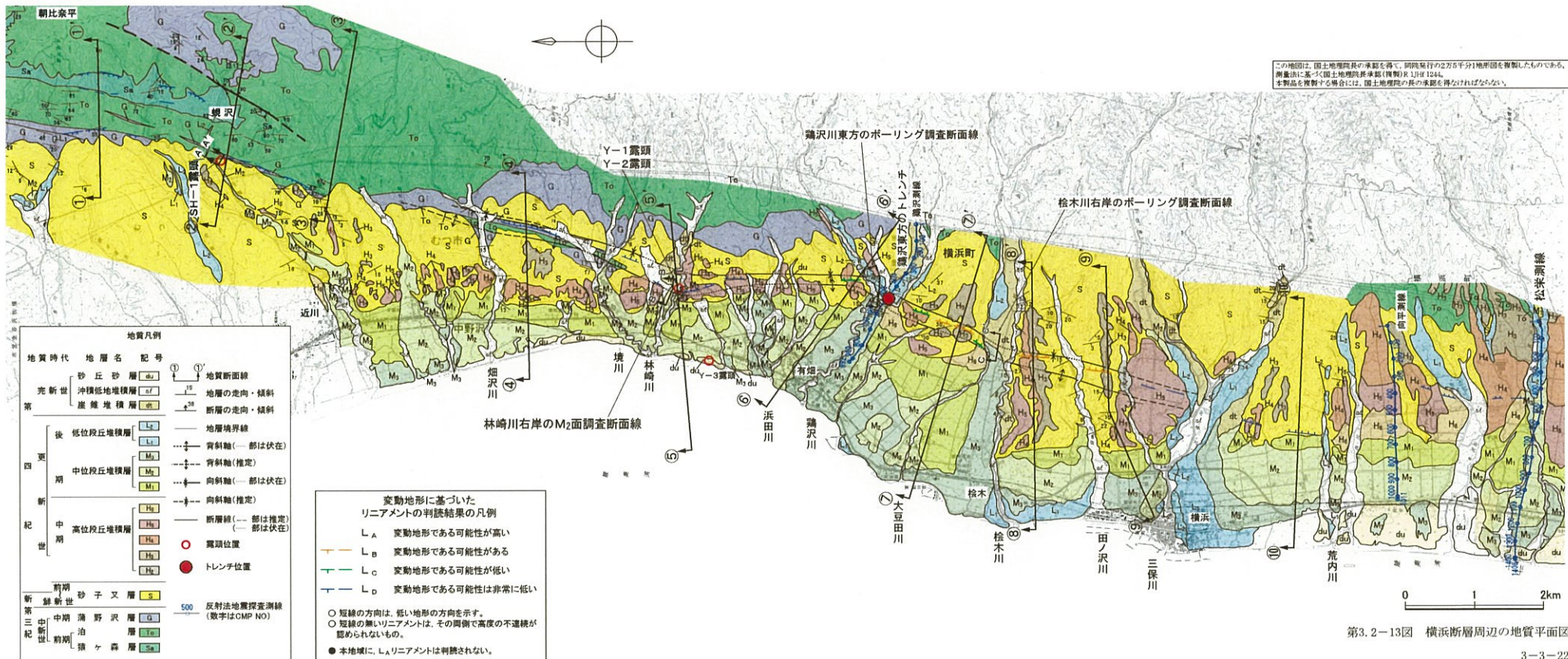
|                  |      |
|------------------|------|
| du               | 砂丘   |
| dt               | 扇状地面 |
| L <sub>2</sub> 面 | 低位面  |
| L <sub>1</sub> 面 |      |
| M <sub>3</sub> 面 | 中位面  |
| M <sub>2</sub> 面 |      |
| M <sub>1</sub> 面 |      |
| H <sub>6</sub> 面 | 高位面  |
| H <sub>5</sub> 面 |      |
| H <sub>4</sub> 面 |      |
| H <sub>3</sub> 面 |      |
| H <sub>2</sub> 面 |      |

変動地形に基づいた  
 リニアメントの判読結果の凡例

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
 L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
 L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
 L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地域に、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R.3.JHF.1244。  
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



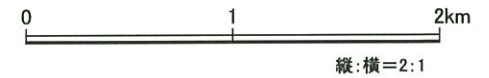
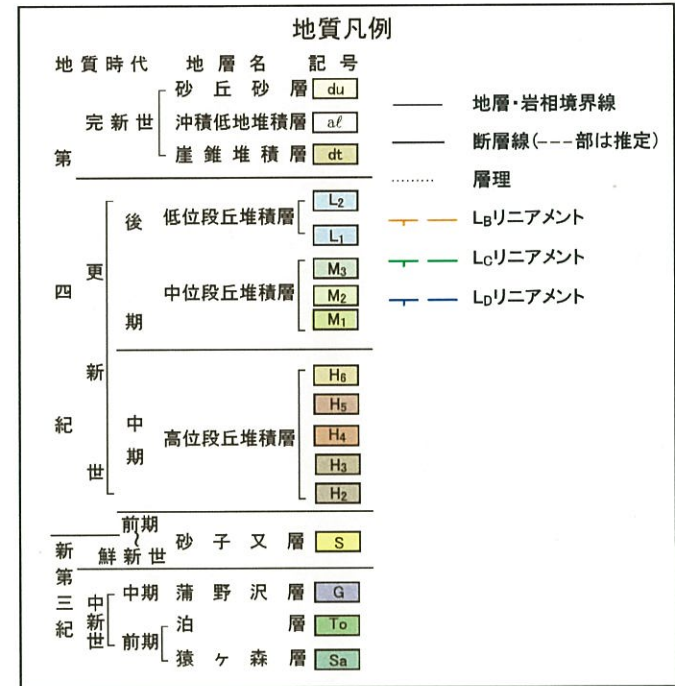
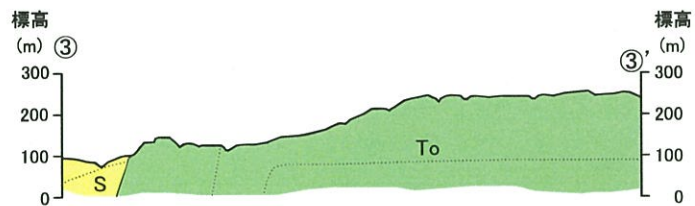
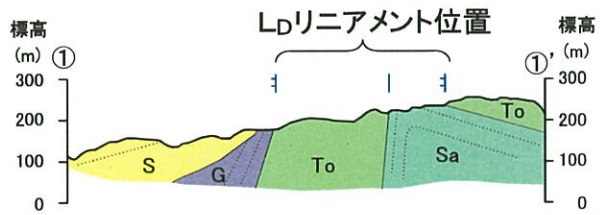
| 地質凡例  |         | 記号                |
|-------|---------|-------------------|
| 地質時代  | 地層名     | 記号                |
| 完新世   | 砂丘砂層    | [du]              |
| 第 3 紀 | 沖積低地堆積層 | [y]               |
|       | 崖堆積層    | [sa]              |
| 更 新 世 | 後位段丘堆積層 | [L <sub>1</sub> ] |
|       | 中位段丘堆積層 | [M <sub>1</sub> ] |
|       | 高位段丘堆積層 | [H <sub>1</sub> ] |
| 新 鮮 世 | 中期      | [M <sub>2</sub> ] |
|       | 前期      | [M <sub>3</sub> ] |
|       | 中期      | [H <sub>2</sub> ] |
|       | 前期      | [H <sub>3</sub> ] |
| 新 鮮 世 | 中期      | [G]               |
|       | 前期      | [S]               |

変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

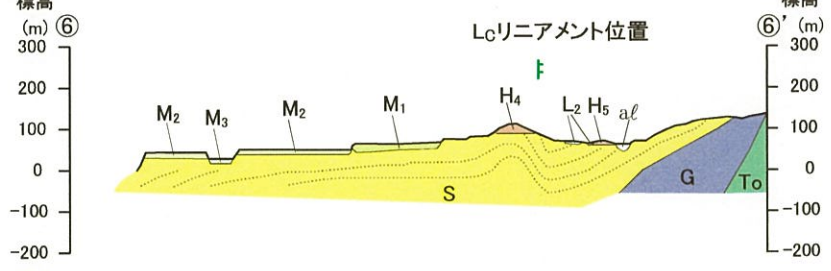
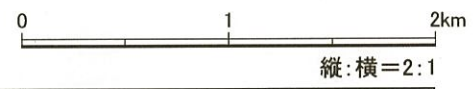
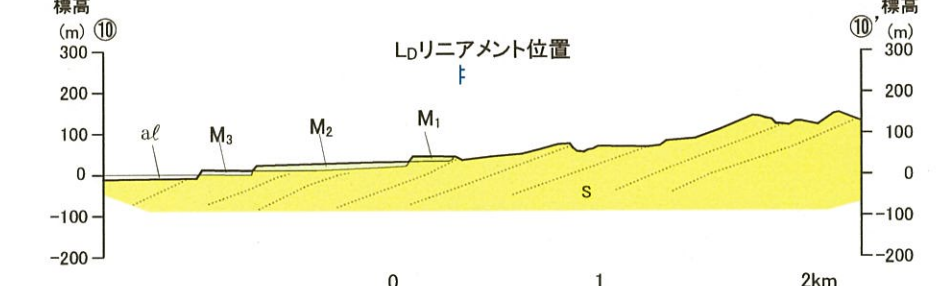
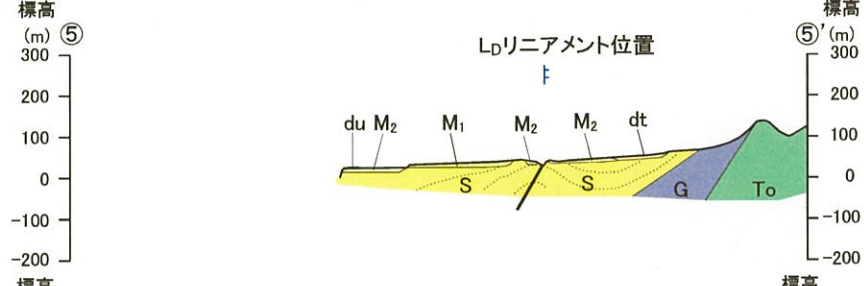
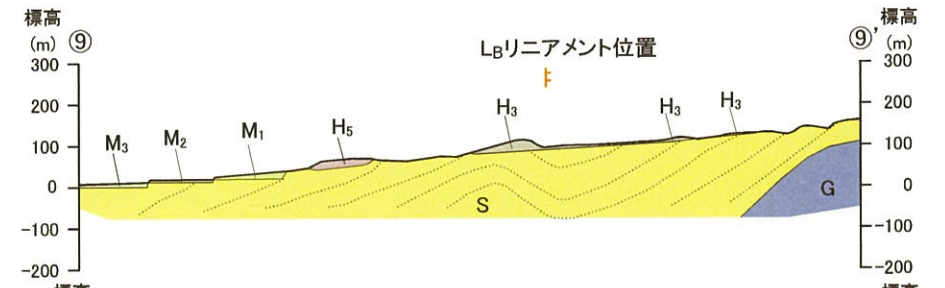
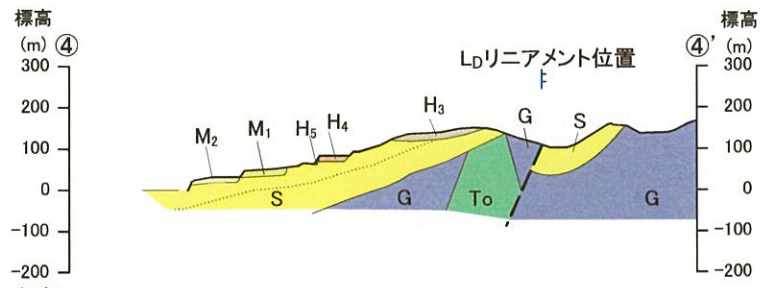
- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い
- L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある
- L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
- L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。

第3.2-13図 横浜断層周辺の地質平面図



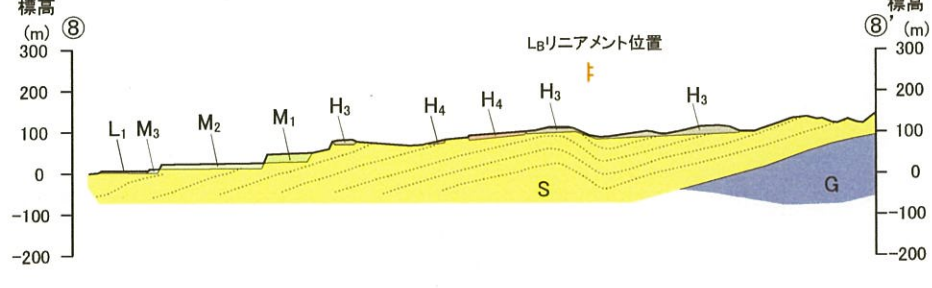
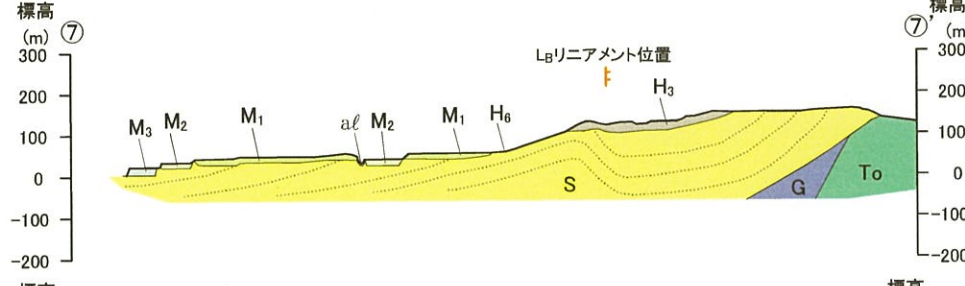
第3.2-14図(1) 横浜断層周辺の地質断面図  
3-3-229



| 地質凡例 |         |         |    |
|------|---------|---------|----|
| 地質時代 | 地層名     | 記号      |    |
| 完新世  | 砂丘砂層    | du      |    |
|      | 沖積低地堆積層 | al      |    |
|      | 崖錐堆積層   | dt      |    |
| 第四紀  | 後期      | 低位段丘堆積層 | L2 |
|      |         |         | L1 |
|      |         | 中位段丘堆積層 | M3 |
|      |         | M2      |    |
|      |         | M1      |    |
|      | 中期      | 高位段丘堆積層 | H6 |
| H5   |         |         |    |
| H4   |         |         |    |
| H3   |         |         |    |
|      | H2      |         |    |
| 鮮新世  | 砂子又層    | S       |    |
|      | 蒲野沢層    | G       |    |
|      | 泊層      | To      |    |
| 前期   | 猿ヶ森層    | Sa      |    |

|            |               |
|------------|---------------|
| —          | 地層・岩相境界線      |
| — (---)    | 断層線 (---部は推定) |
| .....      | 層理            |
| — (orange) | LBリニアメント      |
| — (green)  | LCリニアメント      |
| — (blue)   | LDリニアメント      |

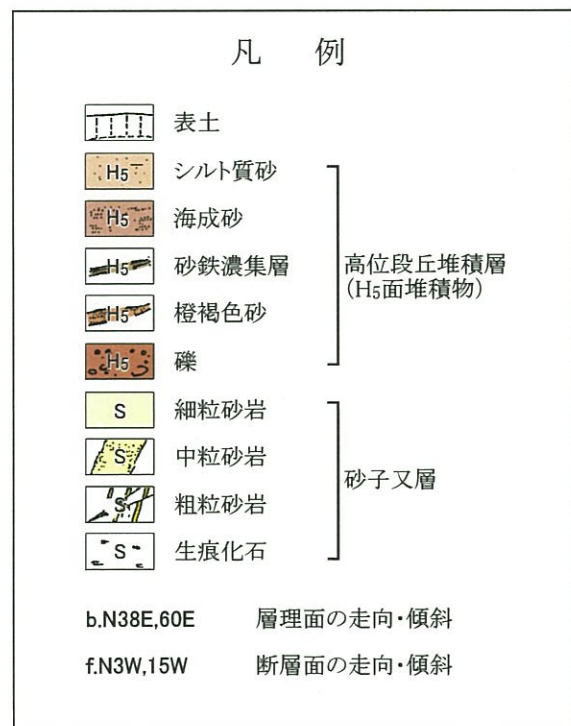
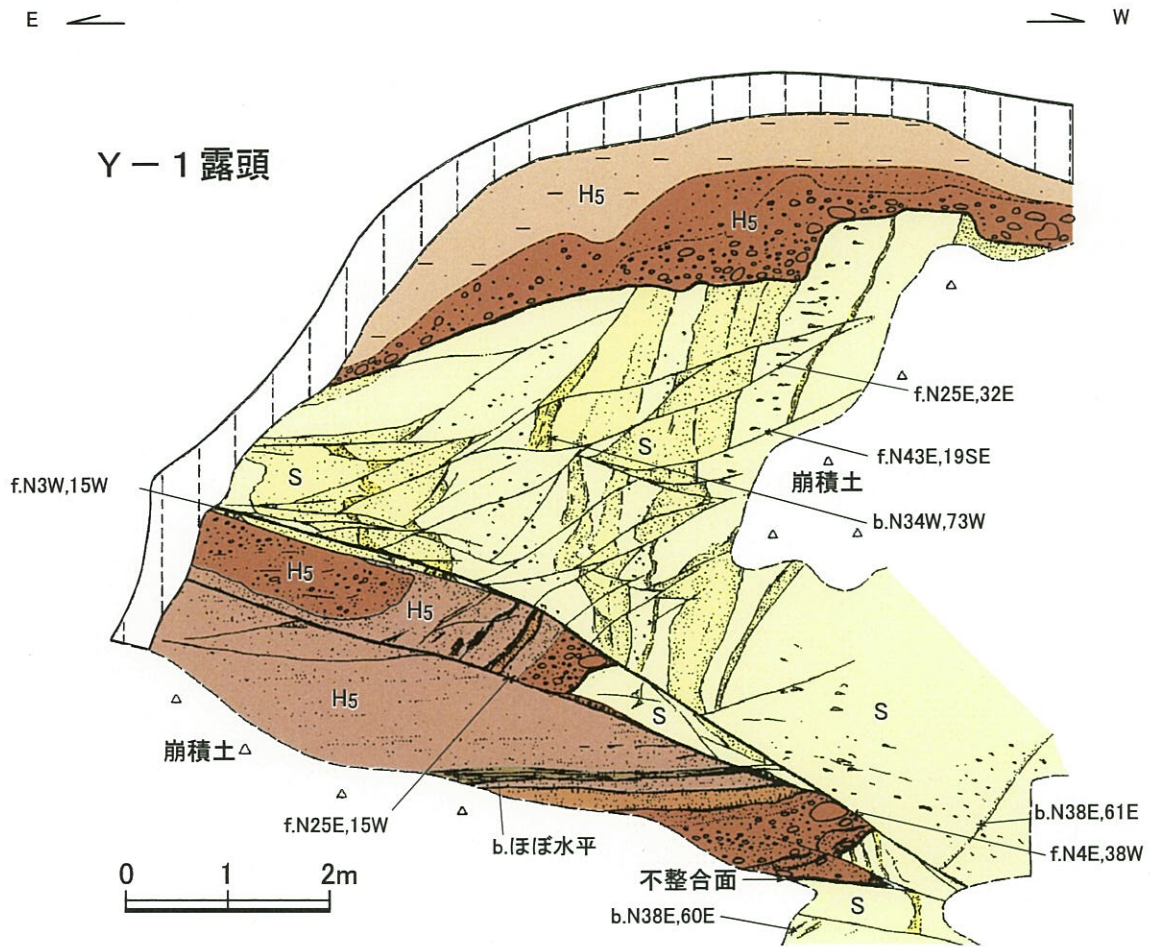


第3.2-14図(2) 横浜断層周辺の地質断面図  
3-3-230







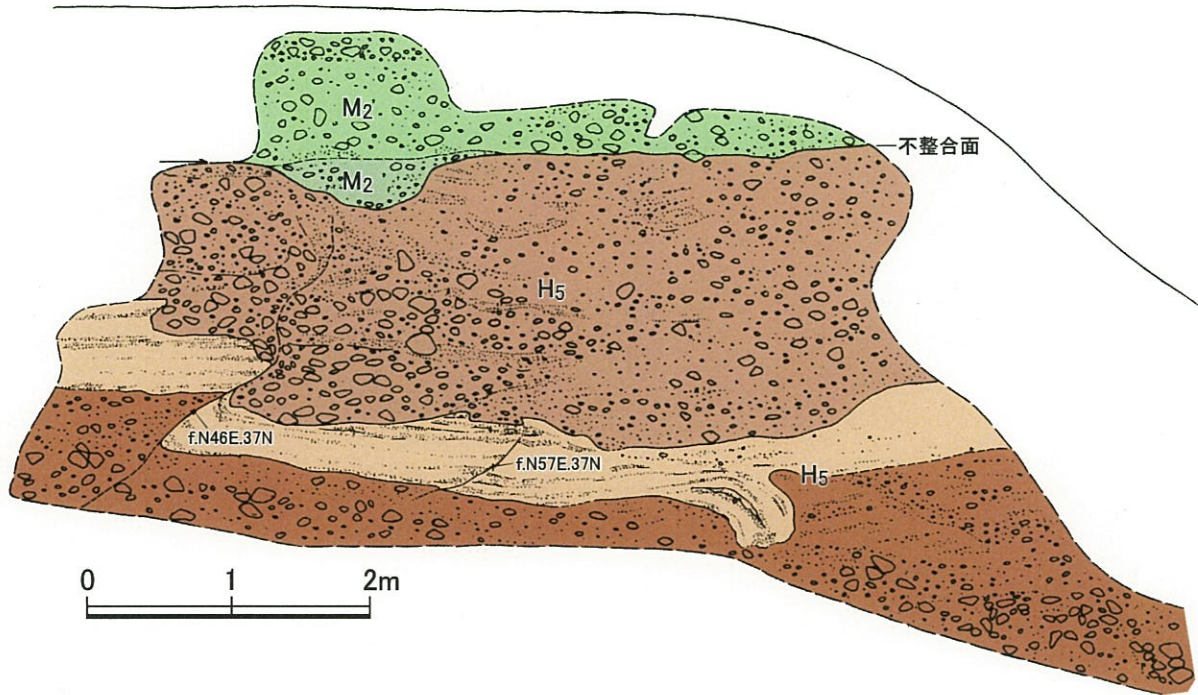


第3.2-17図 横浜町林崎川左岸の断層露頭スケッチ図 (Y-1 露頭)  
3-3-233

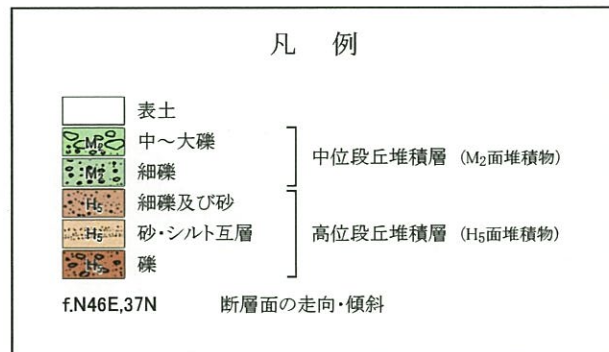
Y-2 露頭

N ↙

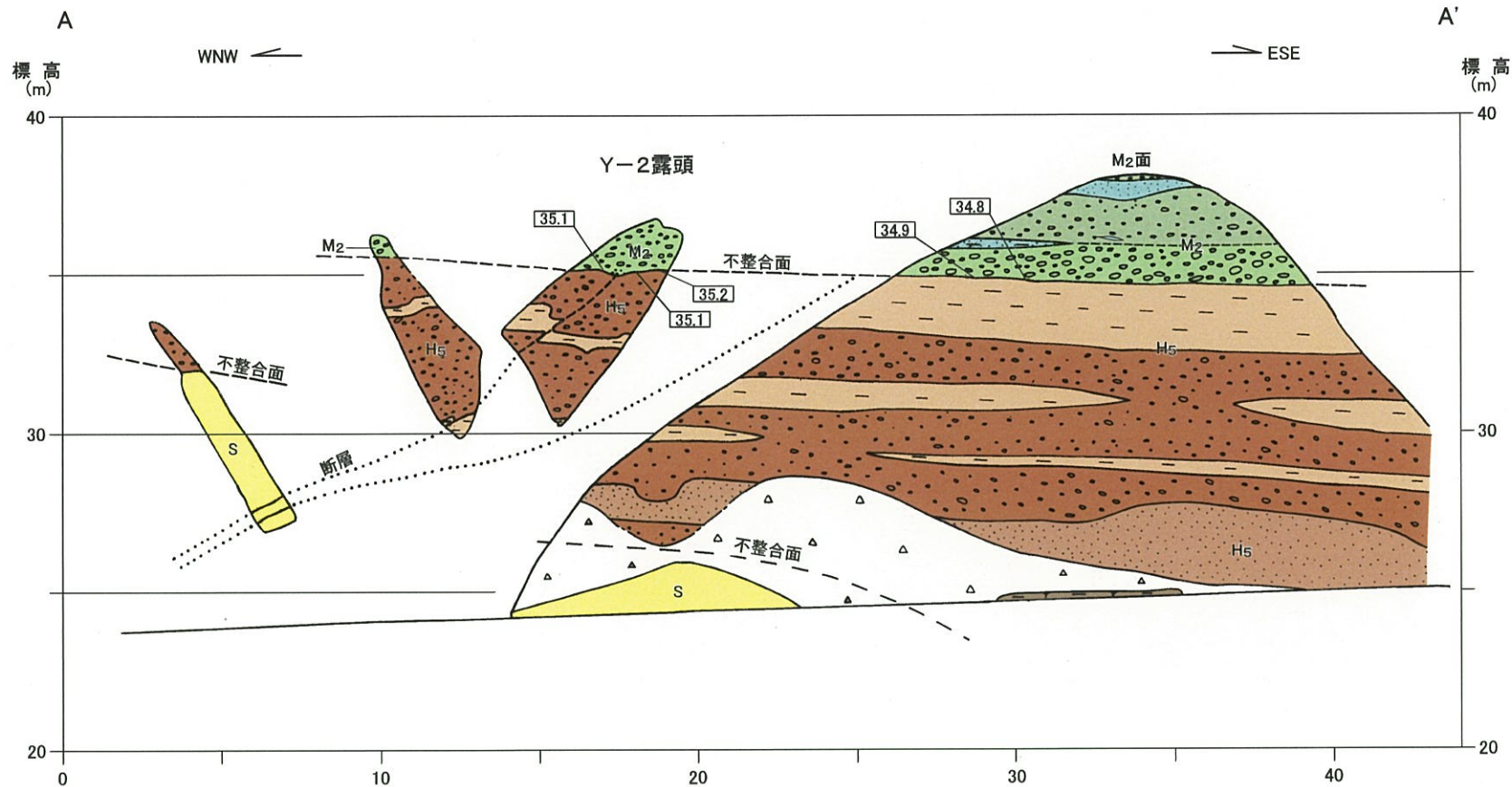
↘ S



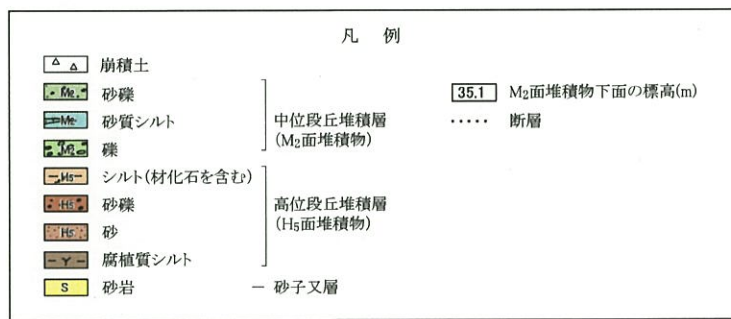
高位段丘堆積層(H5面堆積物)に変位を与える逆断層である。  
H5面堆積物中の砂・シルト互層に約40cmの北西上がりの変位が認められるが、その上位の中位段丘堆積層(M2面堆積物)下面に変位・変形は認められない。



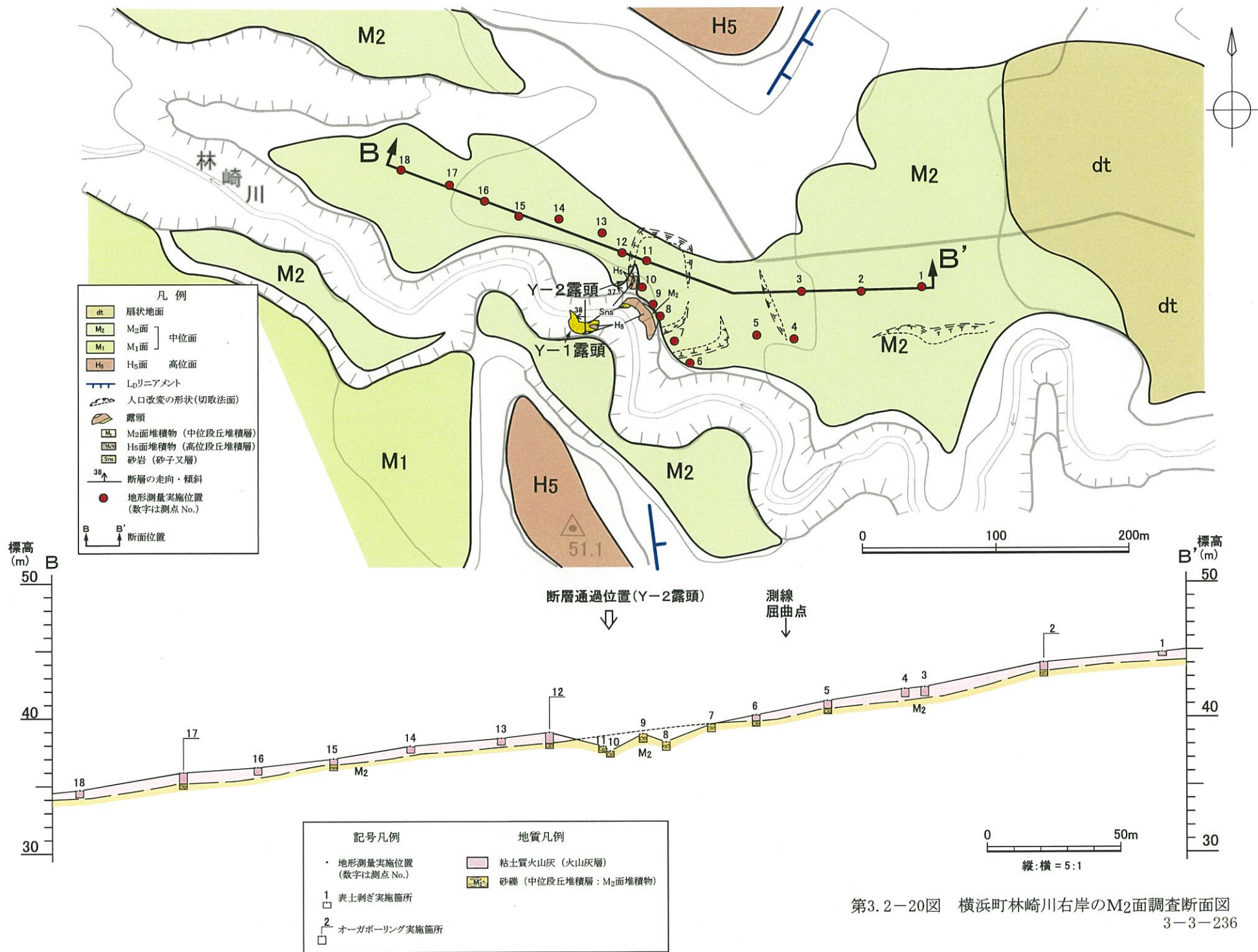
第3.2-18図 横浜町林崎川右岸の断層露頭スケッチ図 (Y-2 露頭)



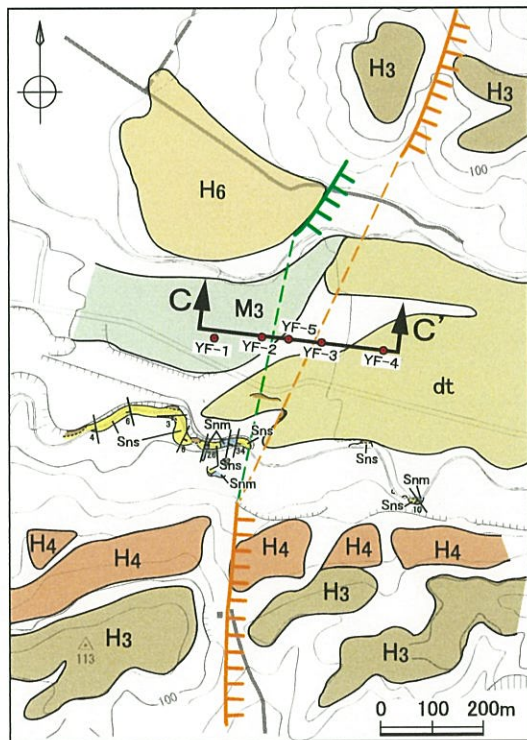
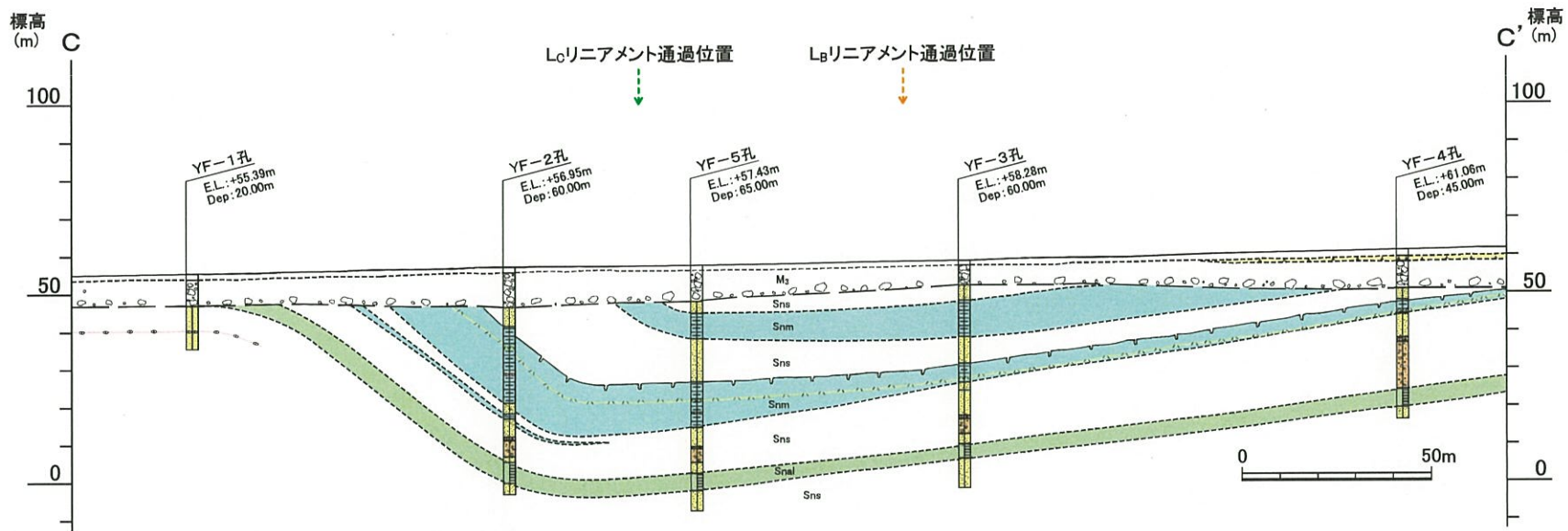
断面位置を横浜町林崎川の断層露頭周辺ルートマップに示す。



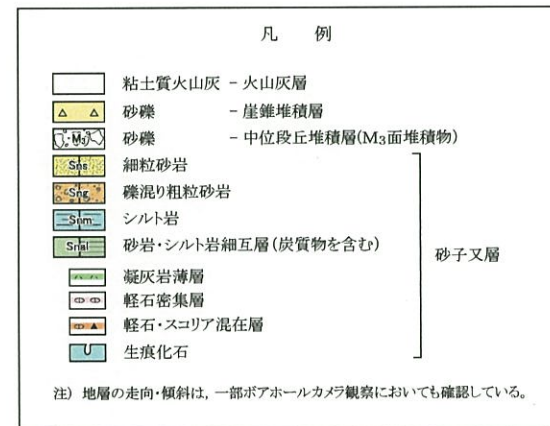
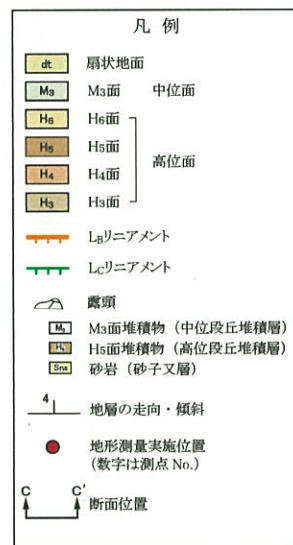
第3.2-19図 横浜町林崎川の断層露頭周辺A-A'断面図  
3-3-235



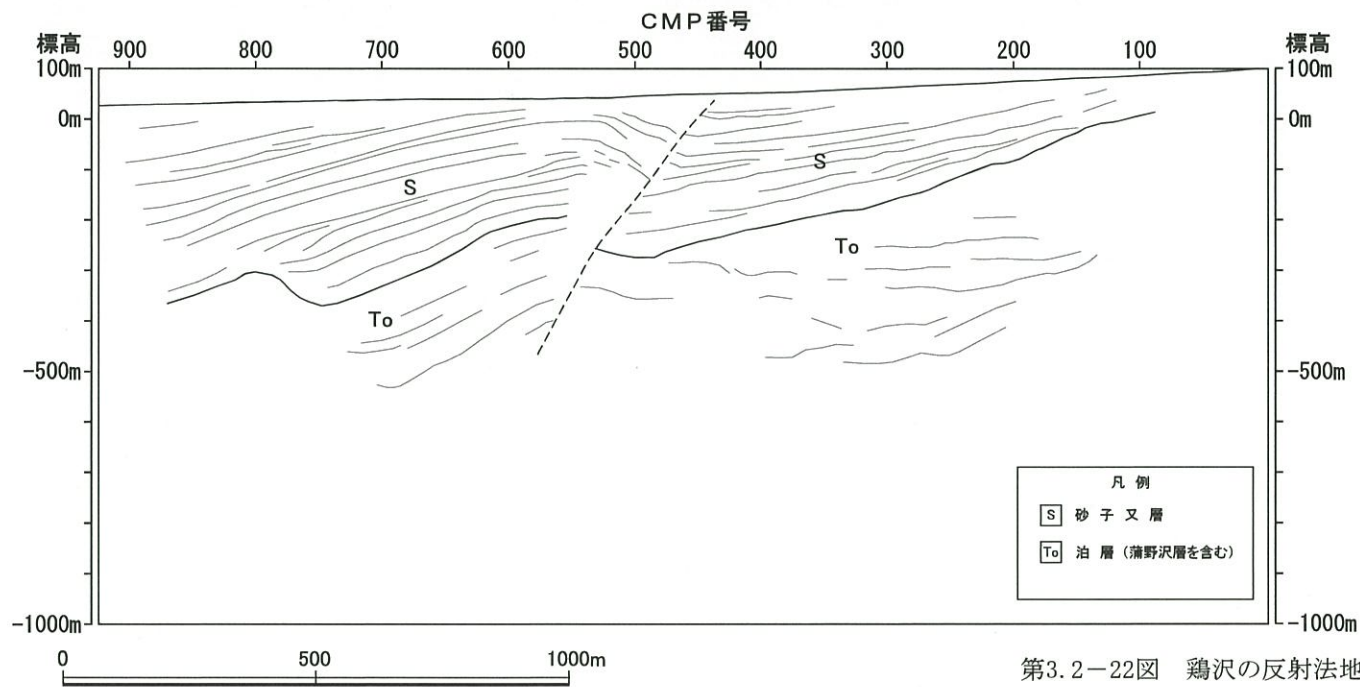
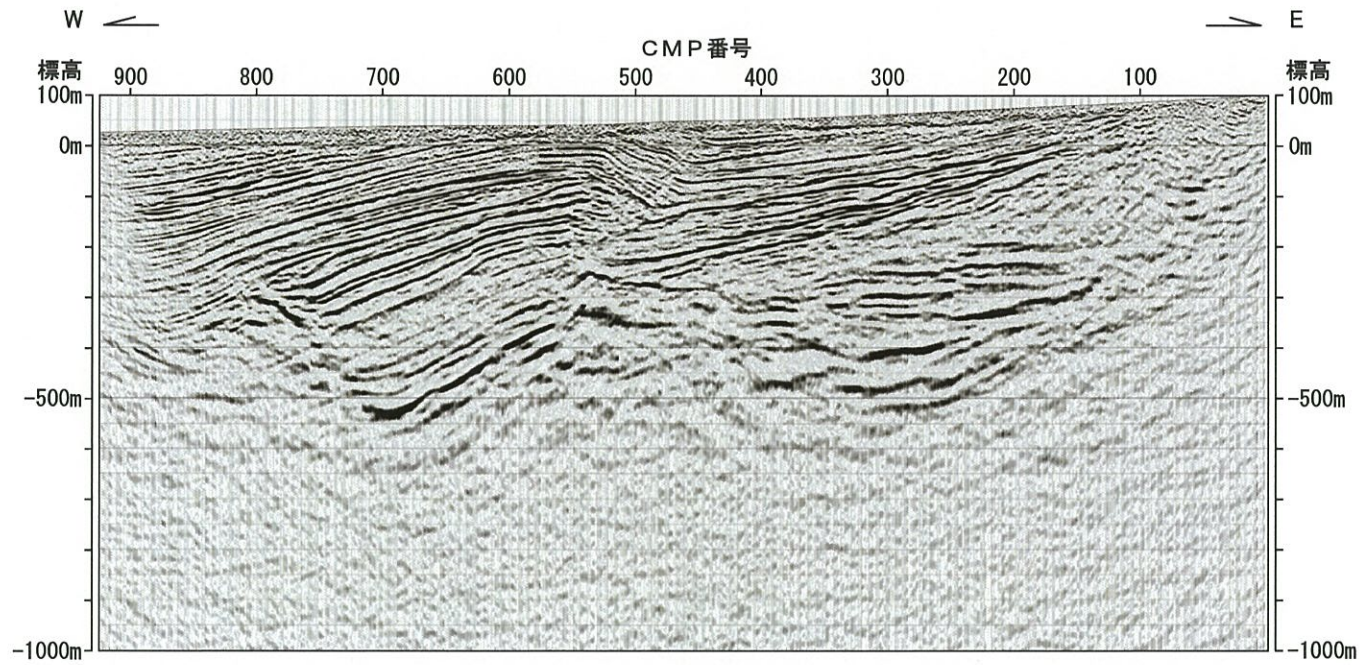
第3.2-20図 横浜町林崎川右岸のM<sub>2</sub>面調査断面図  
3-3-236



調査地点位置図

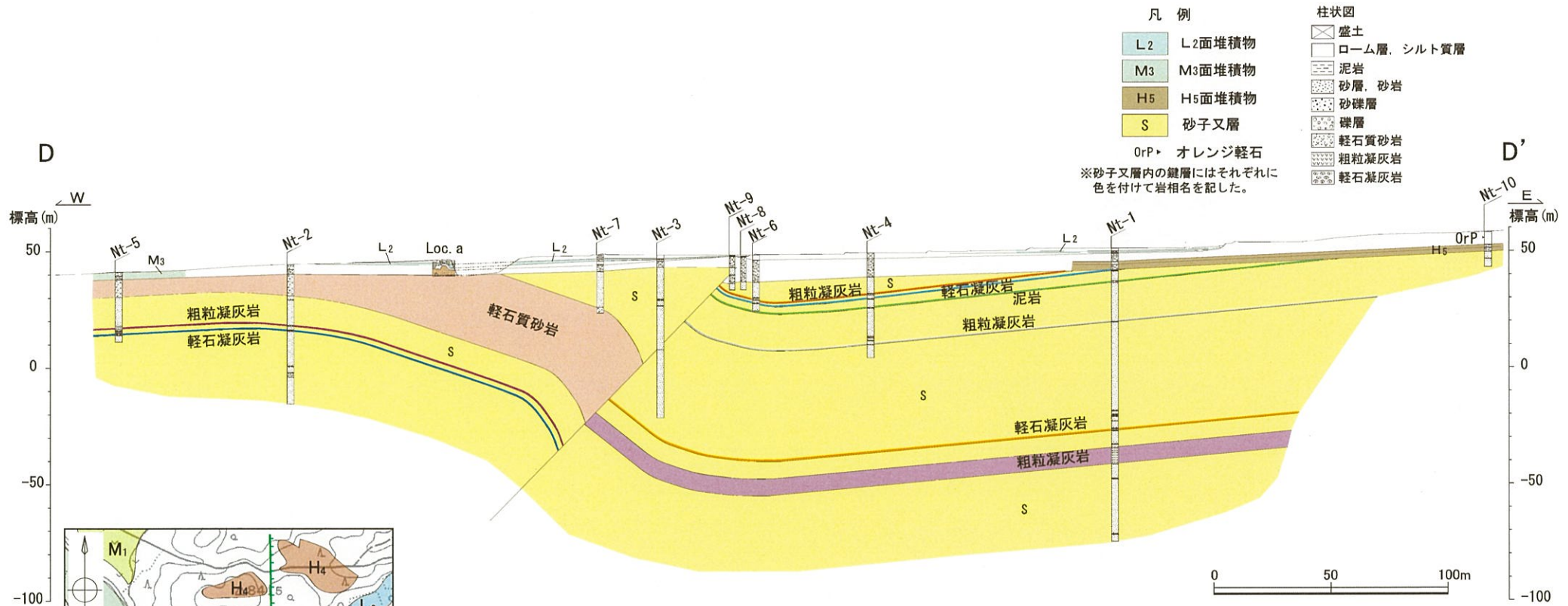


第3.2-21図 横浜町桧木川右岸のボーリング調査結果図

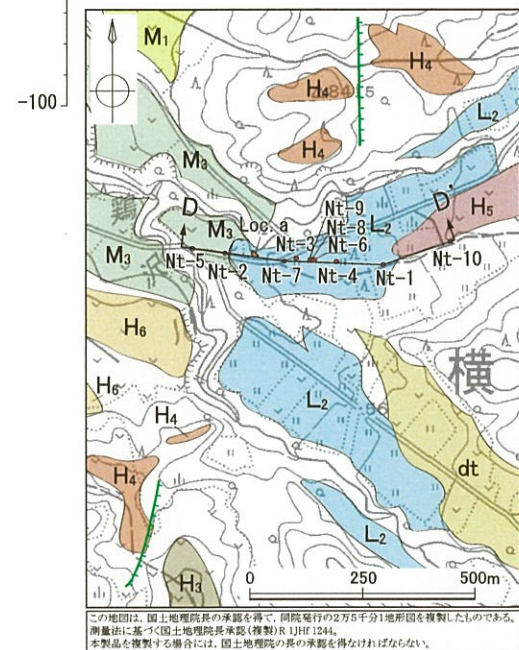


第3.2-22図 鶏沢の反射法地震探査結果図(深度断面)  
3-3-238

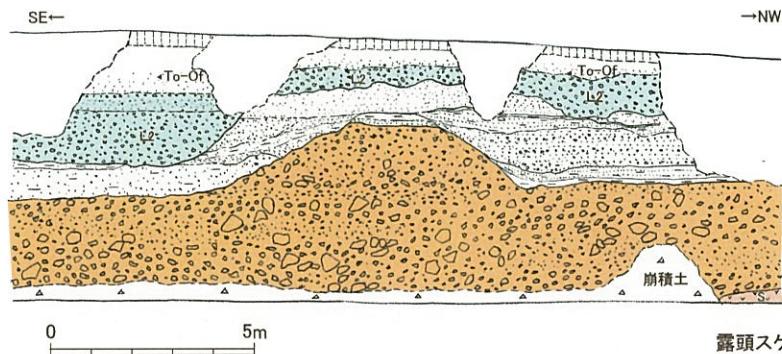




- 凡例
- L2 L2面堆積物
  - M3 M3面堆積物
  - H5 H5面堆積物
  - S 砂子又層
  - OrP オレンジ軽石
- ※砂子又層内の鍵層にはそれぞれに色を付けて岩相名を記した。
- 柱状図
- 盛土
  - ローム層, シルト質層
  - 泥岩
  - 砂層, 砂岩
  - 砂礫層
  - 礫層
  - 軽石質砂岩
  - 粗粒凝灰岩
  - 軽石凝灰岩



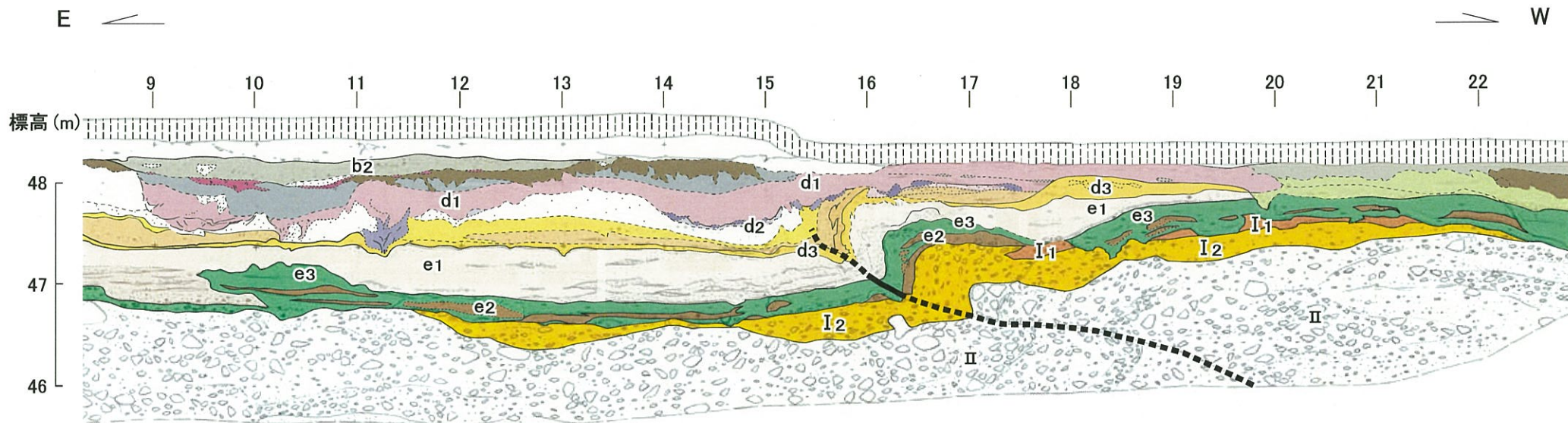
- 凡例
- L2 L2面
  - M3 M3面
  - M1 M1面
  - H6 H6面
  - H5 H5面
  - H4 H4面
  - H3 H3面
  - dt 土石流状扇状地面
  - LC リニアメント
  - 露頭位置
  - Nt-1 ボーリング位置・番号
  - D, D' 断面位置



- 凡例
- 黑色土壌
  - 砂混じりローム層
  - L2 礫層 (L2面堆積物)
  - 砂層 (先L2面堆積物)
  - シルト層 (先L2面堆積物)
  - 砂・シルト互層 (先L2面堆積物)
  - 礫・砂互層 (先L2面堆積物)
  - 細礫混じりシルト質砂層 (先L2面堆積物)
  - 礫層
  - S 砂質軽石凝灰岩 (砂子又層)
  - To-Of 十和田大不動火山灰層準

露頭スケッチ (Loc.a, 横浜町鶏沢川左岸)

第3.2-23図 鶏沢川東方のボーリング調査結果図  
3-3-239

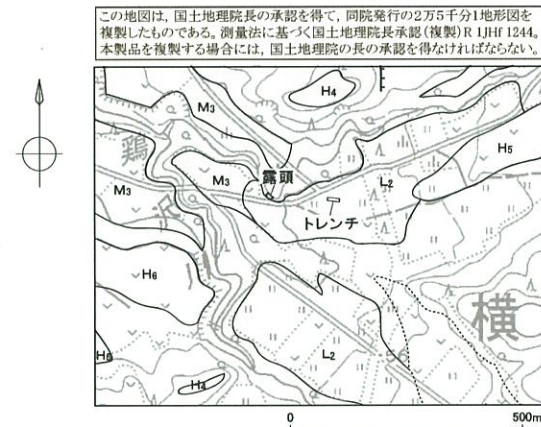


凡例

- |  |                                              |
|--|----------------------------------------------|
|  | 耕作土                                          |
|  | 盛土                                           |
|  | 黒色土壌                                         |
|  | 暗褐色ローム質シルト層~砂層 -- L <sub>2</sub> 面堆積物        |
|  | 腐植質砂層 (— 火山灰質部)                              |
|  | 灰色ローム質砂層                                     |
|  | 暗褐色シルト                                       |
|  | 暗灰色砂質シルト層                                    |
|  | 腐植質砂層 (— 砂, — 強腐植, — 火山灰質部)                  |
|  | 腐植質礫層                                        |
|  | 灰褐色シルト層                                      |
|  | 褐色砂質ローム層 (— シルト部)                            |
|  | 淡灰色ローム質砂質シルト層<br>(— 桃灰色火山灰質シルト: Aso-4テフラを含む) |
|  | 茶褐色ローム質砂層                                    |
|  | 黄色ローム質砂層                                     |
|  | 黒灰色砂層                                        |
|  | 黄褐色ローム質砂層                                    |
|  | 肌色ローム質シルト層                                   |
|  | 黒褐色砂層                                        |
|  | 白色~灰褐色シルト層                                   |

- |  |                       |        |
|--|-----------------------|--------|
|  | 砂層                    | 砂礫層 I  |
|  | I <sub>1</sub> 礫混じり砂層 |        |
|  | I <sub>2</sub> 赤褐色砂礫層 | 砂礫層 II |
|  | 砂質シルト層                |        |
|  | II 礫層                 |        |

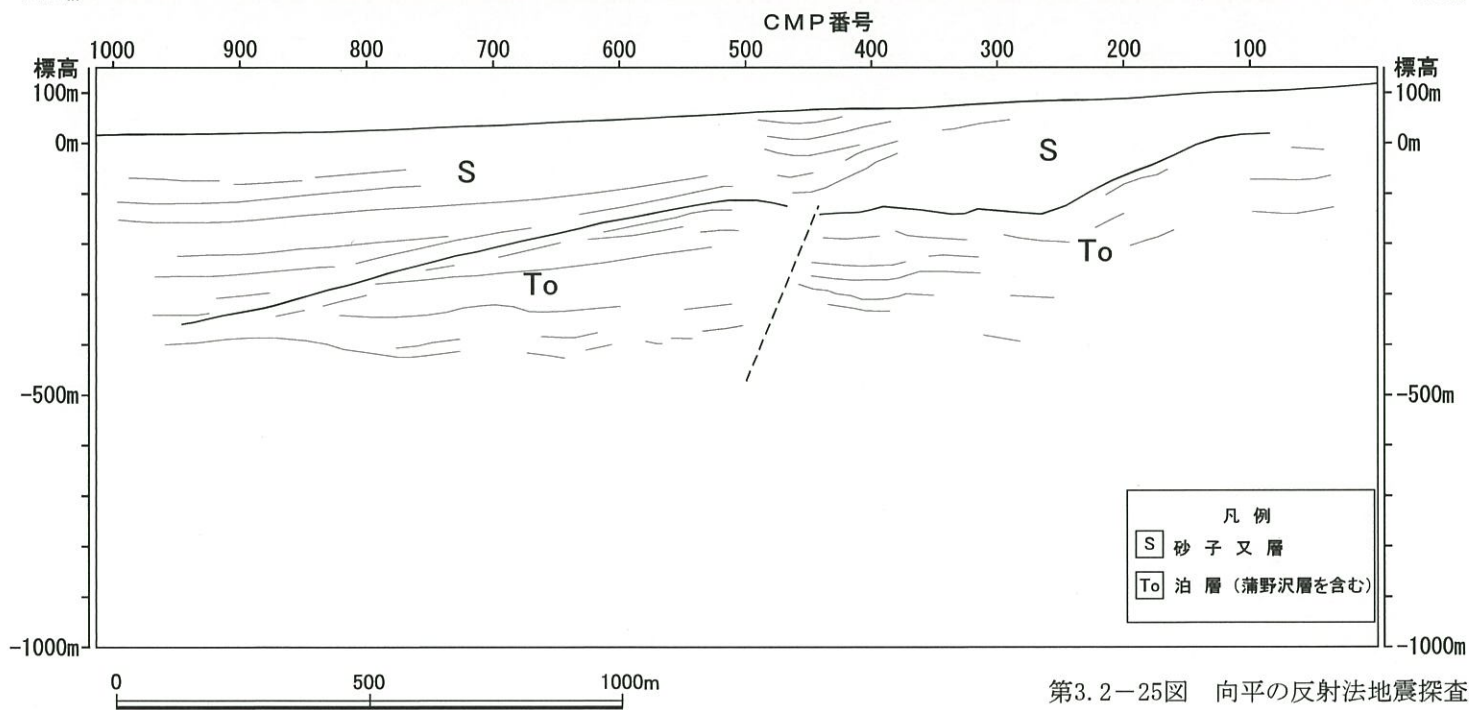
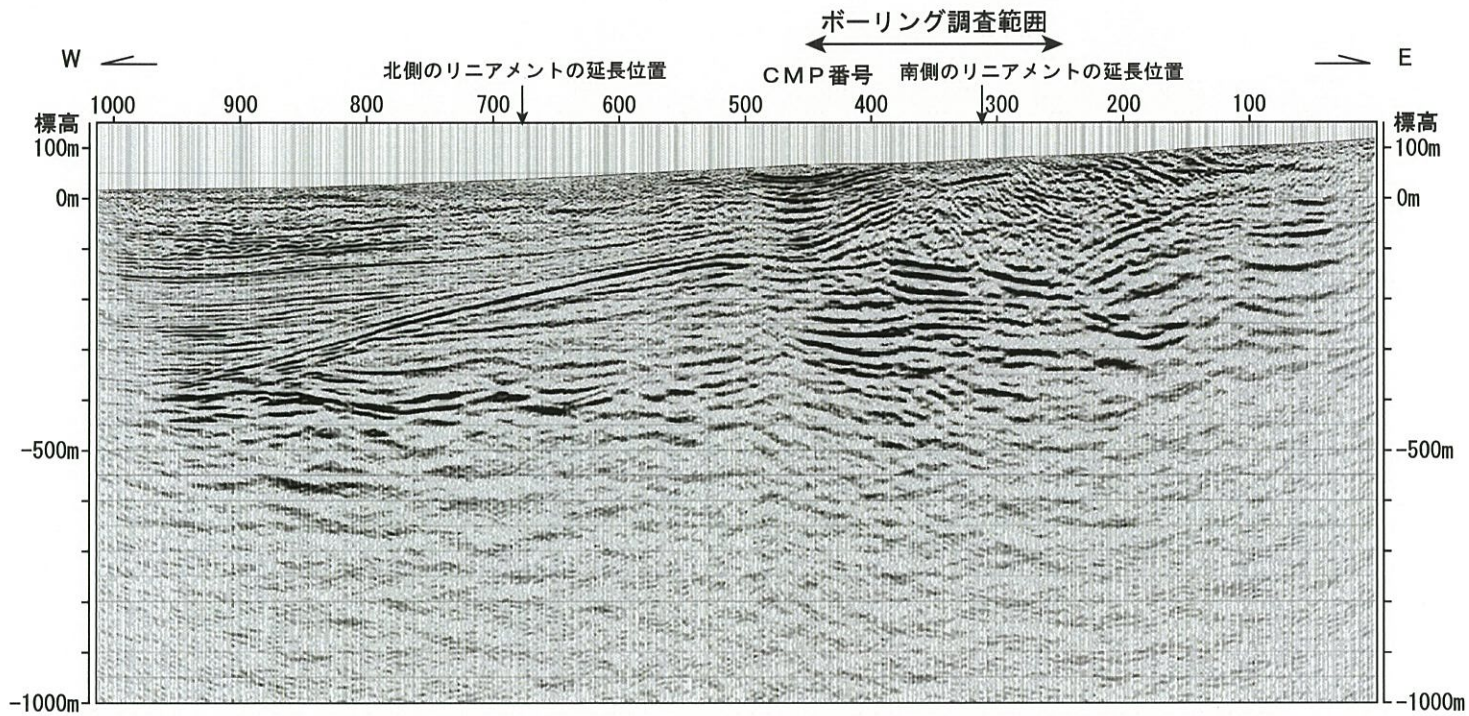
f. : 断層面の走向・傾斜



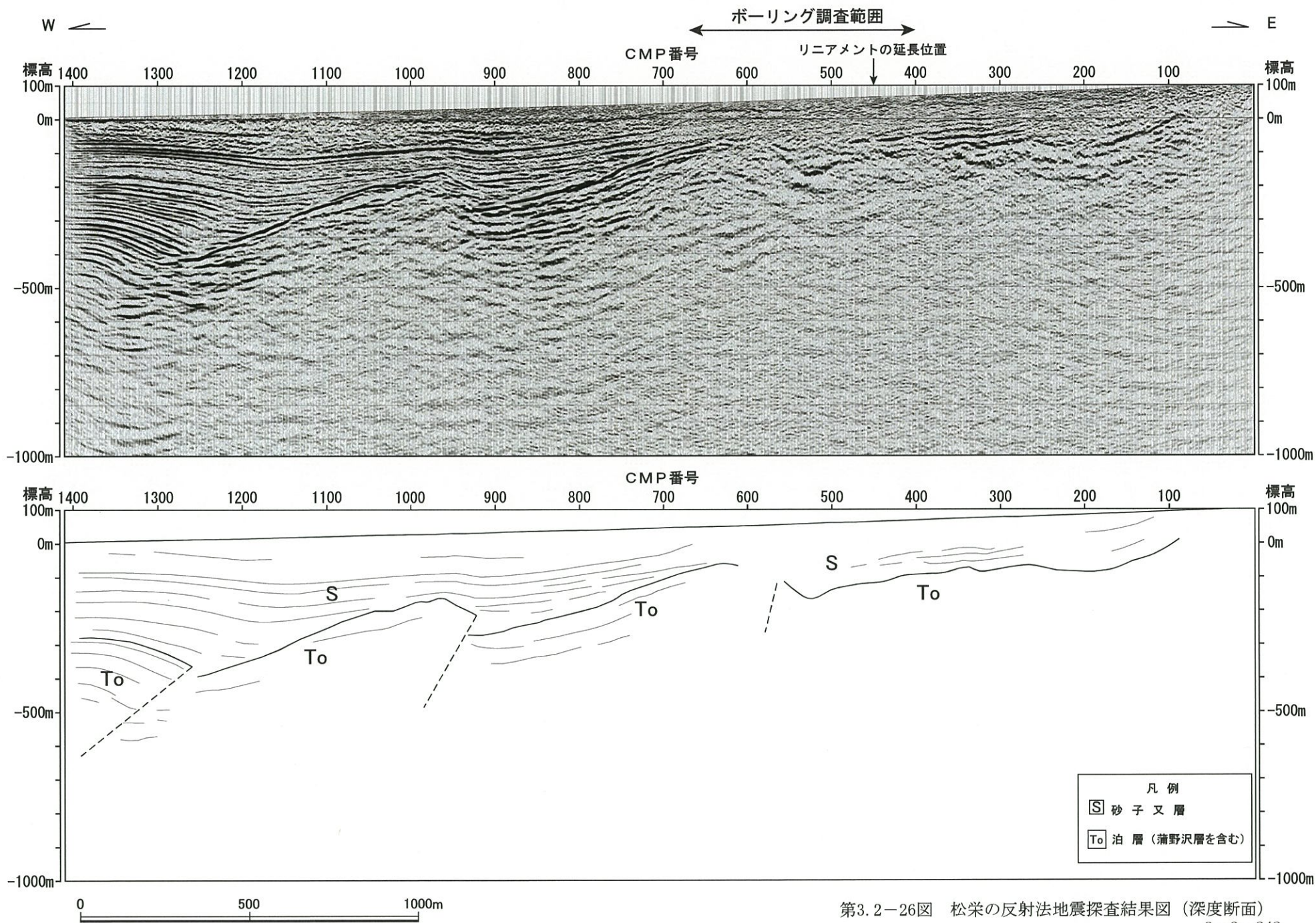
トレンチ位置図

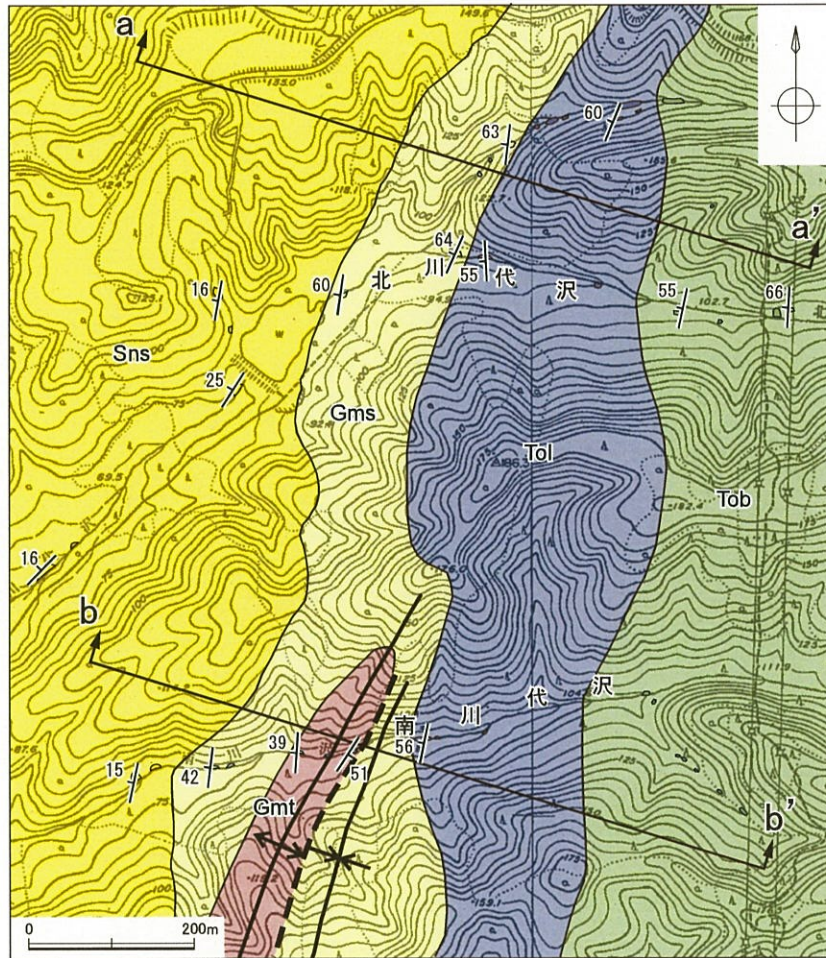
凡例は空中写真判読図参照

第3.2-24図 鶏沢川東方のトレンチ調査結果図 (南側法面断層付近のスケッチ)

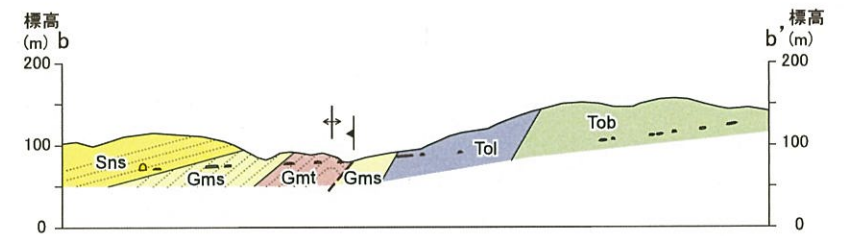
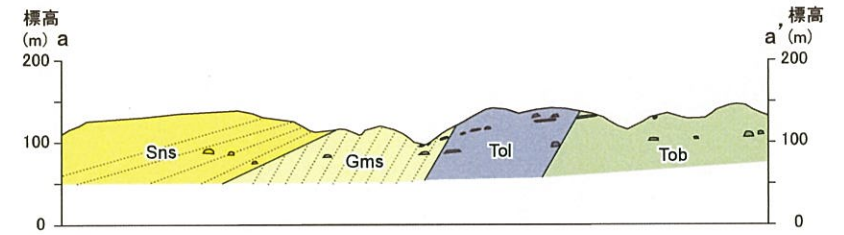


第3.2-25図 向平の反射法地震探査結果図 (深度断面)

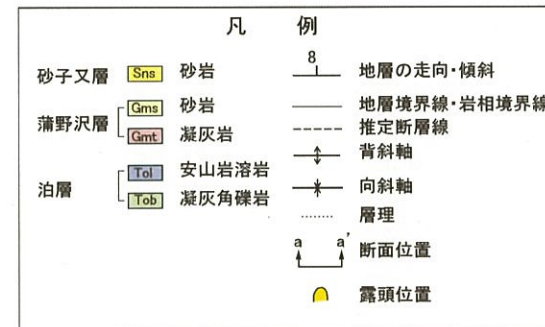




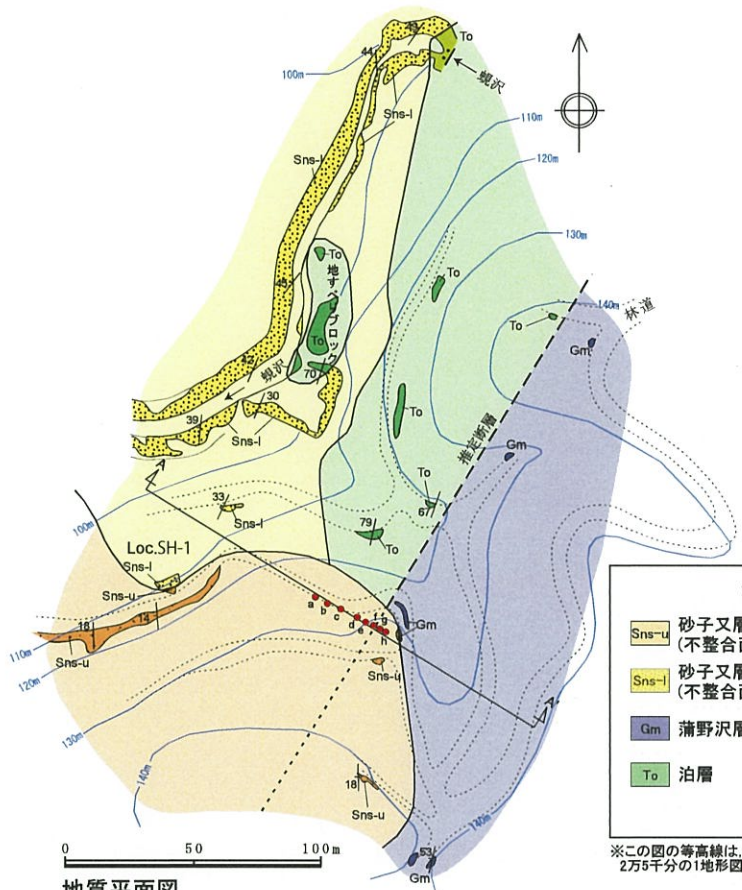
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



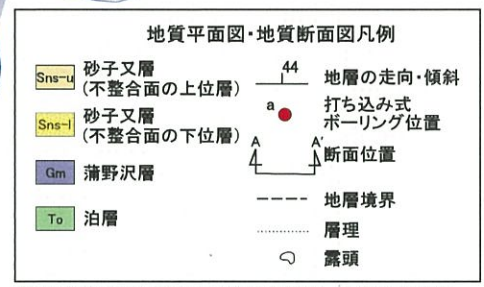
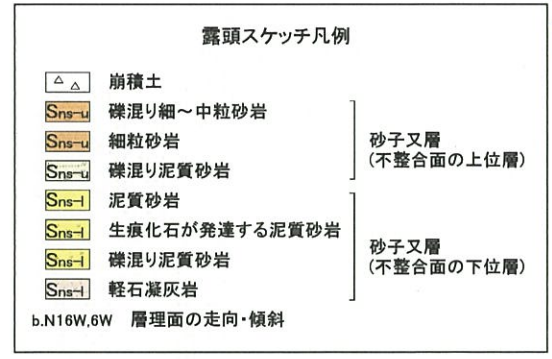
0 200m



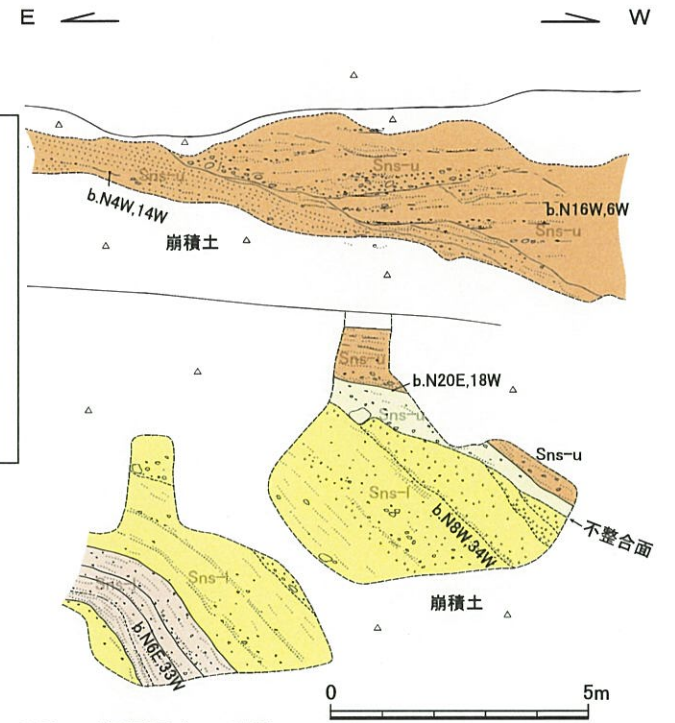
第3.2-27図 横浜断層北端部のルートマップ・地質断面図  
 3-3-243



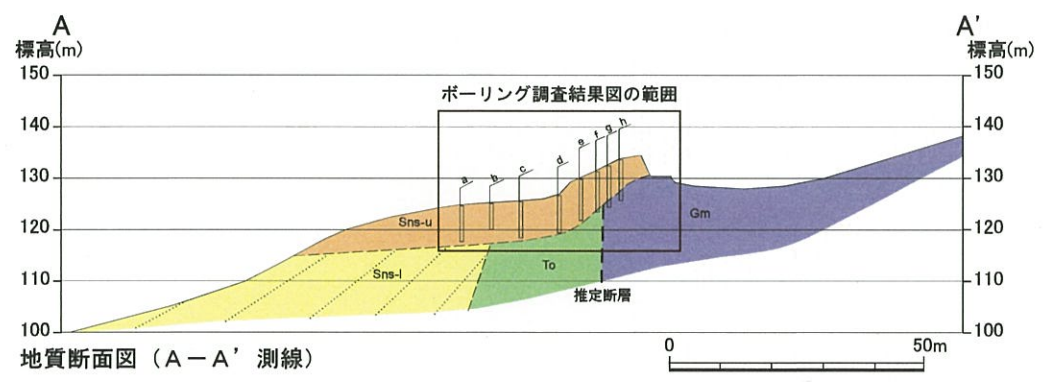
地質平面図



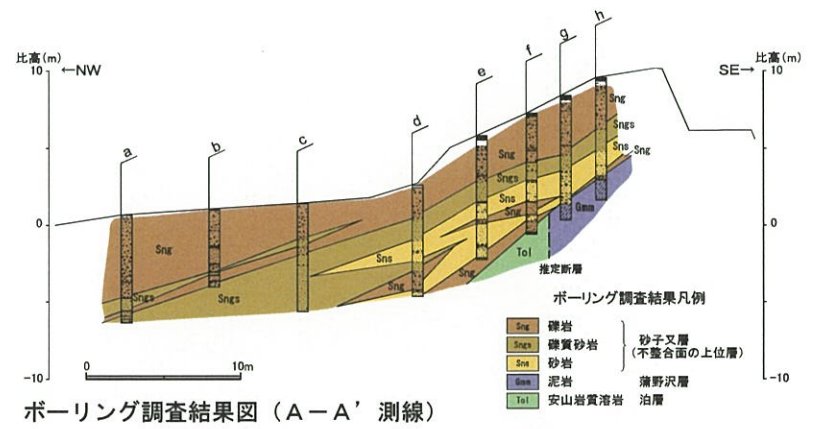
※この図の等高線は、簡易測量の結果に基づいて、国土地理院発行の2万5千分の1地形図の等高線を修正したものである。



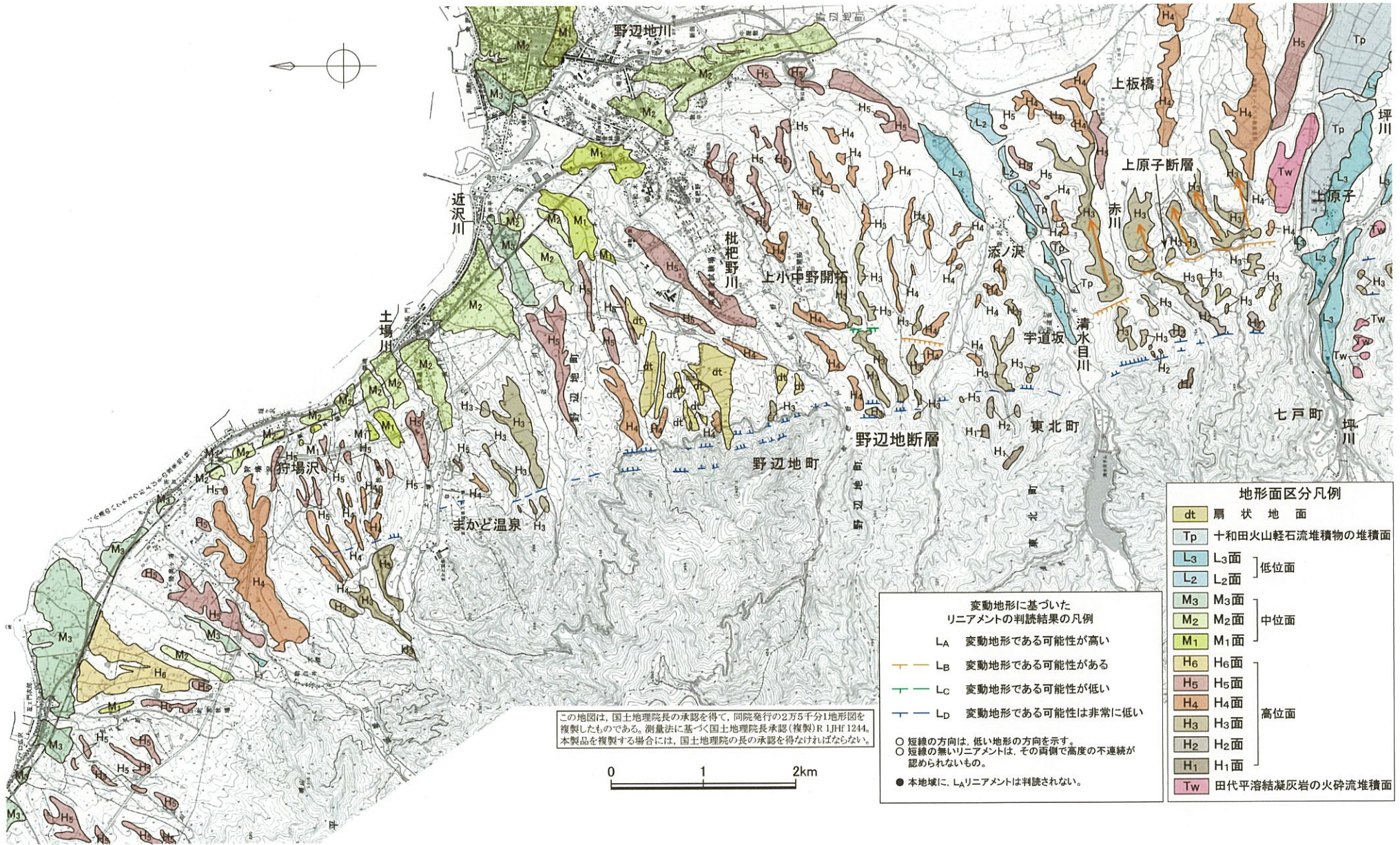
SH-1露頭スケッチ図



地質断面図 (A-A' 測線)



ボーリング調査結果図 (A-A' 測線)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

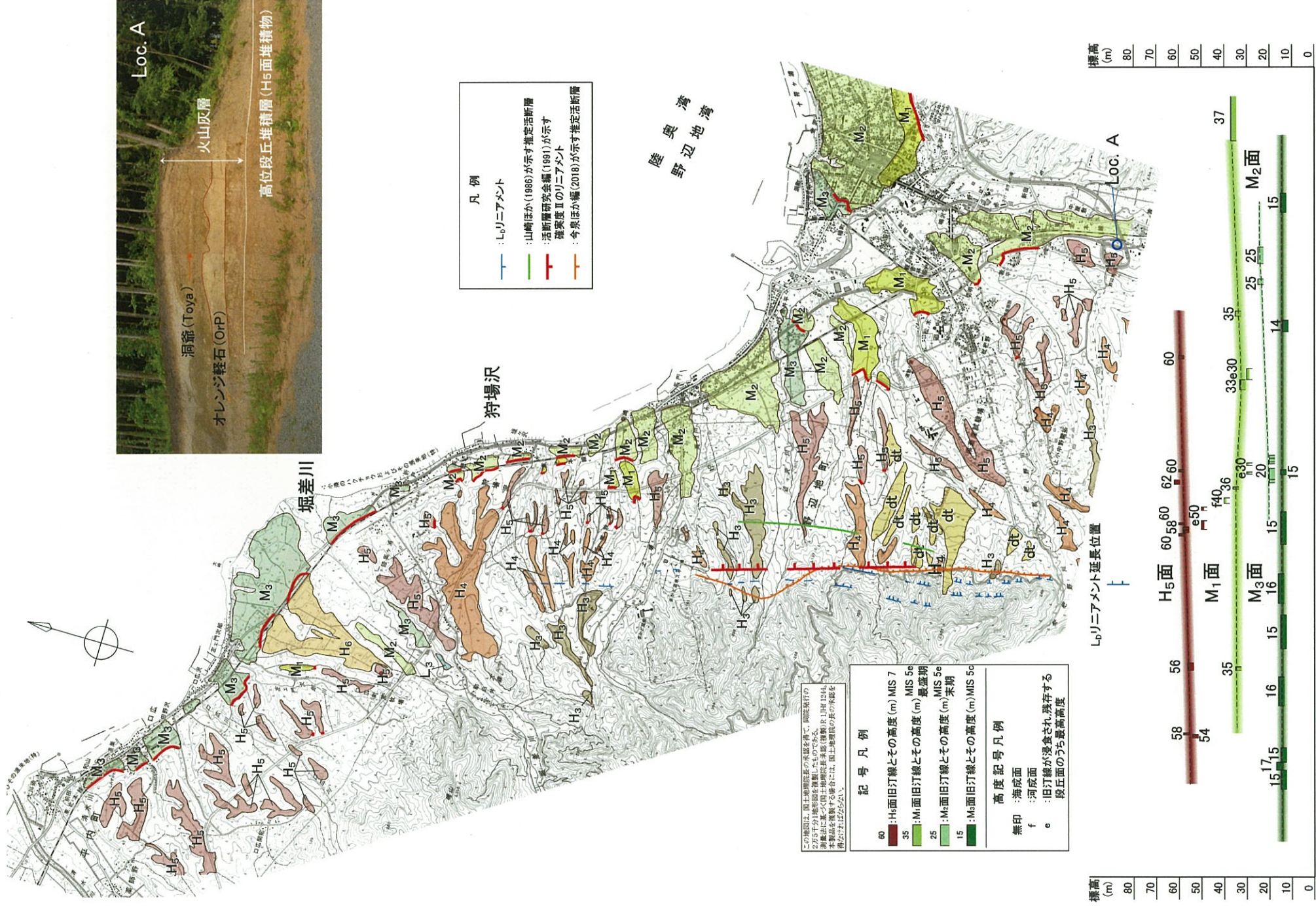
変動地形に基づいた  
リニアメントの判断結果の凡例

LA 変動地形である可能性が高い  
LB 変動地形である可能性がある  
LC 変動地形である可能性が低い  
LD 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、LAリニアメントは判断されない。

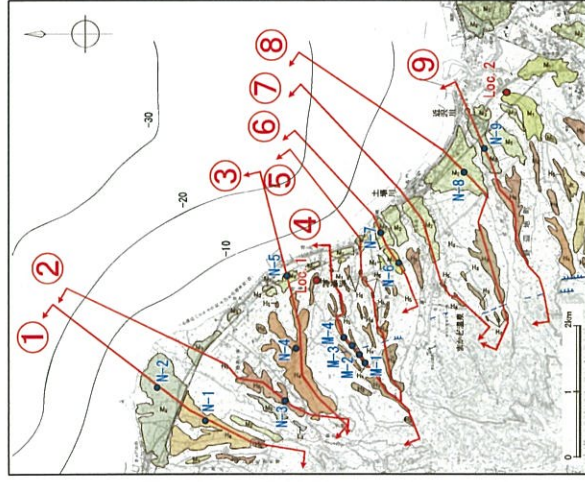
| 地形面区分凡例 |                 |
|---------|-----------------|
| dt      | 扇状地面            |
| Tp      | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 |
| L3      | L3面             |
| L2      | L2面             |
| } 低位面   |                 |
| M3      | M3面             |
| M2      | M2面             |
| M1      | M1面             |
| } 中位面   |                 |
| H6      | H6面             |
| H5      | H5面             |
| H4      | H4面             |
| H3      | H3面             |
| } 高位面   |                 |
| H2      | H2面             |
| H1      | H1面             |
| Tw      | 田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面 |

第3.2-29図 野辺地断層周辺の空中写真判読図  
3-3-245



第3.2-30図 野辺地断層北方延長位置の旧訂線高度分布図





平面図凡例

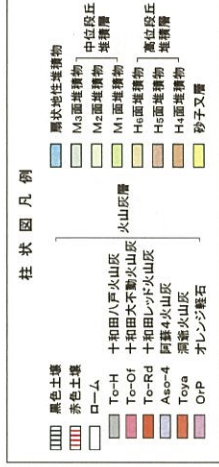
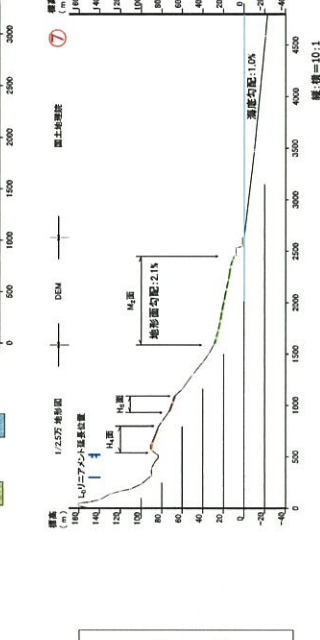
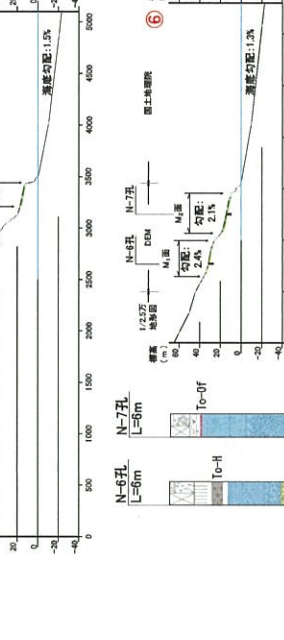
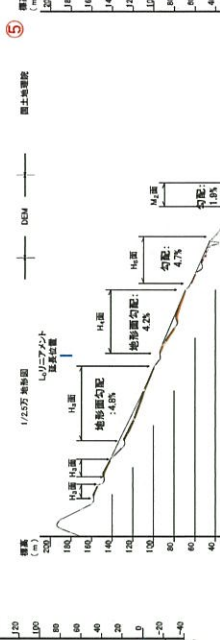
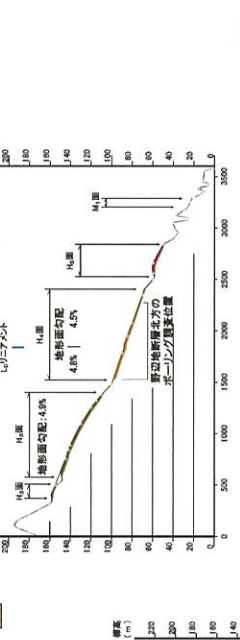
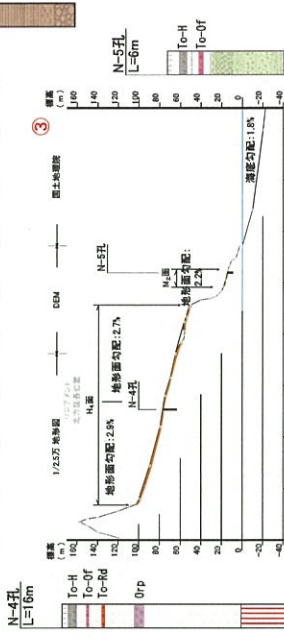
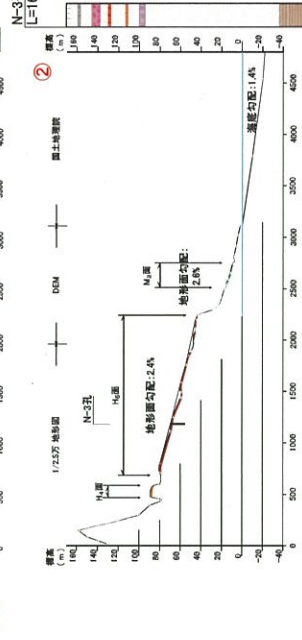
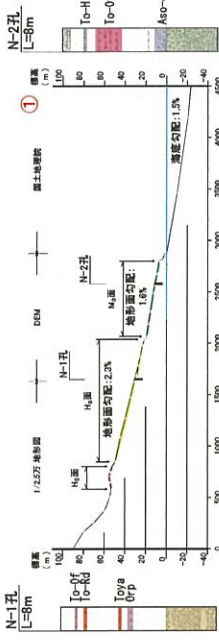
- 黒色土層
- 赤色土層
- ローラ
- To-H 十和田八戸火山灰
- To-OH 十和田木下静火山灰
- To-Rd 十和田レノガ火山灰
- Aso-4 阿蘇4火山灰
- Toya 洞爺火山灰
- O-P オレンジ礫石
- 黒伏地性堆積物
- M3面堆積物
- M2面堆積物
- M1面堆積物
- 火山区層
- 高松原丘性堆積物
- 高松原丘性堆積物
- H4面堆積物
- 砂子文層

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の27.5万分1地形図を複製したものである。複製法に基づく国土地理院長承認(複製)R.11F.1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

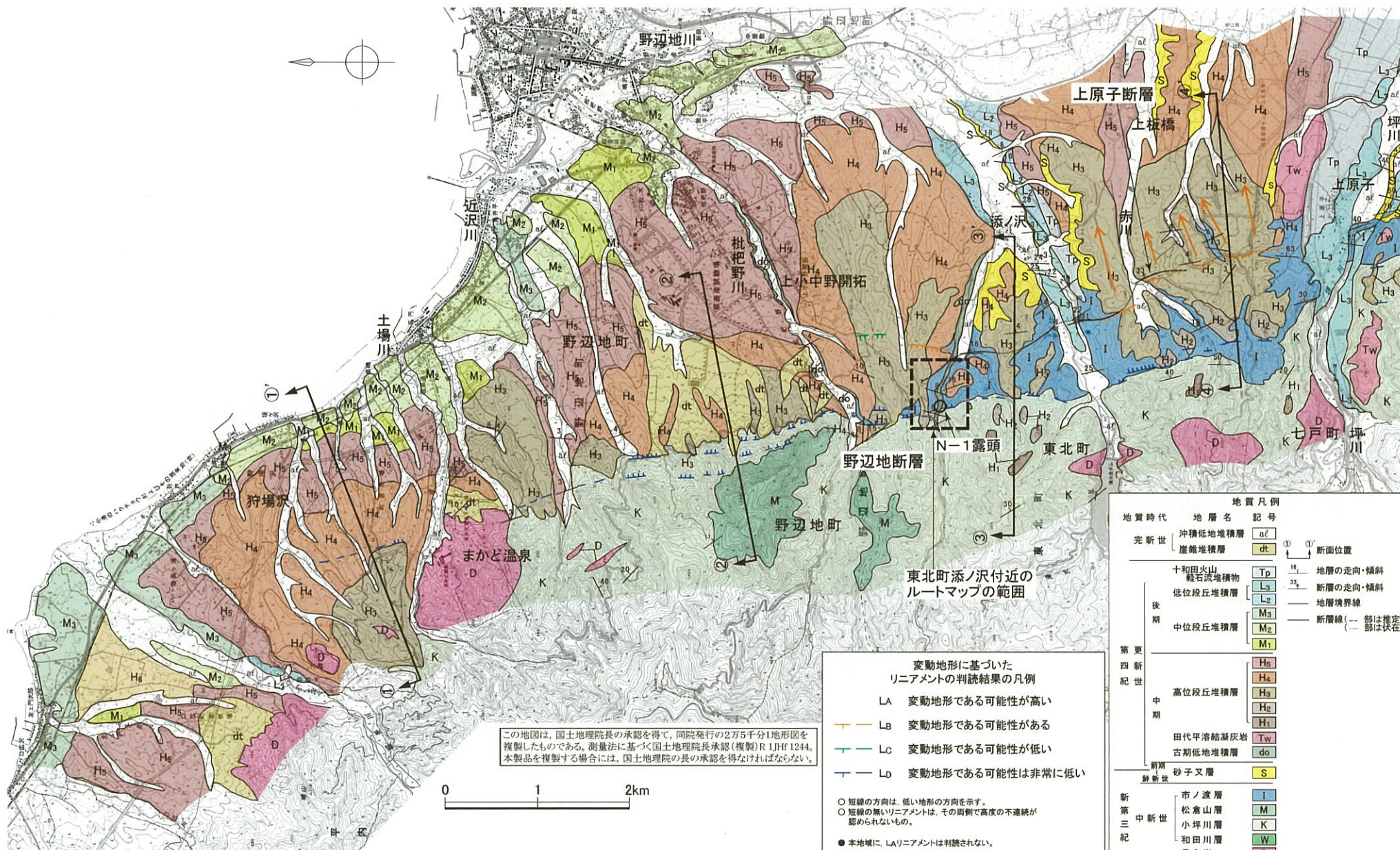
- 変動地形に基づいた  
リニアメントの結果の凡例
- LA 変動地形である可能性が高い
  - LB 変動地形である可能性がある
  - LC 変動地形である可能性が低い
  - LD 変動地形である可能性は非常に低い
- 短線の方向は、歪い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続性が認められないもの。  
● 本図例に、LAリニアメントは挿入されない。

田代平替補正区画の火山灰堆積面

- N-1 断面調査位置
- Loc.1 断面調査位置



第3.2-31図 野辺地断層北方の地形断面図

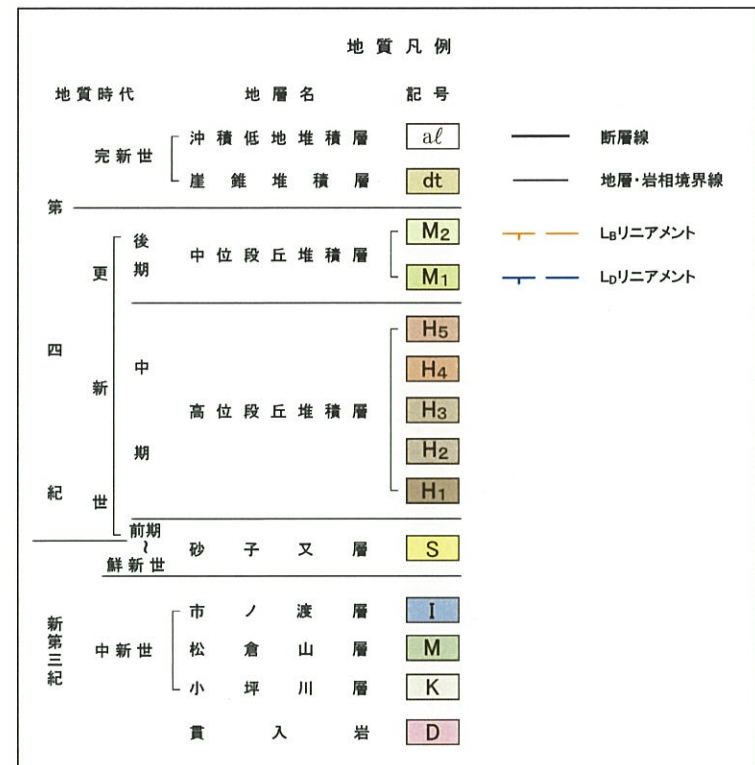
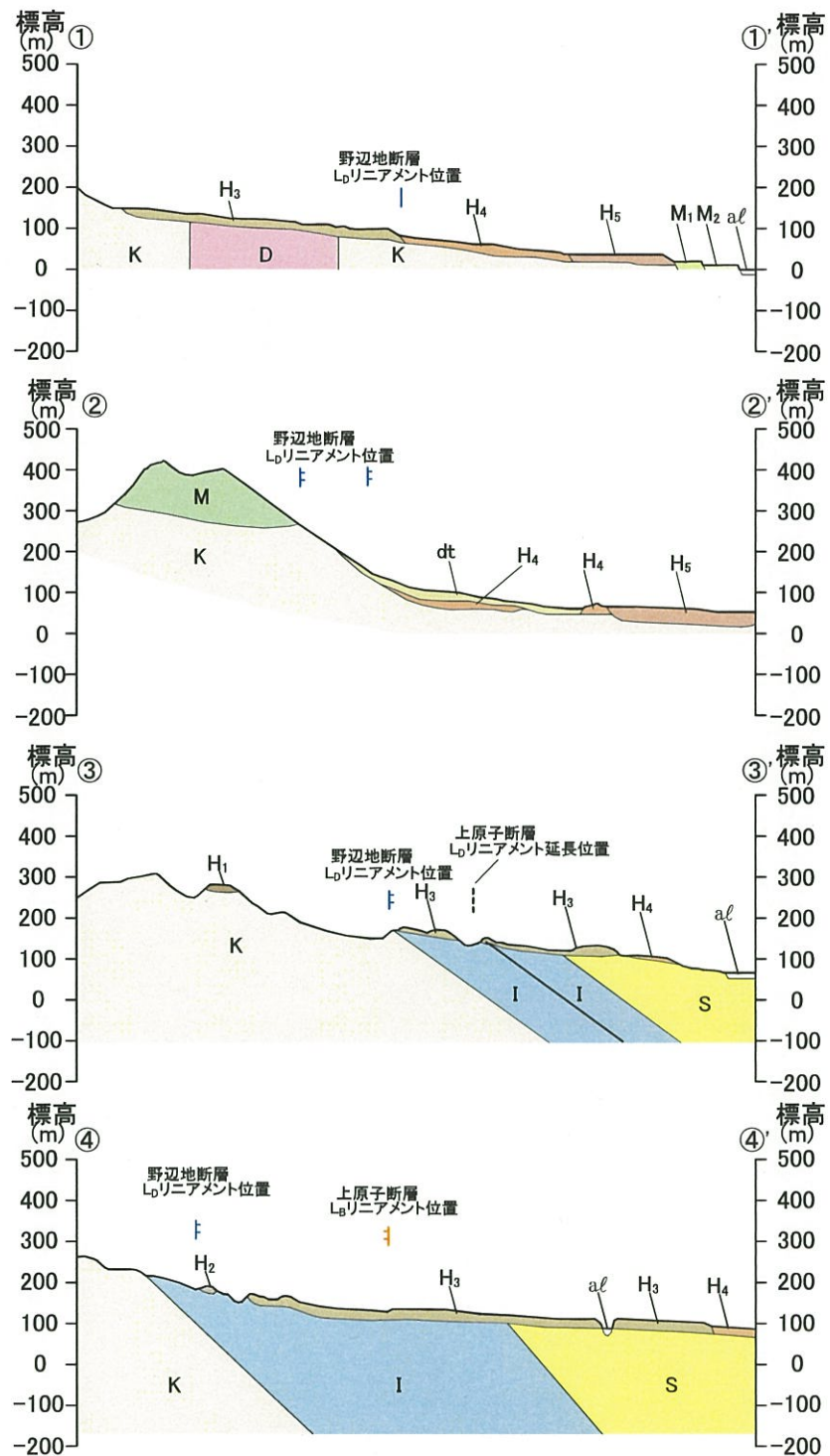


| 地質凡例 |             | 記号 | 断面位置 |
|------|-------------|----|------|
| 地質時代 | 地層名         | 記号 |      |
| 完新世  | 沖積低地堆積層     | al | ① ①' |
|      | 崖堆積層        | dt |      |
|      | 十和田火山軽石流堆積物 | Tw | 16   |
|      | 低位段丘堆積層     | L3 | 35   |
| 後期   | 中位段丘堆積層     | M3 |      |
|      | 高位段丘堆積層     | M2 |      |
|      | 田代平沼結核灰岩    | Tw |      |
|      | 古期低地堆積層     | do |      |
| 第4新世 | 砂子又層        | S  |      |
|      | 市ノ渡層        | I  |      |
|      | 松倉山層        | M  |      |
|      | 小坪川層        | K  |      |
| 中新世  | 和太川層        | W  |      |
|      | 貫入岩         | D  |      |

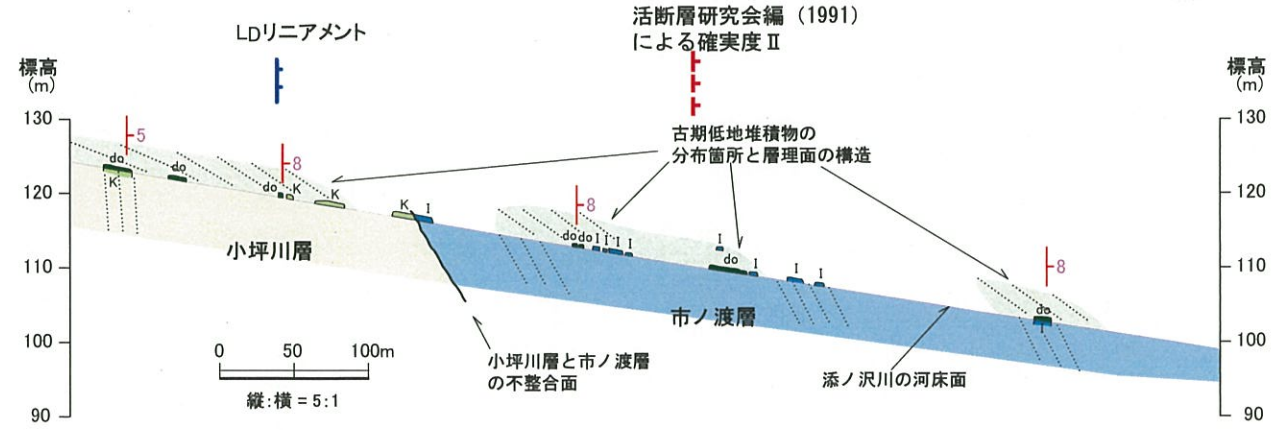
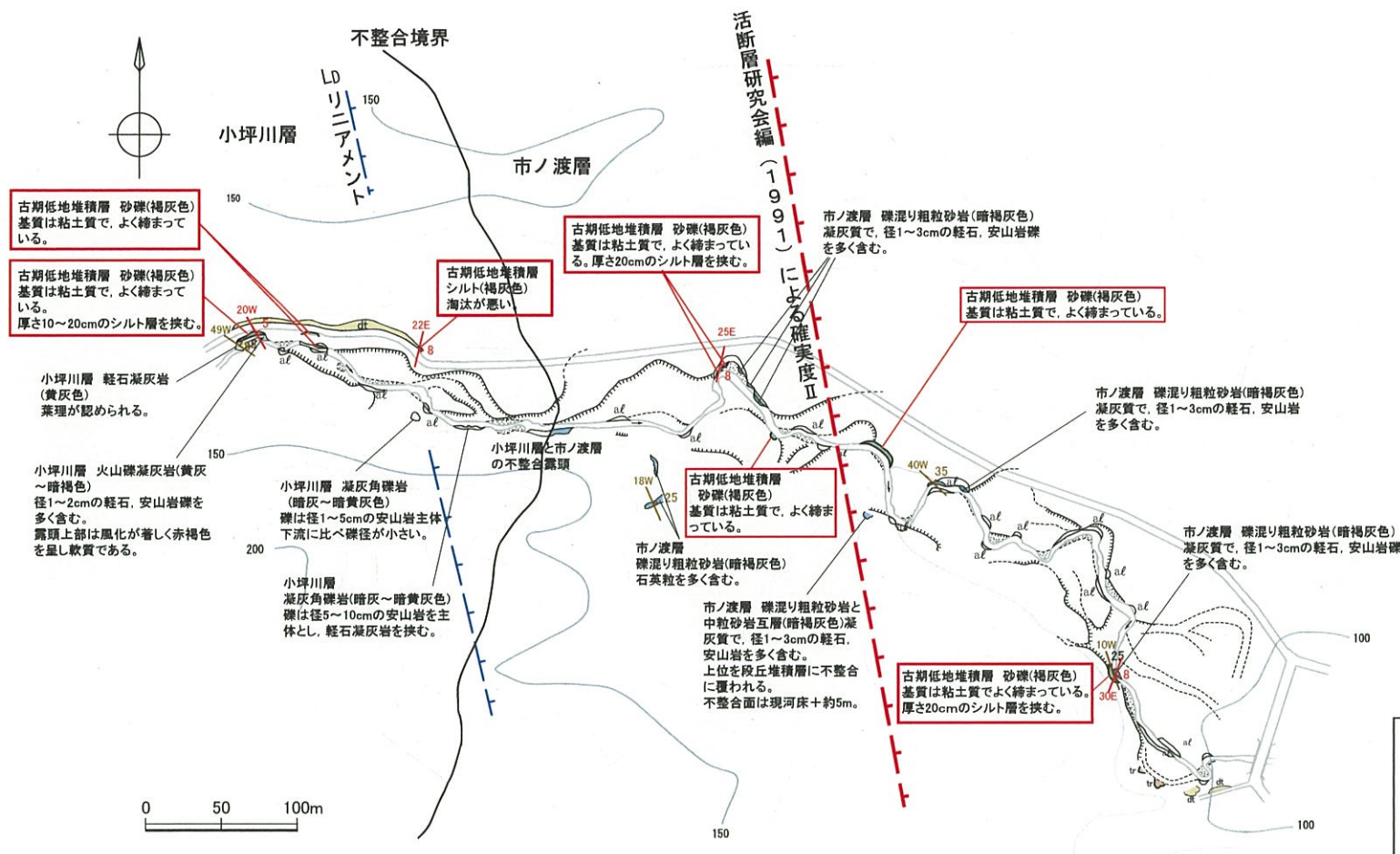
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

- 変動地形に基づいた  
リアメントの判読結果の凡例
- LA 変動地形である可能性が高い
  - LB 変動地形である可能性がある
  - LC 変動地形である可能性が低い
  - LD 変動地形である可能性は非常に低い
- 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリアメントは、その箇所での高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、LAリアメントは判読されない。

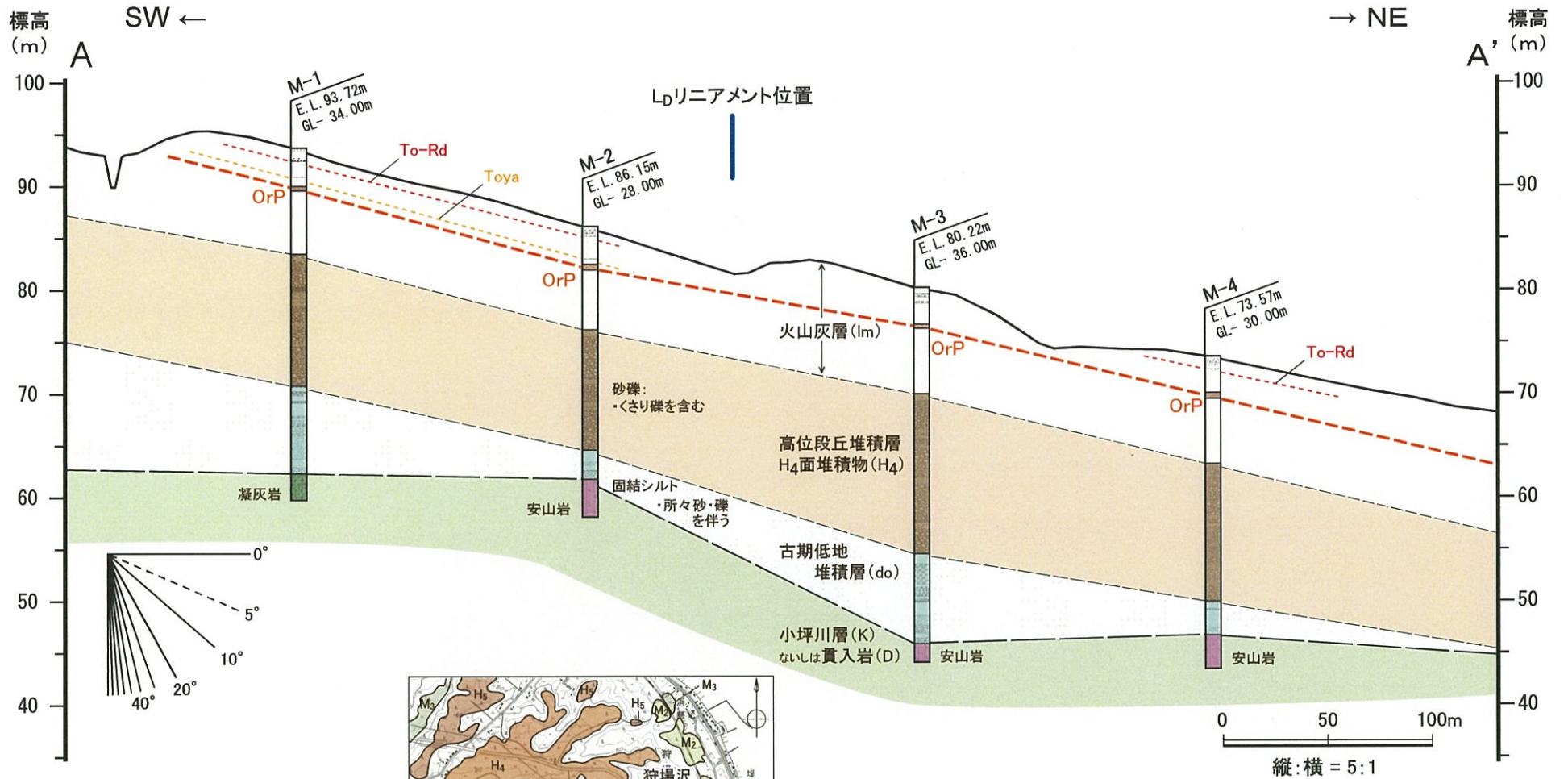
第3.2-32図 野辺地断層周辺の地質平面図  
3-3-248



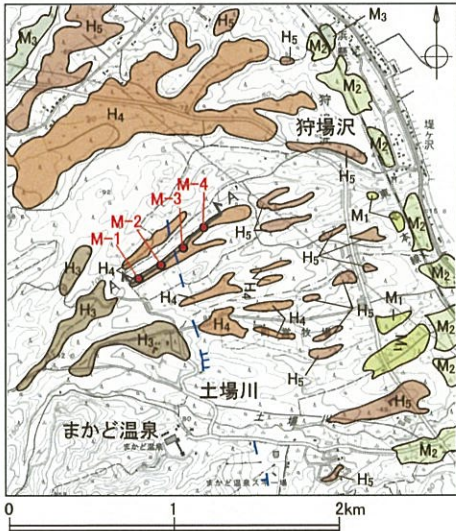
第3.2-33図 野辺地断層周辺の地質断面図  
3-3-249



第3.2-34図 東北町添ノ沢付近のルートマップ  
3-3-250



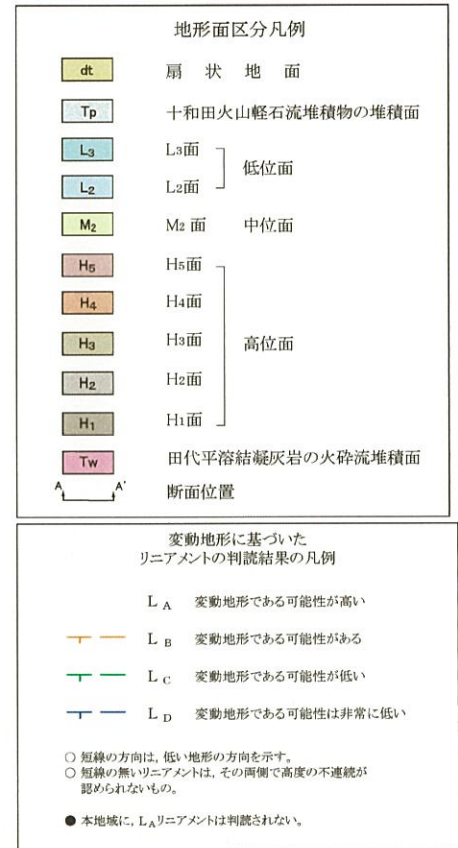
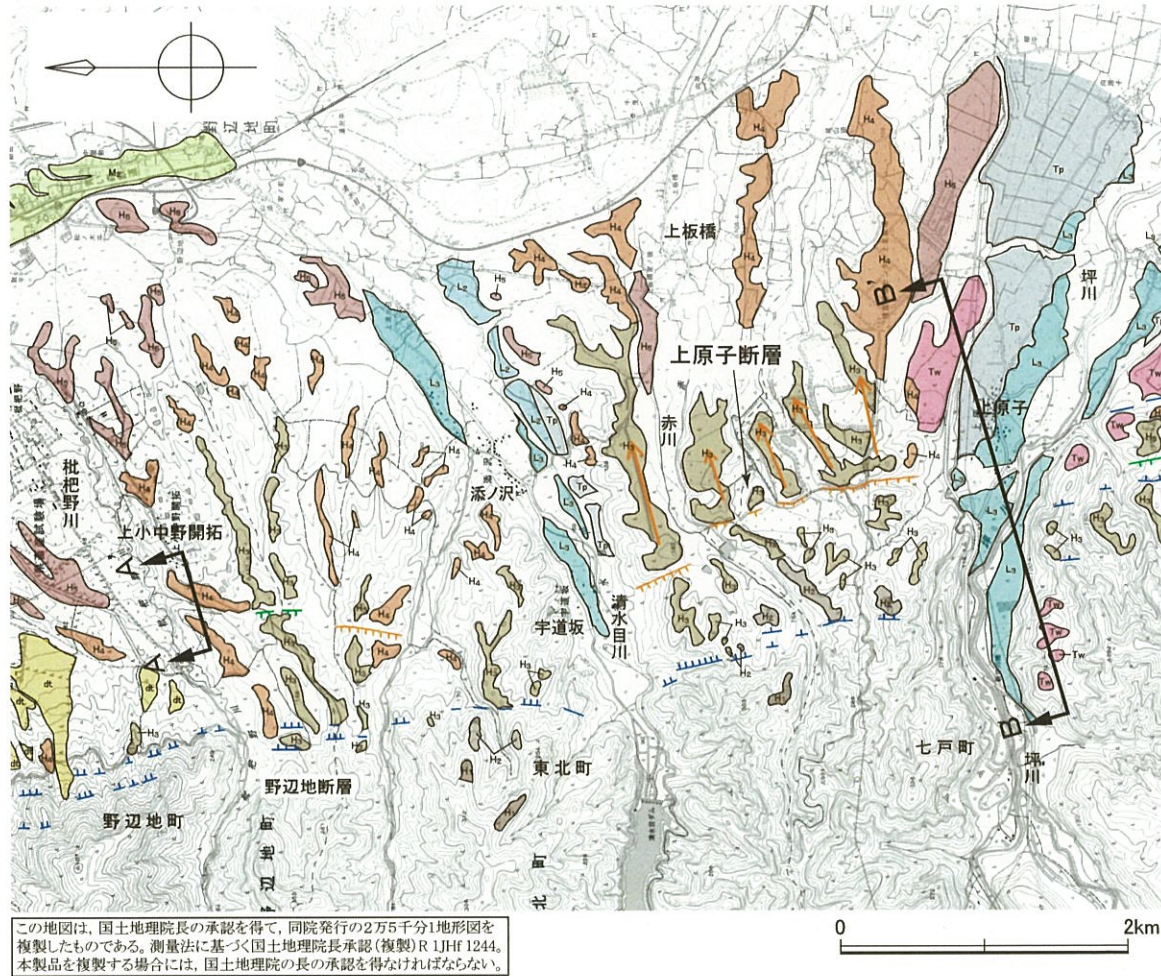
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



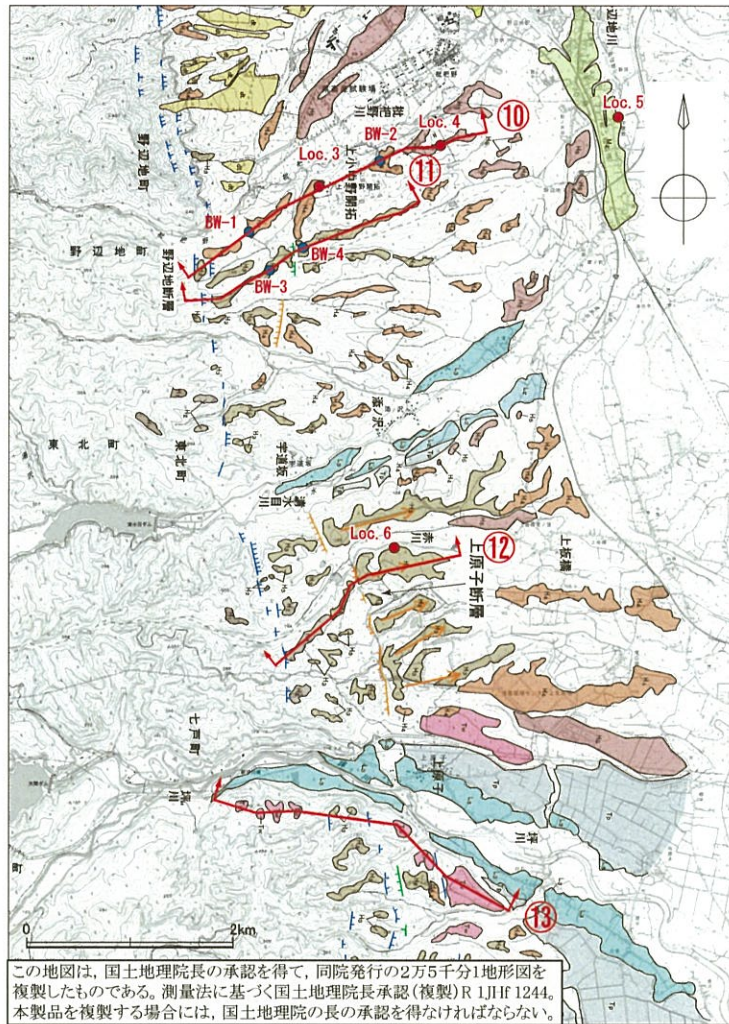
| 凡 例       |              |                |                 |
|-----------|--------------|----------------|-----------------|
| 上部<br>更新統 | 火山灰層 (lm)    | ローム            |                 |
| 第四系       | 中部<br>更新統    | 高位段丘堆積層 (H4)   | 砂礫:くさり礫を含む      |
|           | 古期低地堆積層 (do) | 固結シルト:所々砂・礫を伴う |                 |
|           | 新第三系<br>中新統  | 小坪川層 (K)       | 凝灰岩・安山岩         |
|           |              |                | * 安山岩は貫入岩の可能性あり |

A ← A' 断面位置

第3.2-35図 野辺地断層北方のボーリング調査結果図



第3.2-36図 上原子断層周辺の空中写真判読図  
3-3-252

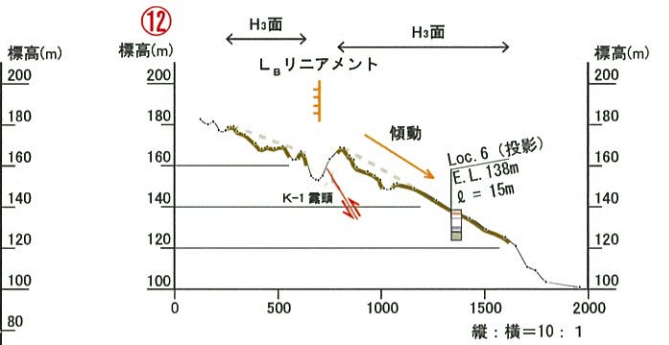
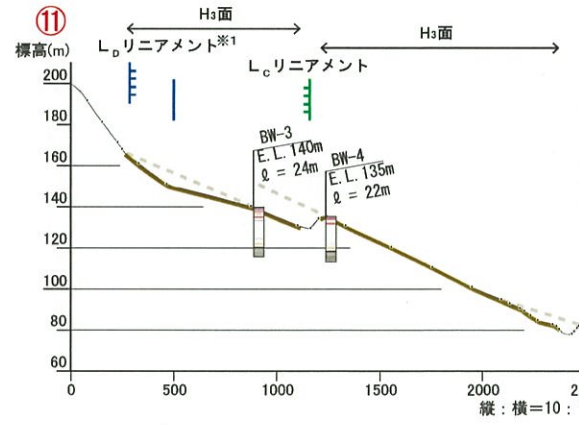
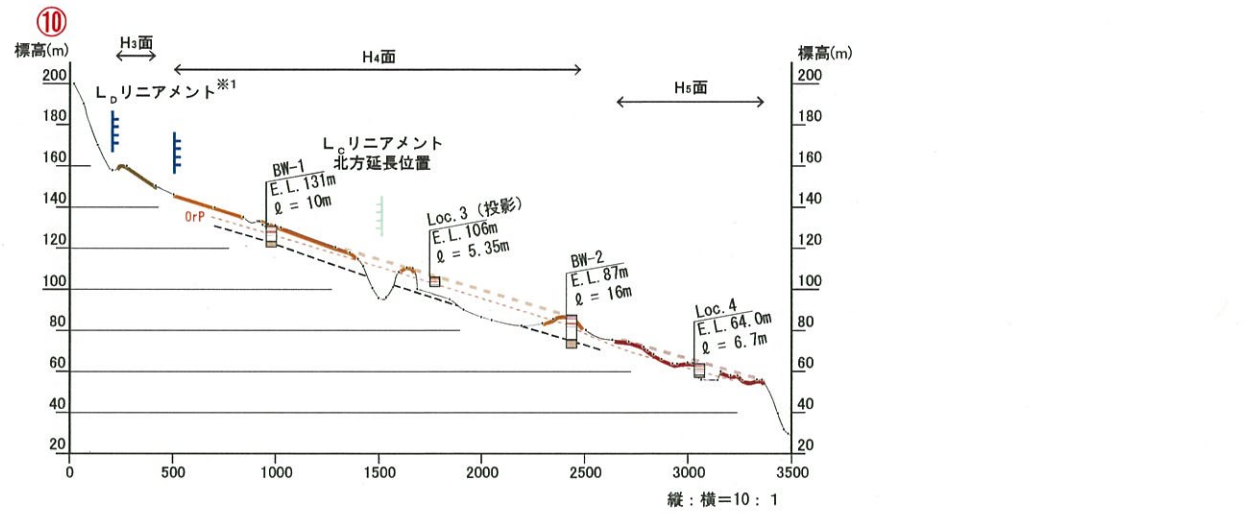


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1J1H 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

| 地形面区分凡例          |                 | 変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例 |                  |
|------------------|-----------------|-------------------------|------------------|
| dt               | 扇状地面            | L <sub>A</sub>          | 変動地形である可能性が高い    |
| L <sub>1</sub>   | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面 | L <sub>B</sub>          | 変動地形である可能性がある    |
| L <sub>3</sub> 面 | 低位面             | L <sub>C</sub>          | 変動地形である可能性が低い    |
| L <sub>2</sub> 面 |                 | L <sub>D</sub>          | 変動地形である可能性は非常に低い |
| M <sub>2</sub> 面 | 中位面             |                         |                  |
| H <sub>5</sub> 面 | 高位面             |                         |                  |
| H <sub>4</sub> 面 |                 |                         |                  |
| H <sub>3</sub> 面 |                 |                         |                  |
| H <sub>2</sub> 面 |                 |                         |                  |
| H <sub>1</sub> 面 |                 |                         |                  |
| Tw               | 田代平滑結凝灰岩の火砕流堆積面 |                         |                  |

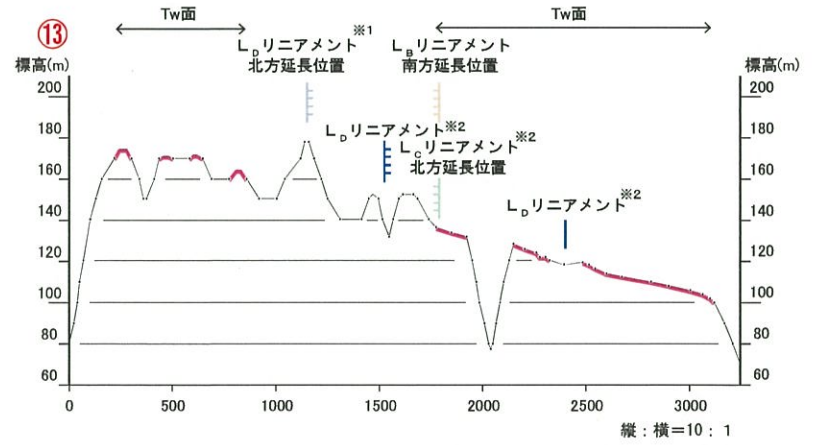
  

| 調査位置凡例   |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 断面位置     | ※1→※2断面及びLoc.1~2は野辺地断層北方の地形断面図に示す。 |
| ● Loc. 3 | 露頭調査位置                             |
| ● OrP-1  | ボーリング調査位置                          |

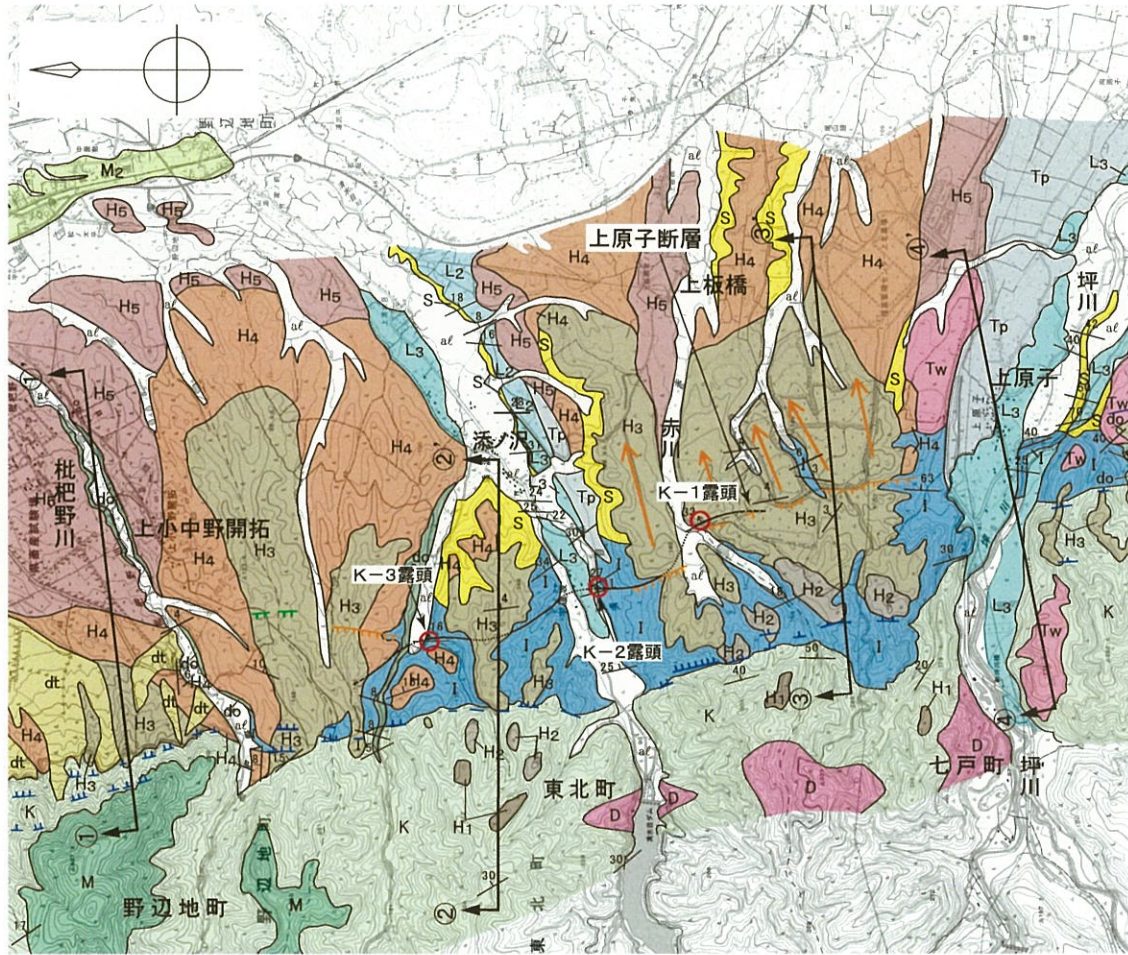


| 柱状図凡例 |                     |
|-------|---------------------|
| □     | クロボク                |
| □     | ローム                 |
| ■     | To-H 十和田八戸火山灰       |
| ■     | To-Of 十和田大不動火山灰     |
| ■     | To-Rd 十和田レッド火山灰     |
| ■     | Toya 洞爺火山灰          |
| ■     | OrP オレンジ軽石          |
| ■     | KP 甲地軽石             |
| ■     | KP下位の軽石             |
| ■     | H <sub>5</sub> 面堆積物 |
| ■     | H <sub>4</sub> 面堆積物 |
| ■     | H <sub>3</sub> 面堆積物 |
| ■     | 火山灰層                |
| ■     | 高位段丘堆積層             |

※1:野辺地断層に対応するリニアメント・変動地形  
 ※2:七戸西方断層に対応するリニアメント・変動地形



第3.2-37図 上原子断層周辺の地形面高度検討図  
 3-3-253



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



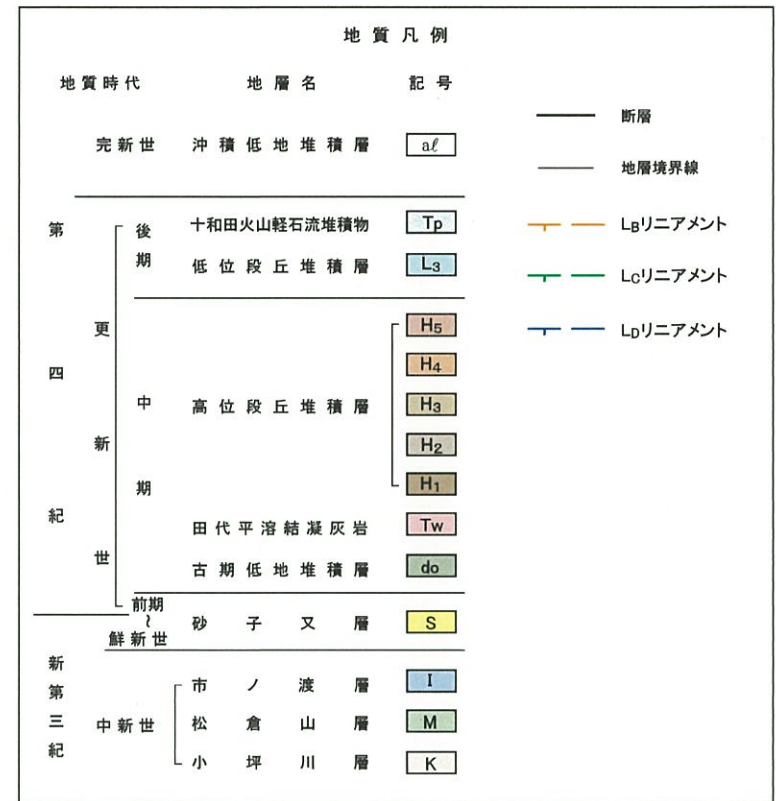
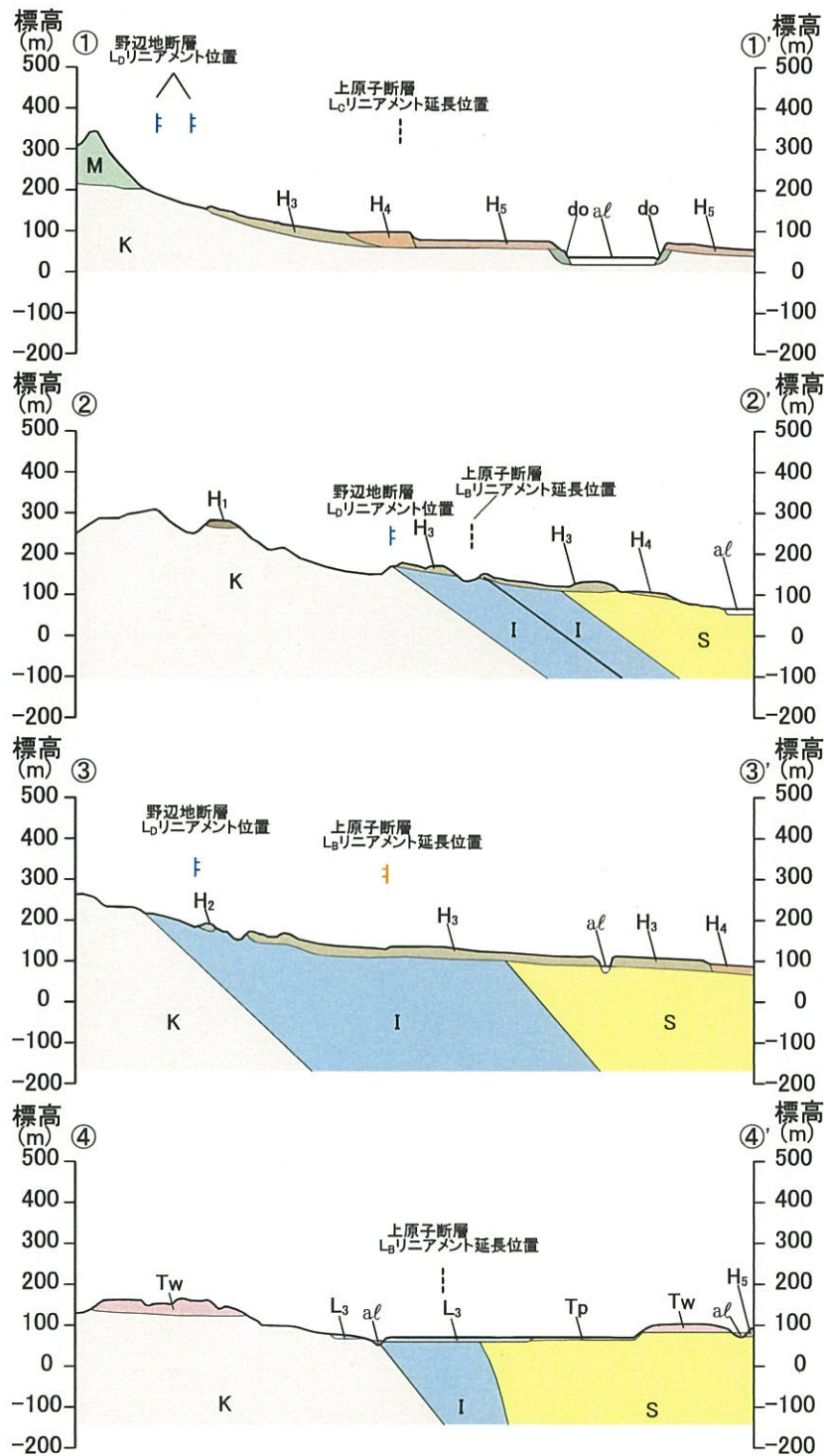
| 地質凡例 |             |    |
|------|-------------|----|
| 地質時代 | 地層名         | 記号 |
| 完新世  | 沖積低地堆積層     | al |
|      | 崖錐堆積層       | dt |
| 第四紀  | 十和田火山軽石流堆積物 | Tp |
|      | 後期 低位段丘堆積層  | L3 |
|      | 中位段丘堆積層     | M2 |
|      | 中期 高位段丘堆積層  | H5 |
|      |             | H4 |
|      |             | H3 |
|      |             | H2 |
|      |             | H1 |
|      | 前期 田代平溶結凝灰岩 | Tw |
|      | 古期低地堆積層     | do |
| 鮮新世  | 砂子又層        | S  |
| 新第三紀 | 市ノ渡層        | I  |
|      | 松倉山層        | M  |
|      | 小坪川層        | K  |
|      | 貫入岩         | D  |

① ① 断面位置  
 7 地層の走向・傾斜  
 7 断層の走向・傾斜  
 断層境界線  
 断層線 (--- 部は推定) (..... 部は伏在)  
 断層露頭位置

| 変動地形に基づいた<br>リアメントの判読結果の凡例 |                  |
|----------------------------|------------------|
| LA                         | 変動地形である可能性が高い    |
| LB                         | 変動地形である可能性がある    |
| LC                         | 変動地形である可能性が低い    |
| LD                         | 変動地形である可能性は非常に低い |

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地域に、LAリアメントは判読されない。

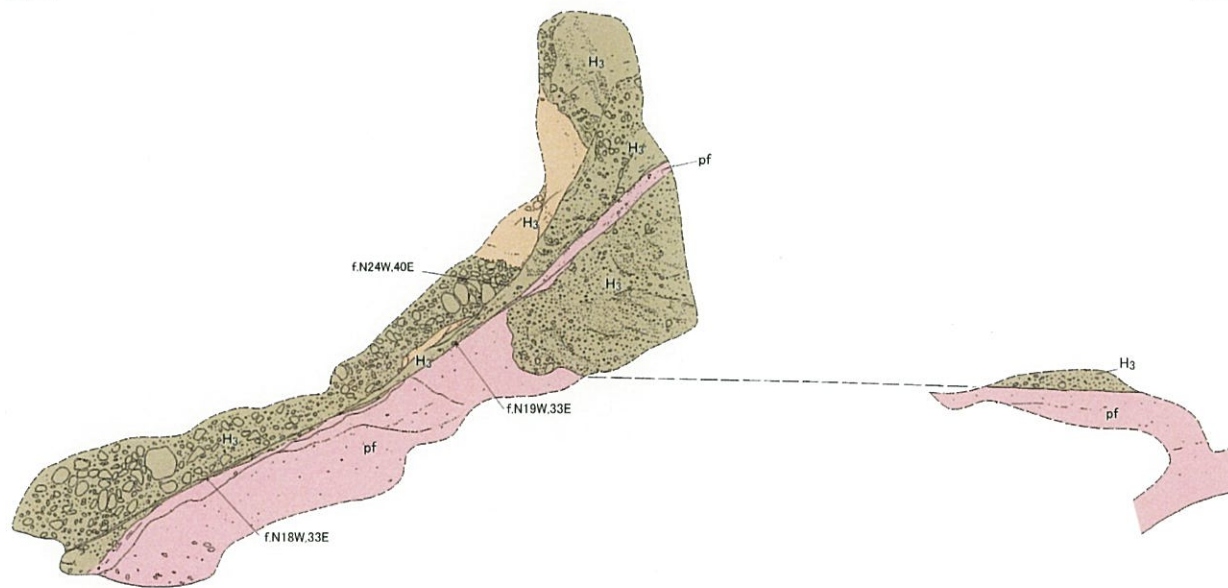




第3.2-39図 上原子断層周辺の地質断面図  
3-3-255

NE ↙

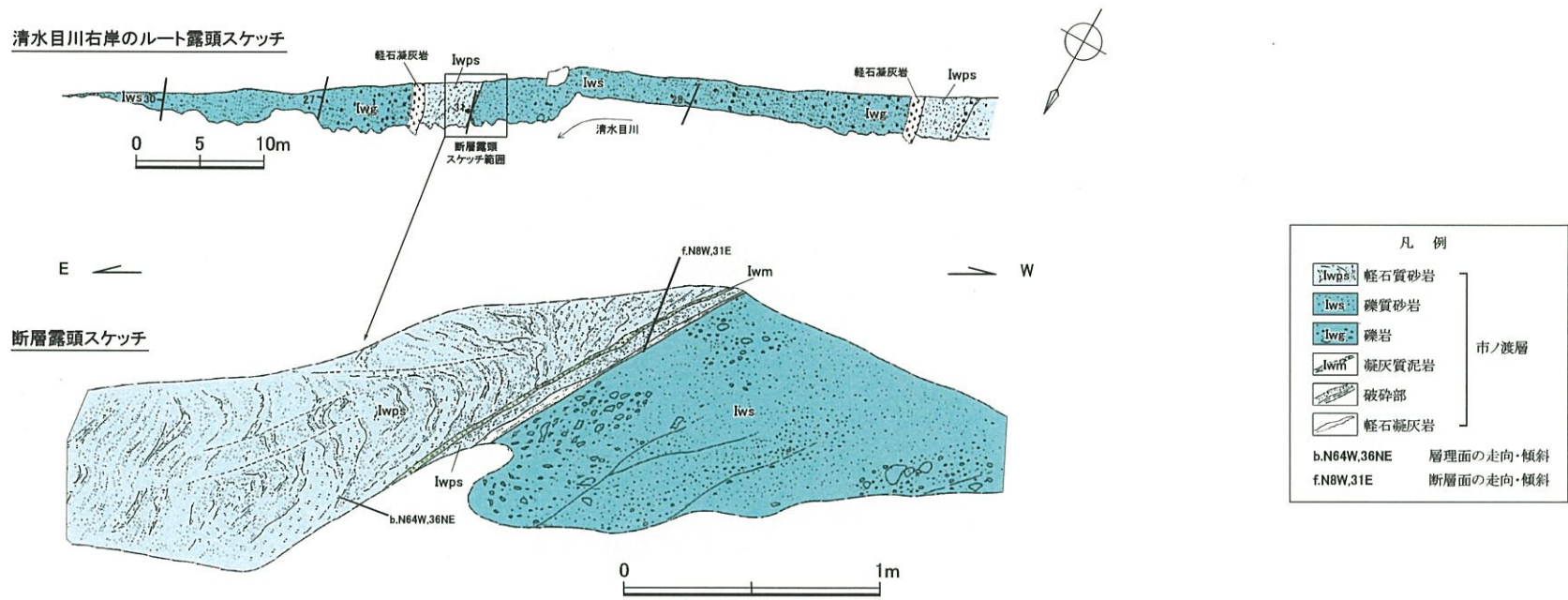
↘ SW



0 5m

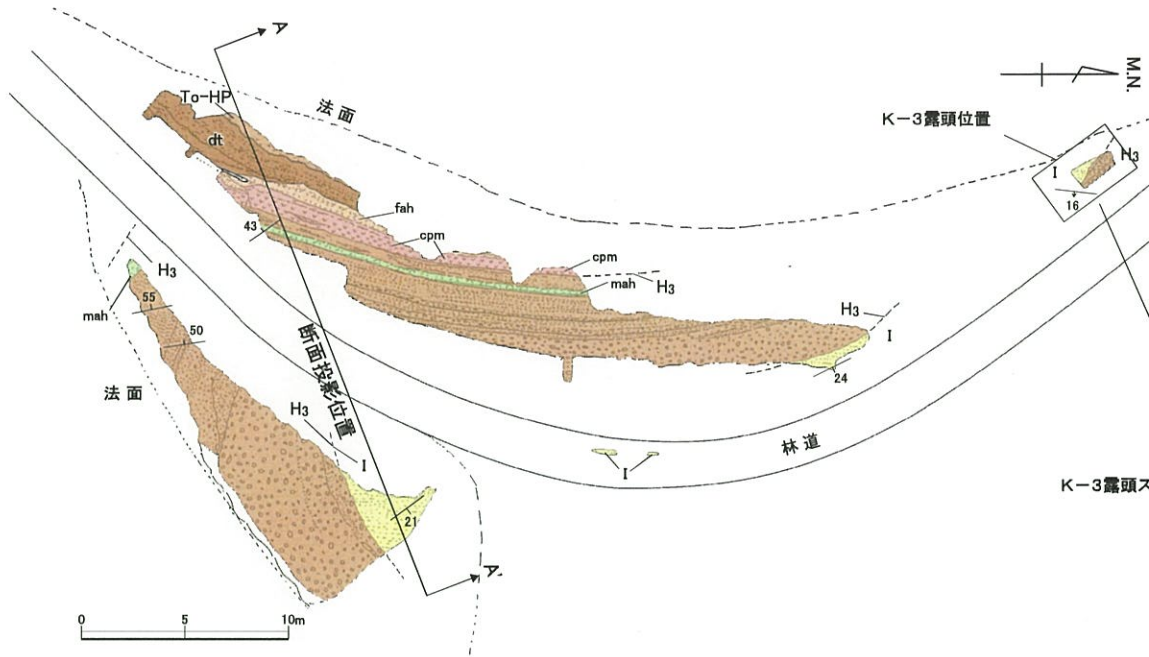
| 凡 例            |           |                                    |
|----------------|-----------|------------------------------------|
| H <sub>3</sub> | シルト       | ] 高位段丘堆積層<br>(H <sub>3</sub> 面堆積物) |
| H <sub>3</sub> | 礫         |                                    |
| pf             | 溶結凝灰岩     |                                    |
| f.N19W.33E     | 断層面の走向・傾斜 |                                    |

第3.2-40図 東北町赤川右岸の断層露头スケッチ図 (K-1 露头)



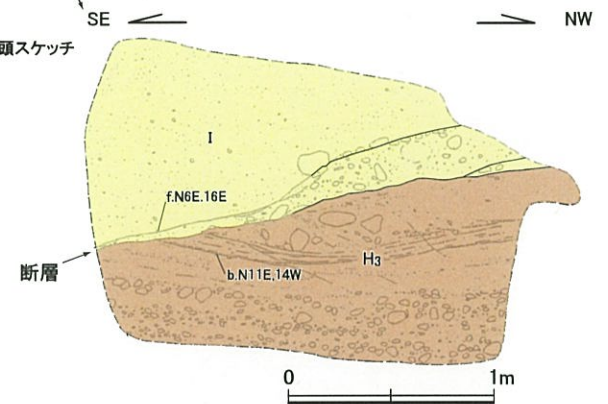
第3.2-41図 東北町清水目川右岸の断層露頭スケッチ図 (K-2露頭)  
3-3-257

ルートマップ

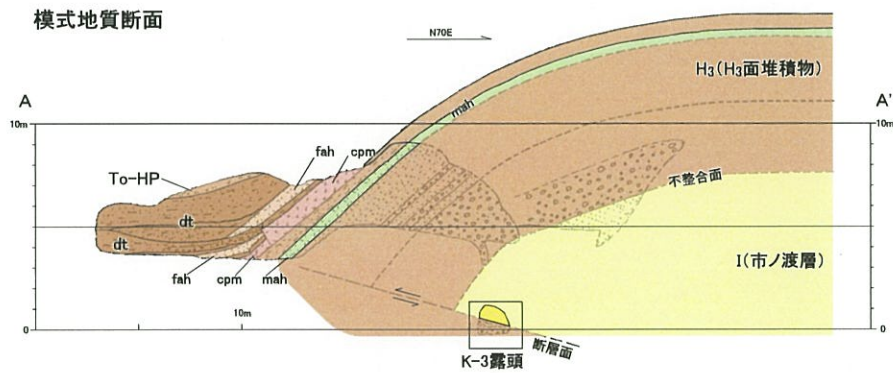


K-3露頭位置

K-3露頭スケッチ



模式地質断面



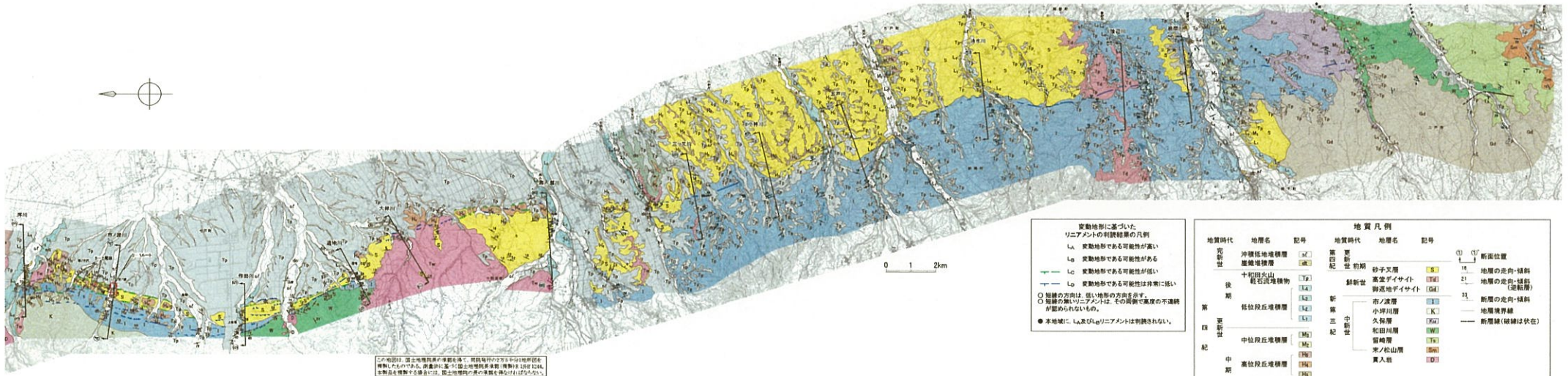
K-3露頭 断面

| 凡例         |                    |
|------------|--------------------|
|            | 十和田八戸火山灰 (To-HP)   |
|            | 古期の崖堆積層            |
|            | 細粒火山灰              |
|            | 粗粒火山灰 火山灰層         |
|            | 中粒火山灰              |
|            | 砂 高位段丘堆積層 (H3面堆積物) |
|            | 礫 市ノ渡層             |
|            | 砂岩                 |
| b.N11E.14W | 層理面の走向・傾斜          |
| f.N6E.16E  | 断面面の走向・傾斜          |

第3.2-42図 東北町添ノ沢東方の断層露頭スケッチ図 (K-3露頭)



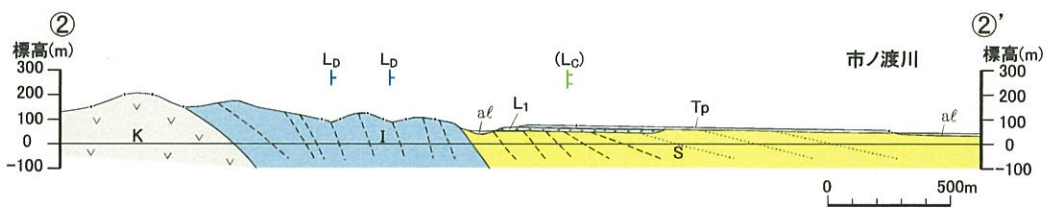
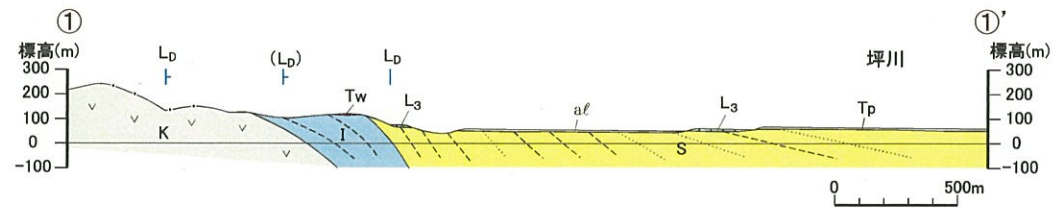
第3.2-43図 七戸西方断層周辺の空中写真判読図  
3-3-259



① 地質図は、国土院地質院が作成したものであり、図面資料として提供されるものではありません。図面資料の提供を受ける場合は、国土院地質院のホームページをご覧ください。

| 地質時代 |               |      | 地質時代           |    |                  |
|------|---------------|------|----------------|----|------------------|
| 地層名  | 記号            | 地層名  | 記号             | ①  | ②                |
| 新第四紀 | 沖積低地堆積層 [4T]  | 新第四紀 | 砂子文層 [S]       | 18 | 断面位置             |
| 後期   | 堤石流堆積物 [4K]   | 鮮新世  | 高堂デイスサイト [G4]  | 21 | 地層の走向・傾斜<br>(図層) |
| 中期   | 低段丘陵堆積層 [4E]  | 新第三紀 | 駒込地デイスサイト [G1] | 23 | 地層の走向・傾斜<br>(図層) |
| 前期   | 中位段丘陵堆積層 [4G] | 中新世  | 市ノ宮層 [E3]      |    | 地層境界線            |
| 第四紀  | 高位段丘陵堆積層 [4H] | 中新世  | 小野川層 [K]       |    | 新層線(破線は伏在)       |
| 更新世  | 田代平層礫層 [4W]   | 中新世  | 久保層 [G2]       |    |                  |
|      | 古期低地堆積層 [4N]  | 中新世  | 和田川層 [W]       |    |                  |
|      |               | 中新世  | 菅崎層 [K]        |    |                  |
|      |               | 中新世  | 米ノ松山層 [M]      |    |                  |
|      |               | 中新世  | 真久能 [D]        |    |                  |

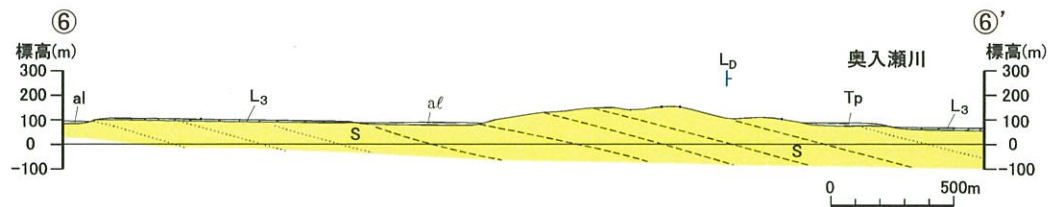
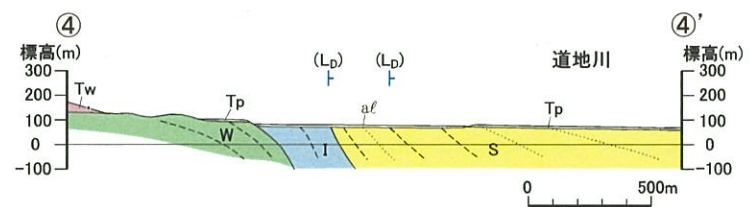
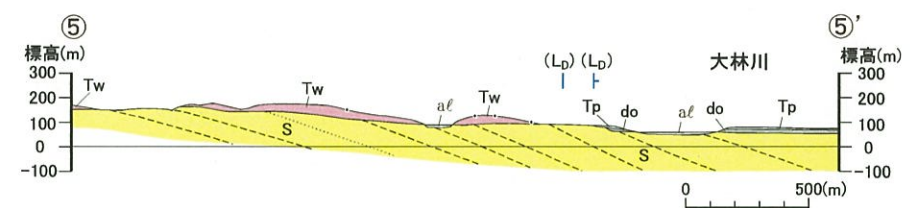
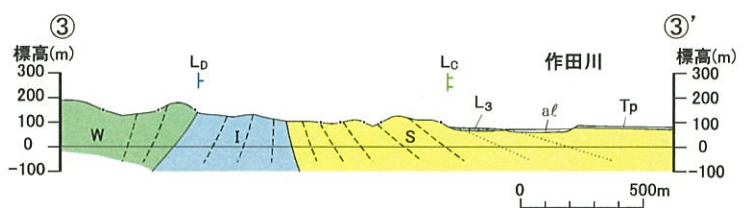
第3.2-44図 七戸西方断層周辺の地質平面図  
 3-3-260



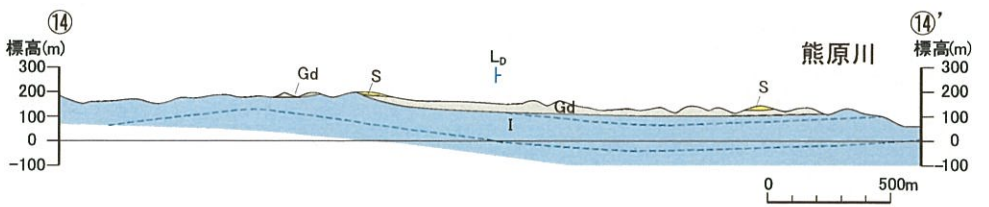
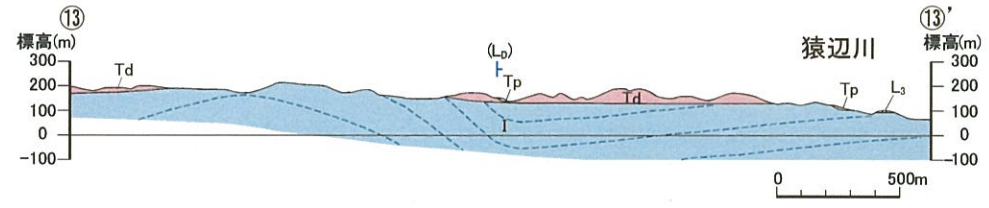
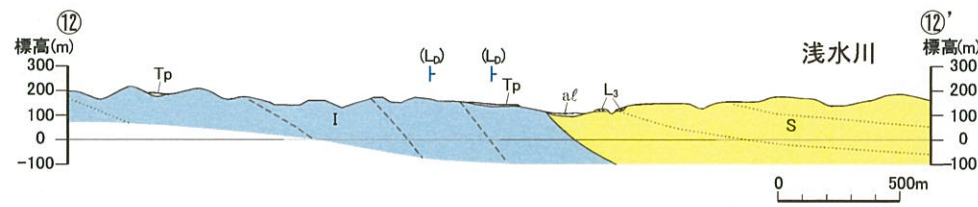
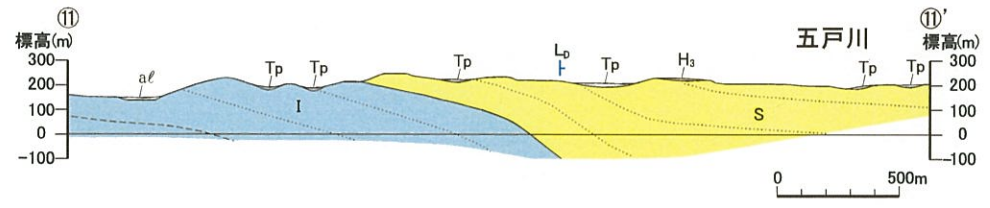
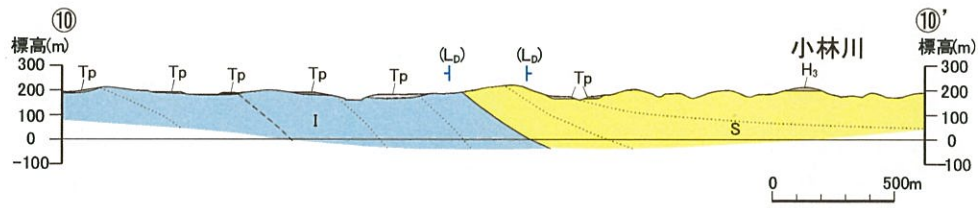
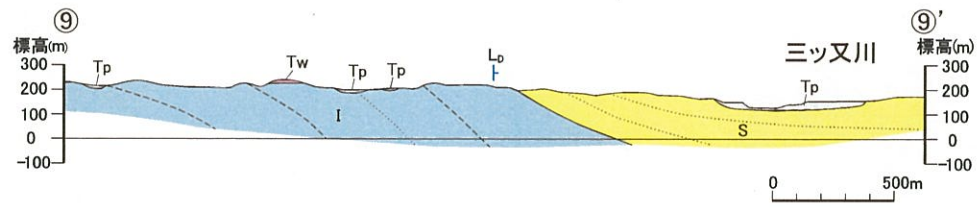
| 地質凡例 |      |          |                 |      |
|------|------|----------|-----------------|------|
| 地質時代 | 地層名  | 記号       |                 |      |
| 第四紀  | 完新世  | 沖積低地堆積層  | al              |      |
|      | 更新世  | 後期       | 十和田火山<br>軽石流堆積物 | Tp   |
|      |      | 後期       | 低位段丘堆積層         | L3   |
|      |      |          |                 |      |
|      | 中期   | 田代平溶結凝灰岩 | Tw              |      |
|      | 中期   | 古期低地堆積層  | do              |      |
|      | 新第三紀 | 前期       | 砂子又層            | S    |
|      |      | 鮮新世      | 市ノ渡層            | I    |
|      |      |          | 中新世             | 小坪川層 |
|      | 中新世  |          | 和田川層            | W    |

——— 地層・岩相境界線  
 ——— 断層線  
 ..... 層理  
 ——— Lcリニアメント  
 ——— Lpリニアメント  
 (Lc), (Lp) はリニアメント通過位置を示す。

①①' 及び②②' の断面位置は野辺地断層周辺の地質平面図を参照。



第3.2-45図(1) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-261

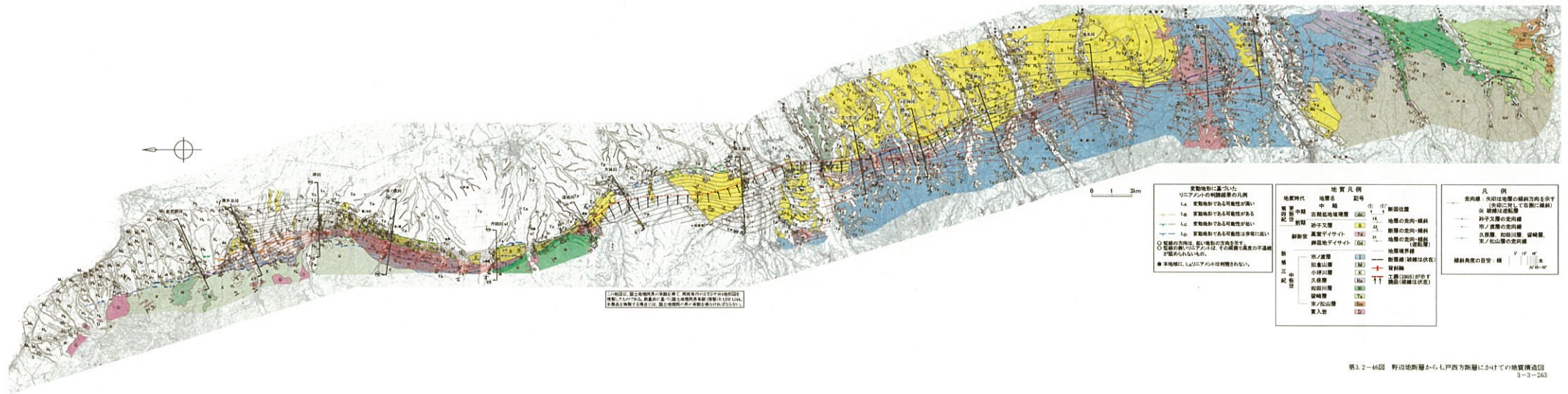


| 地質凡例       |         |                 |    |
|------------|---------|-----------------|----|
| 地質時代       | 地層名     | 記号              |    |
| 完新世        | 沖積低地堆積層 | aℓ              |    |
| 第四紀<br>更新世 | 後期      | 十和田火山<br>軽石流堆積物 | Tp |
|            |         | 低位段丘堆積層         | L3 |
|            | 中期      | 高位段丘堆積層         | H3 |
|            |         | 田代平溶結凝灰岩        | Tw |
|            | 前期      | 砂子又層            | S  |
| 新第三紀       | 鮮新世     | 高堂デイスait        | Td |
|            |         | 御返地デイスait       | Gd |
|            | 中新世     | 市ノ渡層            | I  |

——— 地層境界線  
 - - - - 内部構造(実測)  
 ..... 内部構造(推定)  
 +—— L<sub>p</sub>リニアメント  
 (L<sub>p</sub>)はリニアメント通過位置を示す。

第3.2-45図(2) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-3-262

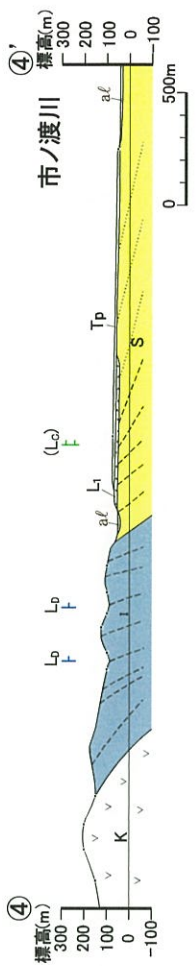
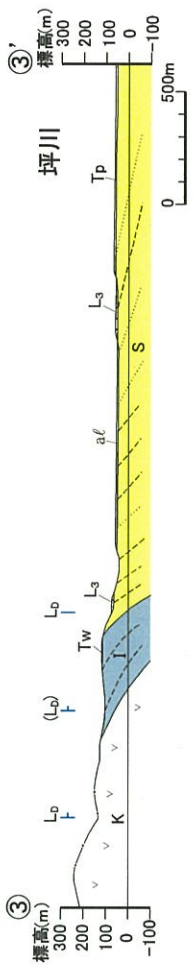
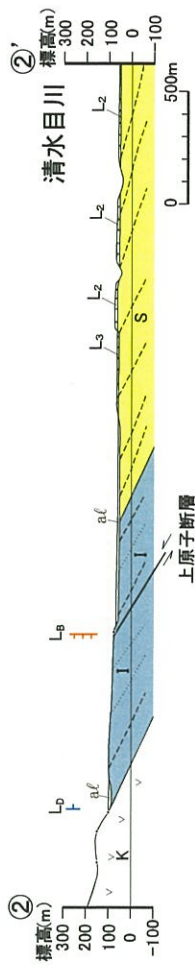
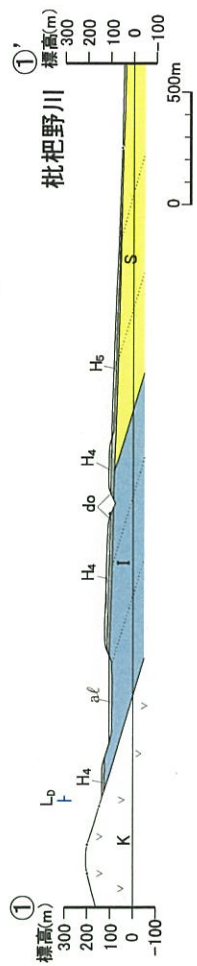
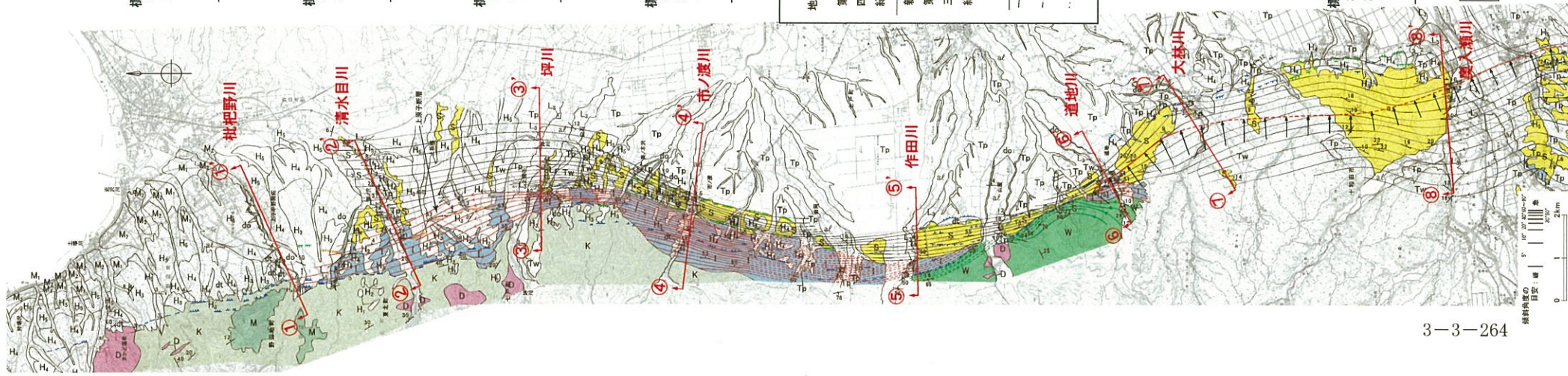




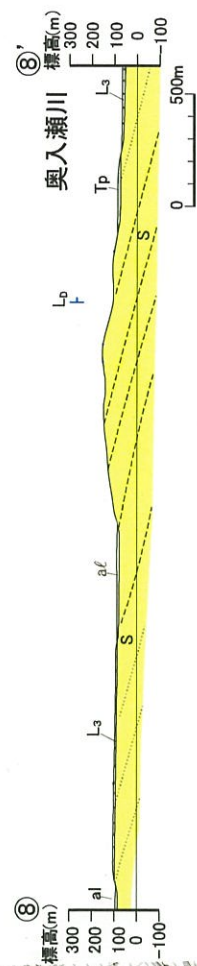
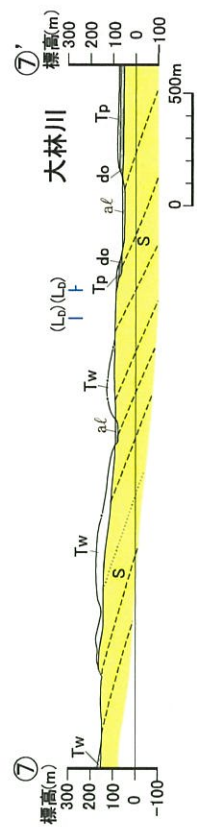
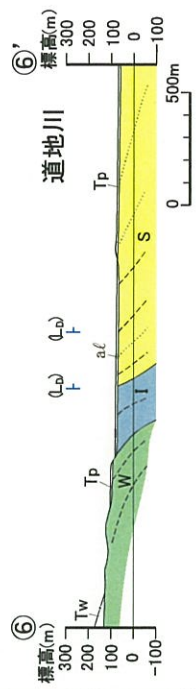
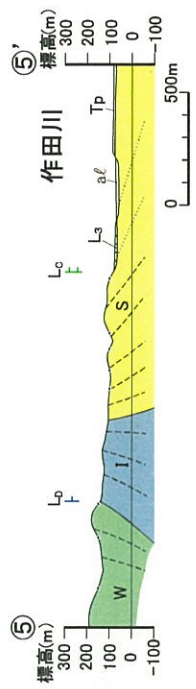
この図は、国土院の地質図集から作成されたもので、地質図集とは異なる場合があります。また、この図は、地質図集とは異なる場合があります。また、この図は、地質図集とは異なる場合があります。

| 地質時代 |       | 地質凡例 |       |
|------|-------|------|-------|
| 第四紀  | Q     | 新第四層 | Q1    |
| 更新世  | Q2    | 沖積層  | Q2    |
| 中更新世 | Q3    | 沖積層  | Q3    |
| 旧第三紀 | TC    | 新第三層 | TC1   |
| 中新世  | TC2   | 新第三層 | TC2   |
| 第三紀  | TC3   | 新第三層 | TC3   |
| 白垩紀  | TC4   | 新第三層 | TC4   |
| 白垩紀  | TC5   | 新第三層 | TC5   |
| 白垩紀  | TC6   | 新第三層 | TC6   |
| 白垩紀  | TC7   | 新第三層 | TC7   |
| 白垩紀  | TC8   | 新第三層 | TC8   |
| 白垩紀  | TC9   | 新第三層 | TC9   |
| 白垩紀  | TC10  | 新第三層 | TC10  |
| 白垩紀  | TC11  | 新第三層 | TC11  |
| 白垩紀  | TC12  | 新第三層 | TC12  |
| 白垩紀  | TC13  | 新第三層 | TC13  |
| 白垩紀  | TC14  | 新第三層 | TC14  |
| 白垩紀  | TC15  | 新第三層 | TC15  |
| 白垩紀  | TC16  | 新第三層 | TC16  |
| 白垩紀  | TC17  | 新第三層 | TC17  |
| 白垩紀  | TC18  | 新第三層 | TC18  |
| 白垩紀  | TC19  | 新第三層 | TC19  |
| 白垩紀  | TC20  | 新第三層 | TC20  |
| 白垩紀  | TC21  | 新第三層 | TC21  |
| 白垩紀  | TC22  | 新第三層 | TC22  |
| 白垩紀  | TC23  | 新第三層 | TC23  |
| 白垩紀  | TC24  | 新第三層 | TC24  |
| 白垩紀  | TC25  | 新第三層 | TC25  |
| 白垩紀  | TC26  | 新第三層 | TC26  |
| 白垩紀  | TC27  | 新第三層 | TC27  |
| 白垩紀  | TC28  | 新第三層 | TC28  |
| 白垩紀  | TC29  | 新第三層 | TC29  |
| 白垩紀  | TC30  | 新第三層 | TC30  |
| 白垩紀  | TC31  | 新第三層 | TC31  |
| 白垩紀  | TC32  | 新第三層 | TC32  |
| 白垩紀  | TC33  | 新第三層 | TC33  |
| 白垩紀  | TC34  | 新第三層 | TC34  |
| 白垩紀  | TC35  | 新第三層 | TC35  |
| 白垩紀  | TC36  | 新第三層 | TC36  |
| 白垩紀  | TC37  | 新第三層 | TC37  |
| 白垩紀  | TC38  | 新第三層 | TC38  |
| 白垩紀  | TC39  | 新第三層 | TC39  |
| 白垩紀  | TC40  | 新第三層 | TC40  |
| 白垩紀  | TC41  | 新第三層 | TC41  |
| 白垩紀  | TC42  | 新第三層 | TC42  |
| 白垩紀  | TC43  | 新第三層 | TC43  |
| 白垩紀  | TC44  | 新第三層 | TC44  |
| 白垩紀  | TC45  | 新第三層 | TC45  |
| 白垩紀  | TC46  | 新第三層 | TC46  |
| 白垩紀  | TC47  | 新第三層 | TC47  |
| 白垩紀  | TC48  | 新第三層 | TC48  |
| 白垩紀  | TC49  | 新第三層 | TC49  |
| 白垩紀  | TC50  | 新第三層 | TC50  |
| 白垩紀  | TC51  | 新第三層 | TC51  |
| 白垩紀  | TC52  | 新第三層 | TC52  |
| 白垩紀  | TC53  | 新第三層 | TC53  |
| 白垩紀  | TC54  | 新第三層 | TC54  |
| 白垩紀  | TC55  | 新第三層 | TC55  |
| 白垩紀  | TC56  | 新第三層 | TC56  |
| 白垩紀  | TC57  | 新第三層 | TC57  |
| 白垩紀  | TC58  | 新第三層 | TC58  |
| 白垩紀  | TC59  | 新第三層 | TC59  |
| 白垩紀  | TC60  | 新第三層 | TC60  |
| 白垩紀  | TC61  | 新第三層 | TC61  |
| 白垩紀  | TC62  | 新第三層 | TC62  |
| 白垩紀  | TC63  | 新第三層 | TC63  |
| 白垩紀  | TC64  | 新第三層 | TC64  |
| 白垩紀  | TC65  | 新第三層 | TC65  |
| 白垩紀  | TC66  | 新第三層 | TC66  |
| 白垩紀  | TC67  | 新第三層 | TC67  |
| 白垩紀  | TC68  | 新第三層 | TC68  |
| 白垩紀  | TC69  | 新第三層 | TC69  |
| 白垩紀  | TC70  | 新第三層 | TC70  |
| 白垩紀  | TC71  | 新第三層 | TC71  |
| 白垩紀  | TC72  | 新第三層 | TC72  |
| 白垩紀  | TC73  | 新第三層 | TC73  |
| 白垩紀  | TC74  | 新第三層 | TC74  |
| 白垩紀  | TC75  | 新第三層 | TC75  |
| 白垩紀  | TC76  | 新第三層 | TC76  |
| 白垩紀  | TC77  | 新第三層 | TC77  |
| 白垩紀  | TC78  | 新第三層 | TC78  |
| 白垩紀  | TC79  | 新第三層 | TC79  |
| 白垩紀  | TC80  | 新第三層 | TC80  |
| 白垩紀  | TC81  | 新第三層 | TC81  |
| 白垩紀  | TC82  | 新第三層 | TC82  |
| 白垩紀  | TC83  | 新第三層 | TC83  |
| 白垩紀  | TC84  | 新第三層 | TC84  |
| 白垩紀  | TC85  | 新第三層 | TC85  |
| 白垩紀  | TC86  | 新第三層 | TC86  |
| 白垩紀  | TC87  | 新第三層 | TC87  |
| 白垩紀  | TC88  | 新第三層 | TC88  |
| 白垩紀  | TC89  | 新第三層 | TC89  |
| 白垩紀  | TC90  | 新第三層 | TC90  |
| 白垩紀  | TC91  | 新第三層 | TC91  |
| 白垩紀  | TC92  | 新第三層 | TC92  |
| 白垩紀  | TC93  | 新第三層 | TC93  |
| 白垩紀  | TC94  | 新第三層 | TC94  |
| 白垩紀  | TC95  | 新第三層 | TC95  |
| 白垩紀  | TC96  | 新第三層 | TC96  |
| 白垩紀  | TC97  | 新第三層 | TC97  |
| 白垩紀  | TC98  | 新第三層 | TC98  |
| 白垩紀  | TC99  | 新第三層 | TC99  |
| 白垩紀  | TC100 | 新第三層 | TC100 |

第3-2-46図 野辺地断層から西西方断層にかけての地質構造図

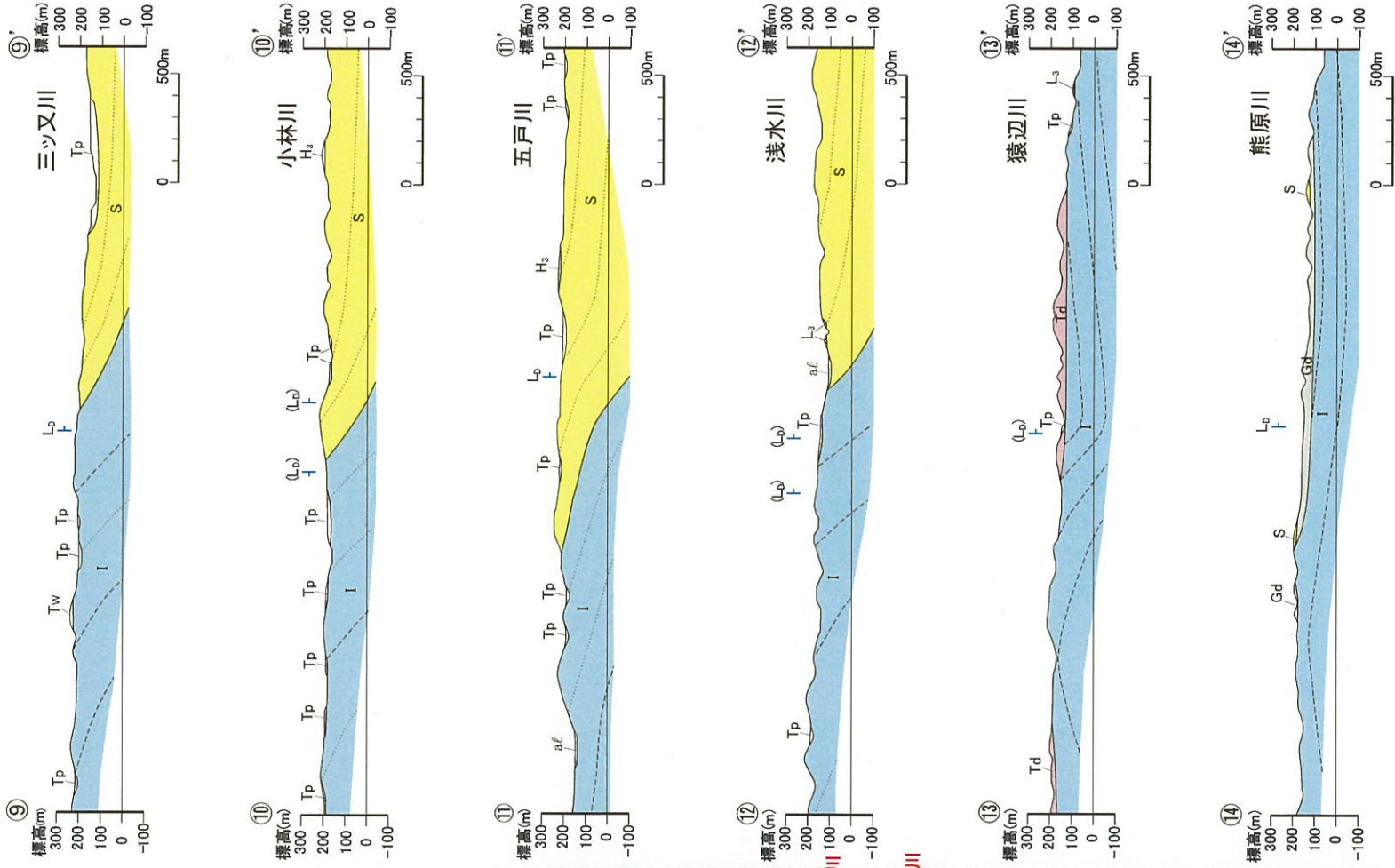


| 地質時代        | 地層名  | 記号      |    |
|-------------|------|---------|----|
| 第四紀         | 中期   | 中野      |    |
|             | 更新世  | 古期低地堆積層 | do |
| 第三紀         | 新鮮新世 | 砂子又層    | S  |
|             | 中新世  | 市ノ渡層    | I  |
|             |      | 小坪川層    | K  |
|             | 和田川層 | W       |    |
| : 地層境界      |      |         |    |
| : 内部構造 (実測) |      |         |    |
| : 内部構造 (推定) |      |         |    |



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 11111244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

第3.2-47図(1) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図



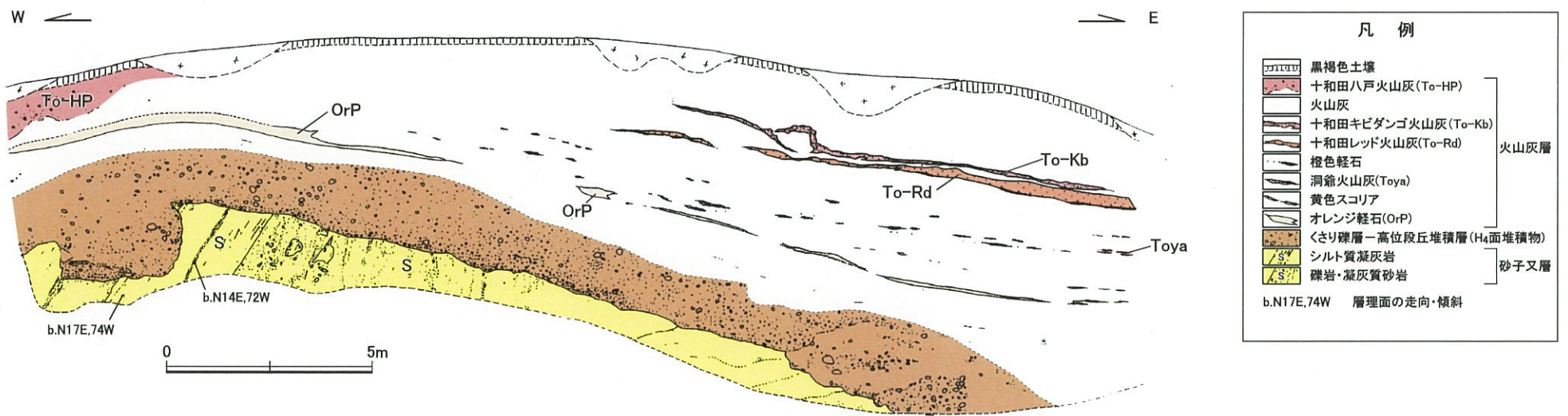
| 地質凡例 |           |
|------|-----------|
| 地質時代 | 地層名       |
| 第四紀  | 中 路       |
| 更新世  | 砂子又層      |
| 前期   | 高差デイスайト  |
| 新 世  | 御返地デイスайト |
| 第三紀  | 市ノ瀨層      |

| 記号    | 説明        |
|-------|-----------|
| S     | 内部構造 (実測) |
| Td    | 内部構造 (推定) |
| Gd    | 内部構造 (推定) |
| I     | 市ノ瀨層      |
| (---) | 地震境界      |
| (---) | 内部構造 (推定) |
| (---) | 内部構造 (推定) |

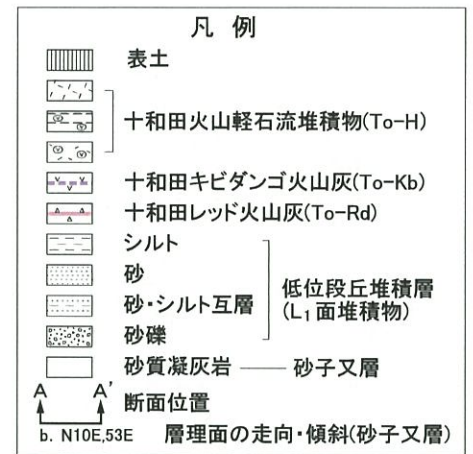
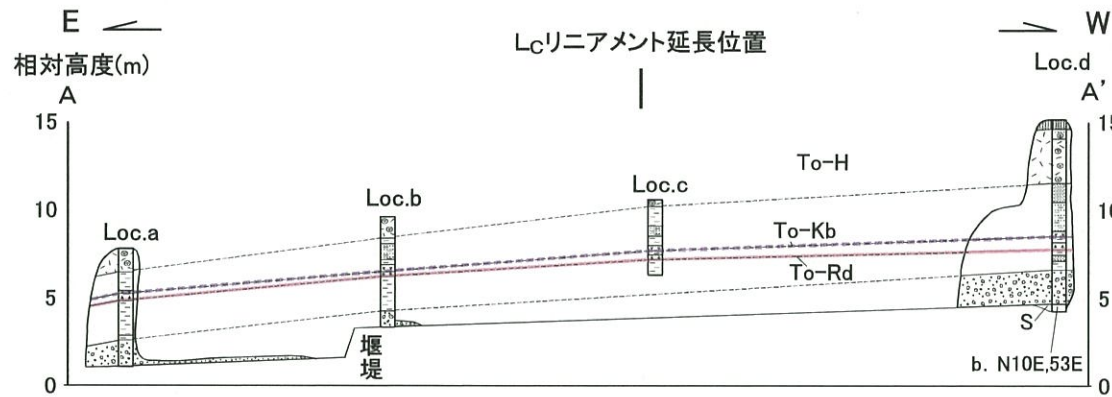
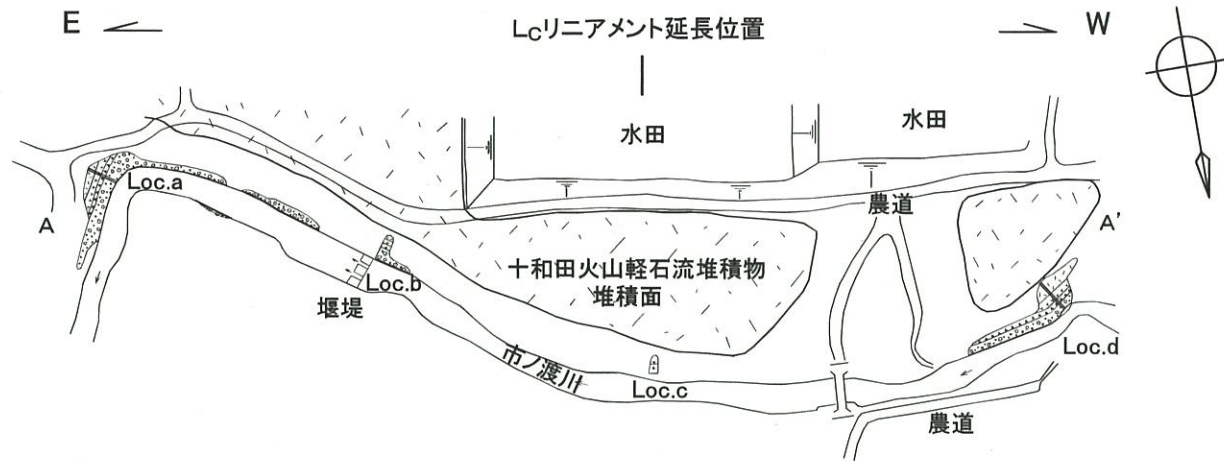
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院長の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づき、国土地理院長承認(複製)R11H1244。木製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を申請しなければならない。

第3.2-47図(2) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図

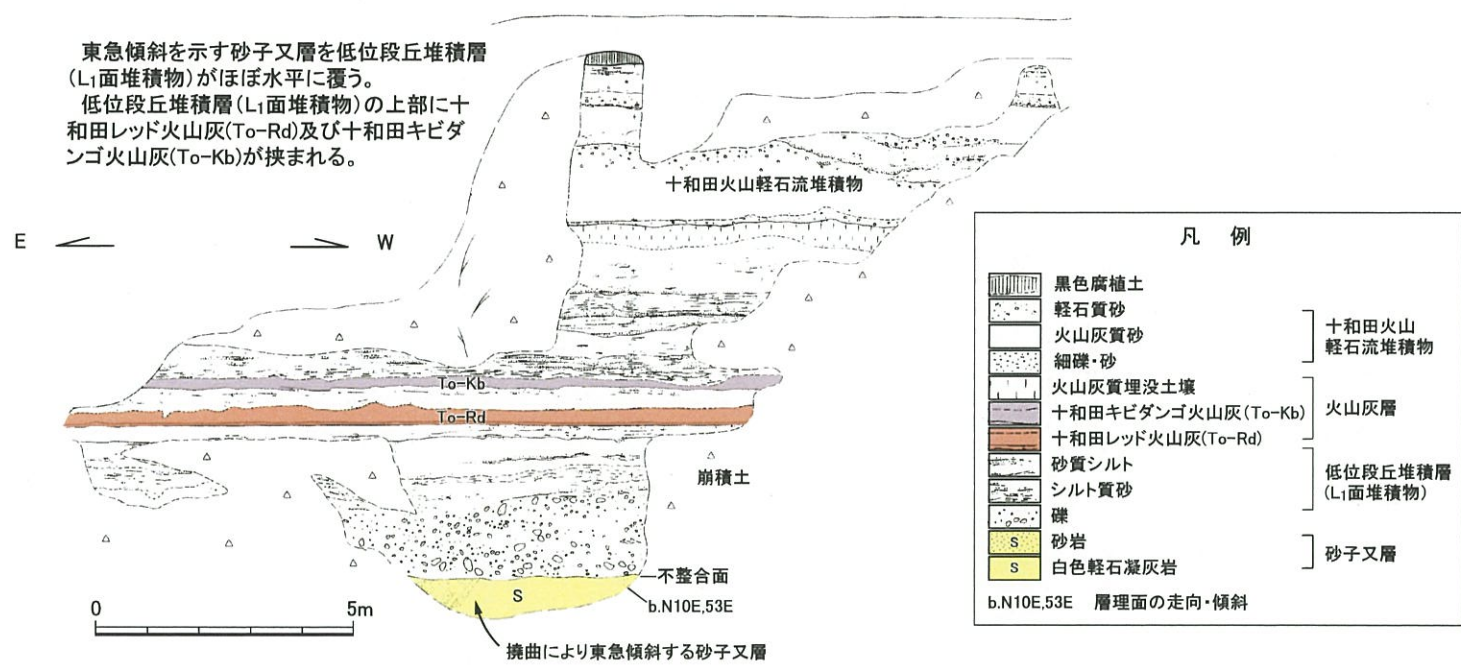


急傾斜する砂子又層を不整合に覆って高位段丘堆積層(H4面堆積物)の砂礫層が分布する。  
この砂礫層は、東に15°程度傾斜する。

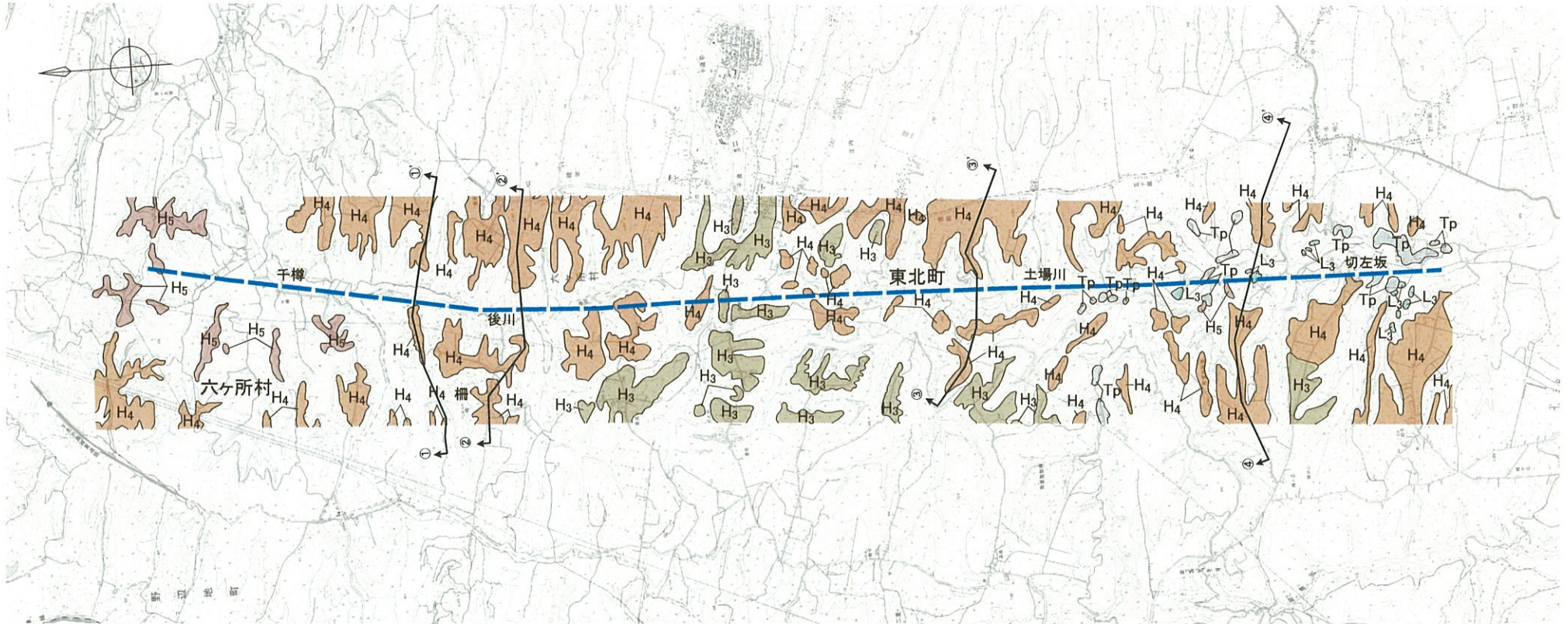
第3.2-48図 七戸町市ノ渡北方の露頭スケッチ図 (S-2露頭)  
3-3-266



第3.2-49図(1) 七戸町市ノ渡川右岸の柱状対比図 (S-1ルート)  
3-3-267



第3.2-49図(2) 七戸町市ノ渡川右岸の露頭スケッチ図 (S-1ルート: Loc. d)  
 3-3-268



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



**文献断層の凡例**  
 --- 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

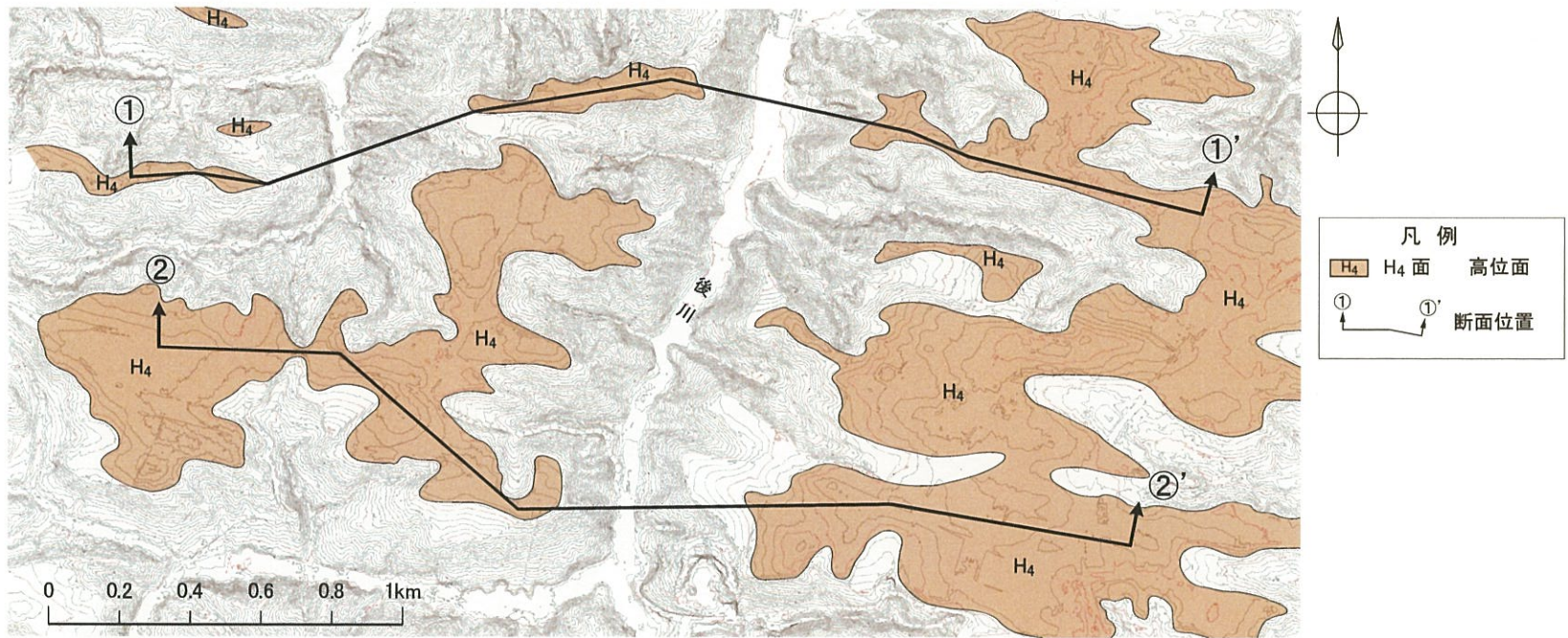
**地形面区分凡例**

|    |                         |
|----|-------------------------|
| Tp | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面         |
| L3 | L3面 低位面                 |
| H5 | H5面<br>H4面<br>H3面 } 高位面 |
| H4 |                         |
| H3 |                         |

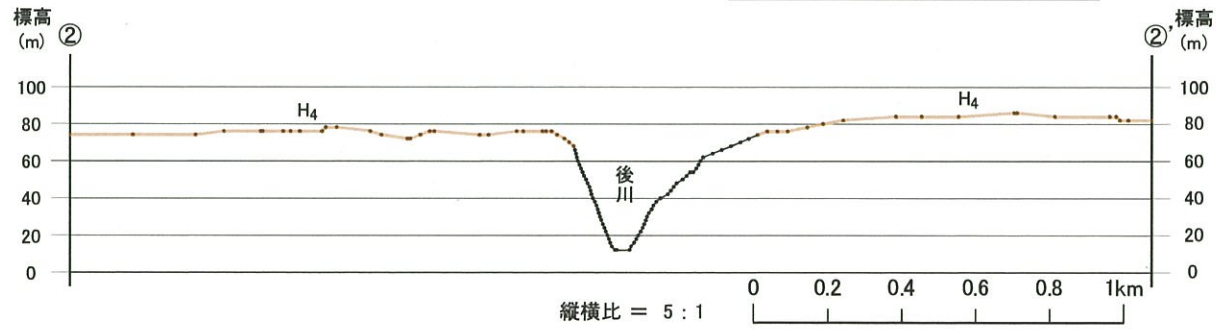
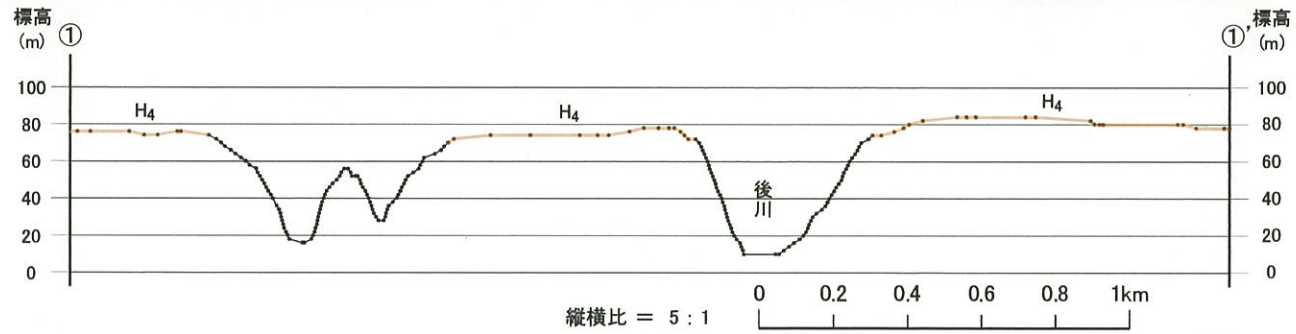
① 断面位置  
 ● 本地域に、リニアメント・変動地形は判読されない。



第3.2-50図 後川-土場川断層周辺の空中写真判読図  
 3-3-269

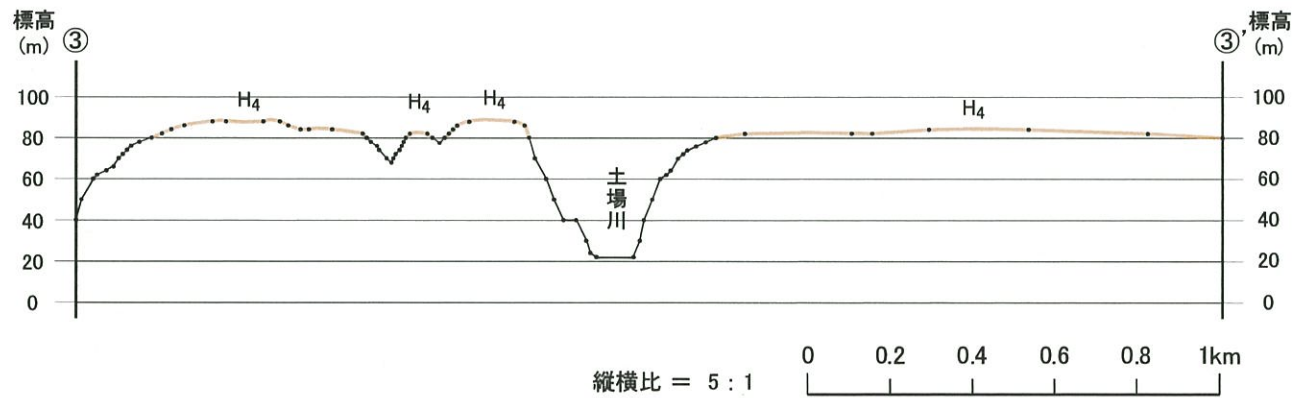
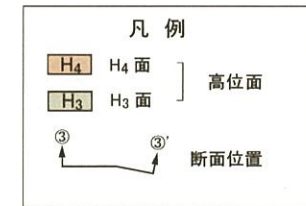
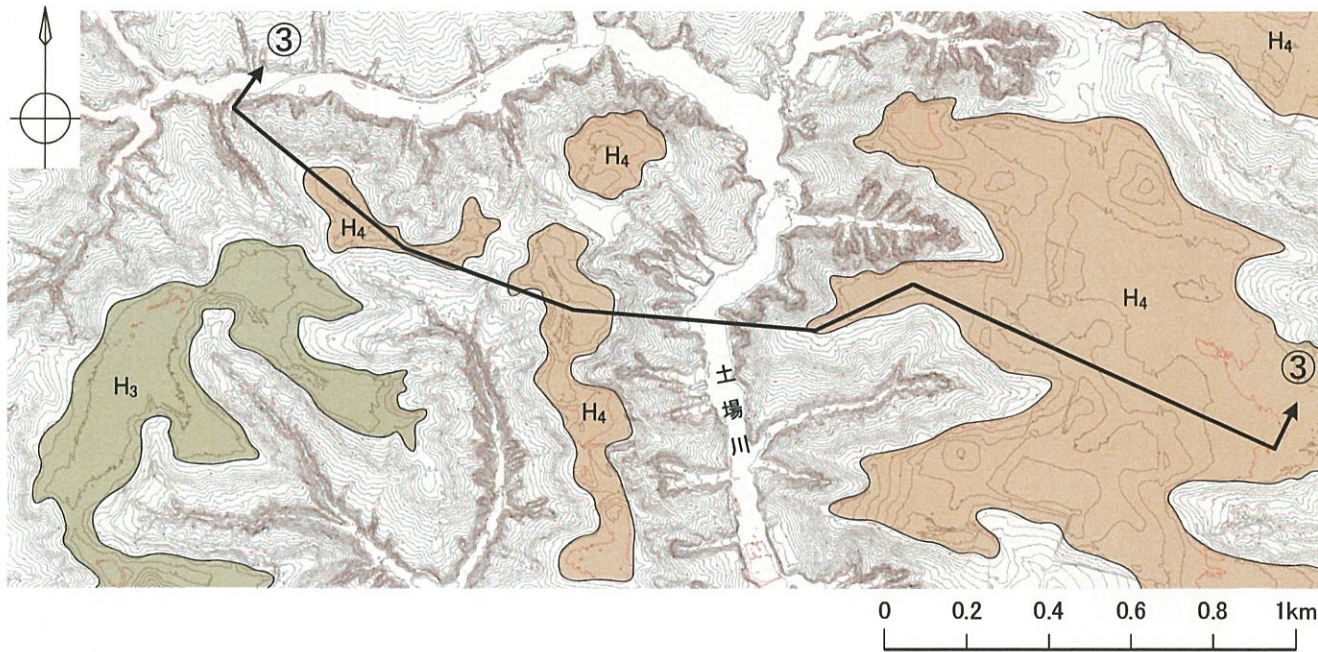


凡例  
 H<sub>4</sub> H<sub>4</sub>面 高位面  
 ① ①' 断面位置

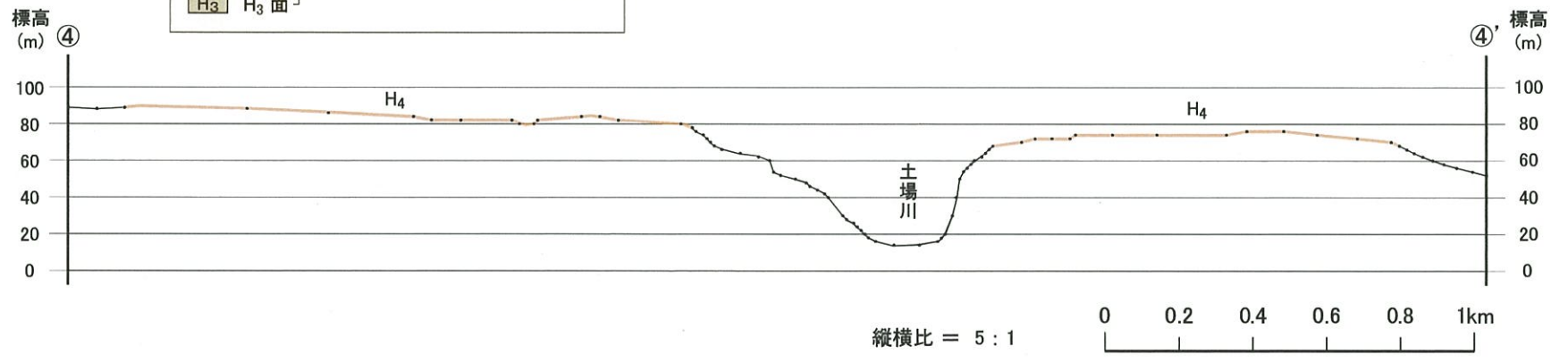
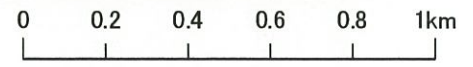
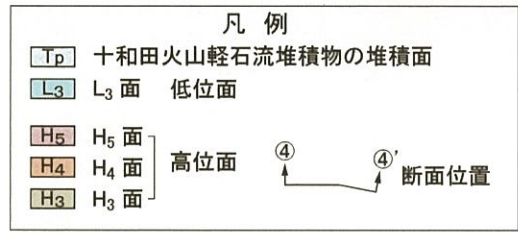
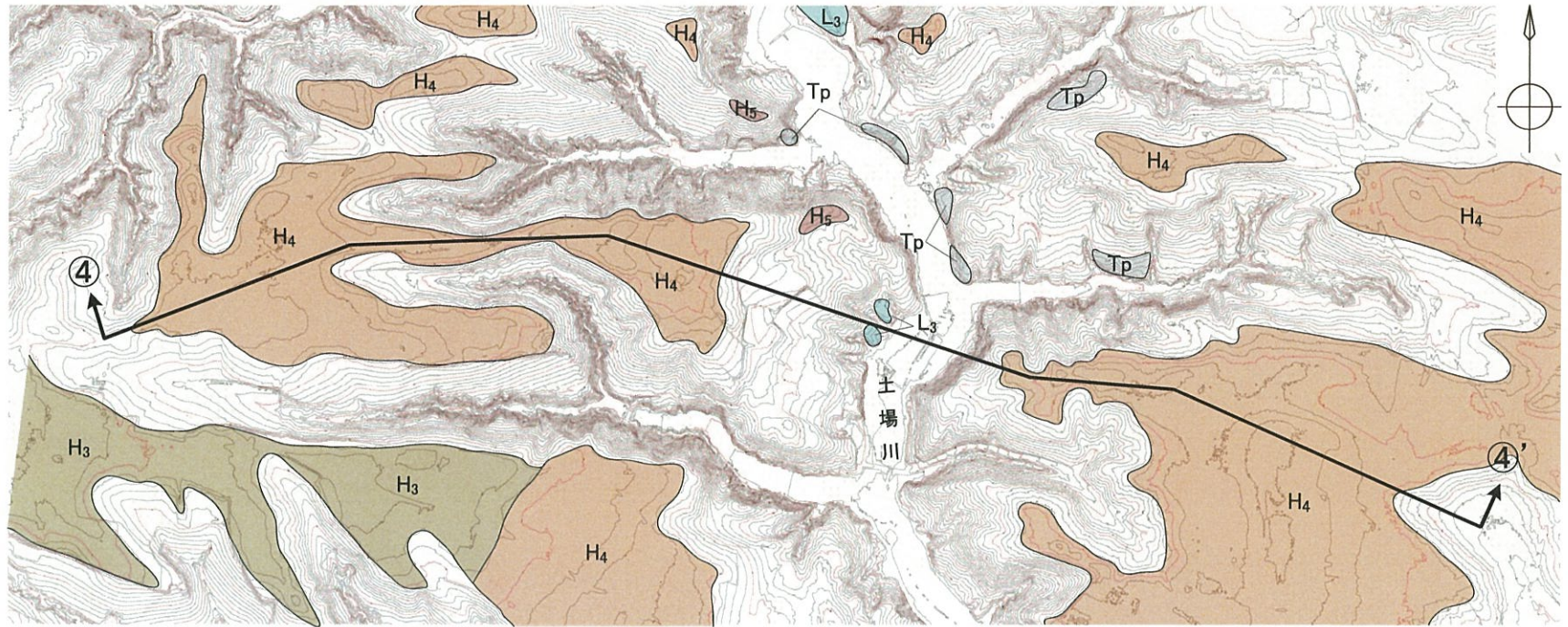


第3.2-51図(1) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (①・②測線)  
 3-3-270

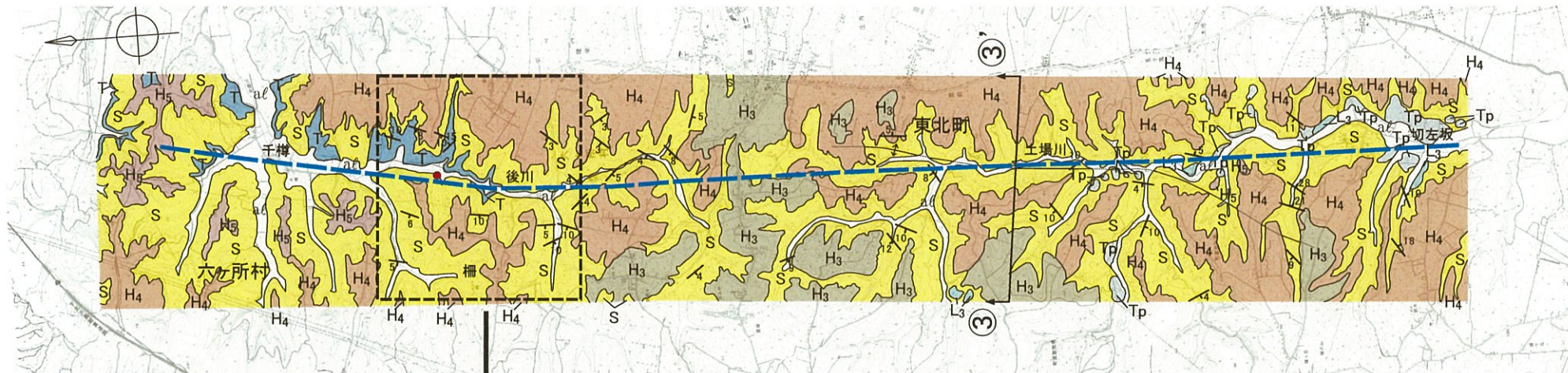




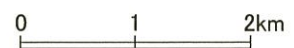
第3.2-51図(2) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (③測線)  
3-3-271



第3.2-51図(3) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (④測線)  
3-3-272

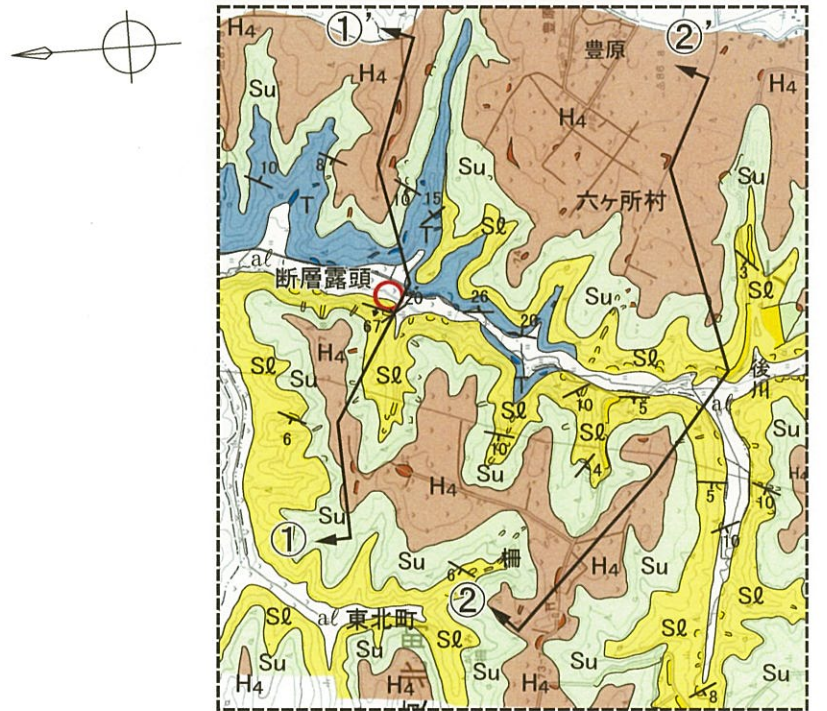


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



| 地質凡例       |                 |                |                  |
|------------|-----------------|----------------|------------------|
| 地質時代       | 地層名             | 記号             | 断面位置             |
| 完新世        | 沖積低地堆積層         | al             | ① ①' 断面位置        |
| 第四紀<br>更新世 | 十和田火山<br>軽石流堆積物 | Tp             | 10 地層の走向・傾斜      |
|            | 低位段丘堆積層         | L3             | — 地層境界線          |
|            | 高位段丘堆積層         | H5<br>H4<br>H3 | ⊥ 背斜軸<br>(…部は伏在) |
| 前期         | 砂子又層            | S              | ● 露頭位置           |
| 鮮新世        |                 |                |                  |
| 中新世        | 鷹架層             | —              |                  |

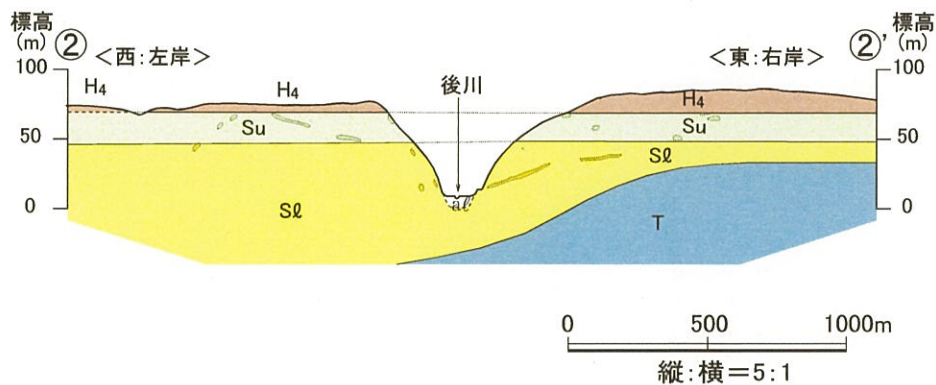
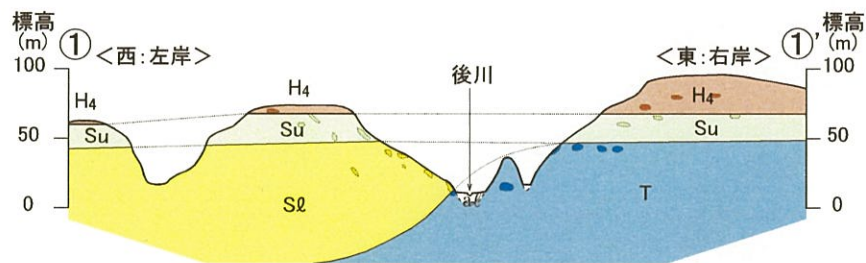
文献断層の凡例  
 --- 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層



柵付近の詳細図 0 500m

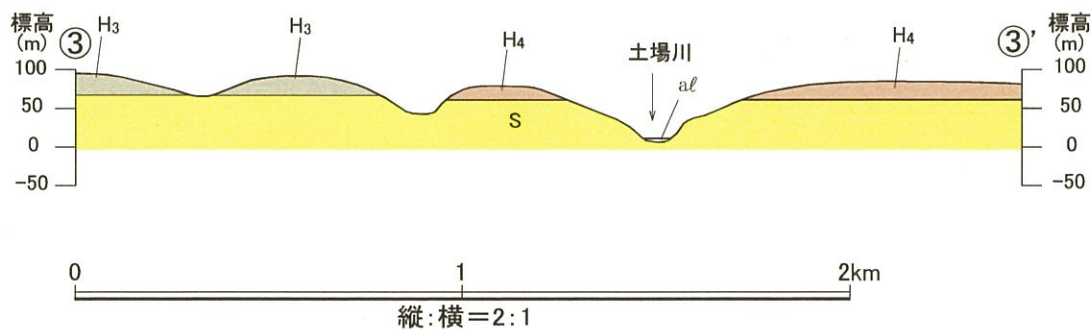
| 地質凡例       |            |     |             |
|------------|------------|-----|-------------|
| 地質時代       | 地層名        | 記号  | 断面位置        |
| 完新世        | 沖積低地堆積層    | al  | ① ①' 断面位置   |
| 第四紀<br>更新世 | 中期 高位段丘堆積層 | H4  | 5 地層の走向・傾斜  |
|            | 前期 砂子又層 上部 | Su  | 67 断層の走向・傾斜 |
| 鮮新世        | 砂子又層 下部    | Ssl | — 地層境界線     |
| 中新世        | 鷹架層        | —   | ○ 露頭        |

第3.2-52図 後川-土場川断層周辺の地質平面図



**地質凡例 (①-①' 断面, ②-②' 断面)**

| 地質時代       | 地層名         | 記号 |          |
|------------|-------------|----|----------|
| 完新世        | 沖積低地堆積層     | al | —— 地層境界線 |
| 第四紀<br>更新世 | 中期 高位段丘堆積層  | H4 | ⌋ 露頭     |
|            | 前期 砂子又層 上部  | Su |          |
| 新第三紀       | 鮮新世 砂子又層 下部 | Sl |          |
|            | 中新世 鷹架層     | T  |          |

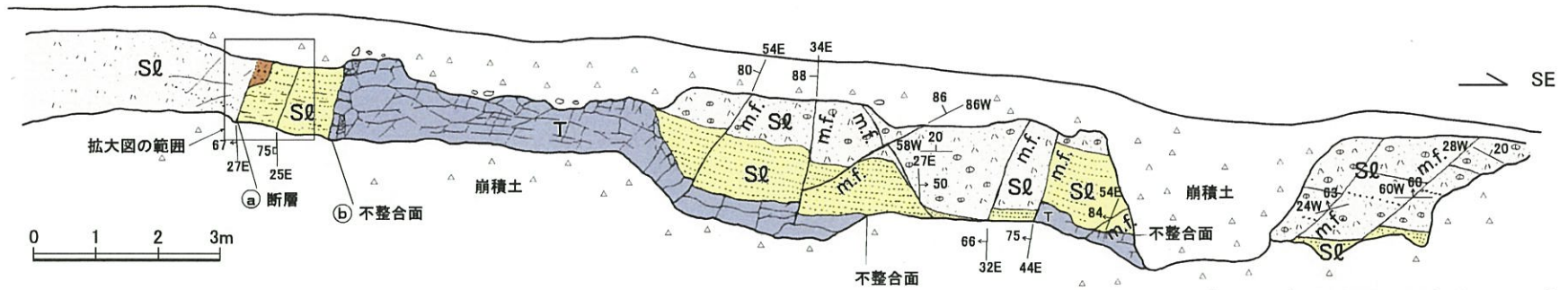


**地質凡例 (③-③' 断面)**

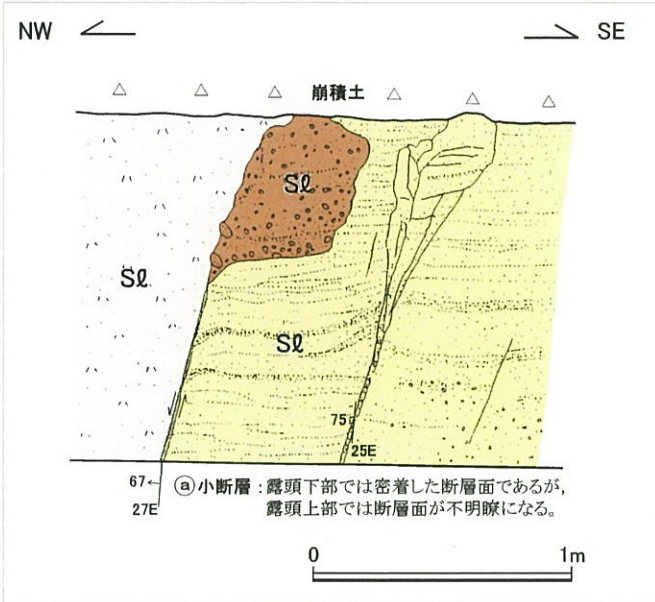
| 地質時代       | 地層名        | 記号 |          |
|------------|------------|----|----------|
| 完新世        | 沖積低地堆積層    | al | —— 地層境界線 |
| 第四紀<br>更新世 | 中期 高位段丘堆積層 | H4 | ⌋        |
|            | 前期 砂子又層    | S  |          |
| 新第三紀       | 鮮新世        |    |          |
|            | 中新世 鷹架層    | T  |          |

第3.2-53図 後川-土場川断層周辺の地質断面図

NW ←



拡大図



| 凡例   |                                    |
|------|------------------------------------|
| Sℓ   | 砂質凝灰岩                              |
| Sℓ   | 軽石質凝灰岩～軽石質粗粒砂岩                     |
| Sℓ   | 細粒砂岩                               |
| T    | 凝灰質シルト岩～細粒砂岩                       |
|      | 鷹架層                                |
| 58W  | 地層の走向・傾斜                           |
| 67°  | 断層の走向・傾斜                           |
| 75°  | 節理の走向・傾斜                           |
| 27E  | 節理の走向・傾斜 (砂子又層中の黒褐色変色部 固結した褐鉄鉱を伴う) |
| m.f. | 小断層                                |
|      | 砂子又層 下部                            |

- ① 露頭下部では断層面は明瞭で幅1cmの固結した褐鉄鉱が付着しているのに対し、露頭上部では断層面は密着して不明瞭となっており、断層面に鏡肌及び条線が認められない。  
上盤は、砂子又層下部の砂質凝灰岩であり、下盤は同・細粒砂岩である。
  - ② 鷹架層と砂子又層下部を境する不整合面。
- ※ ①のほかにも露頭には9条の断層が認められるが、いずれも幅4cm以下の小断層であり、固結した褐鉄鉱を伴う。鏡肌及び条線が認められない。

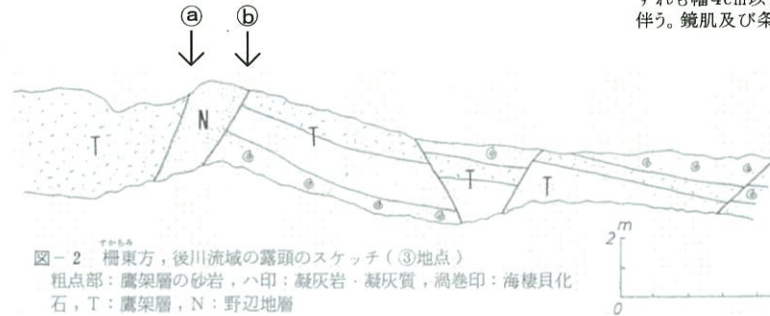
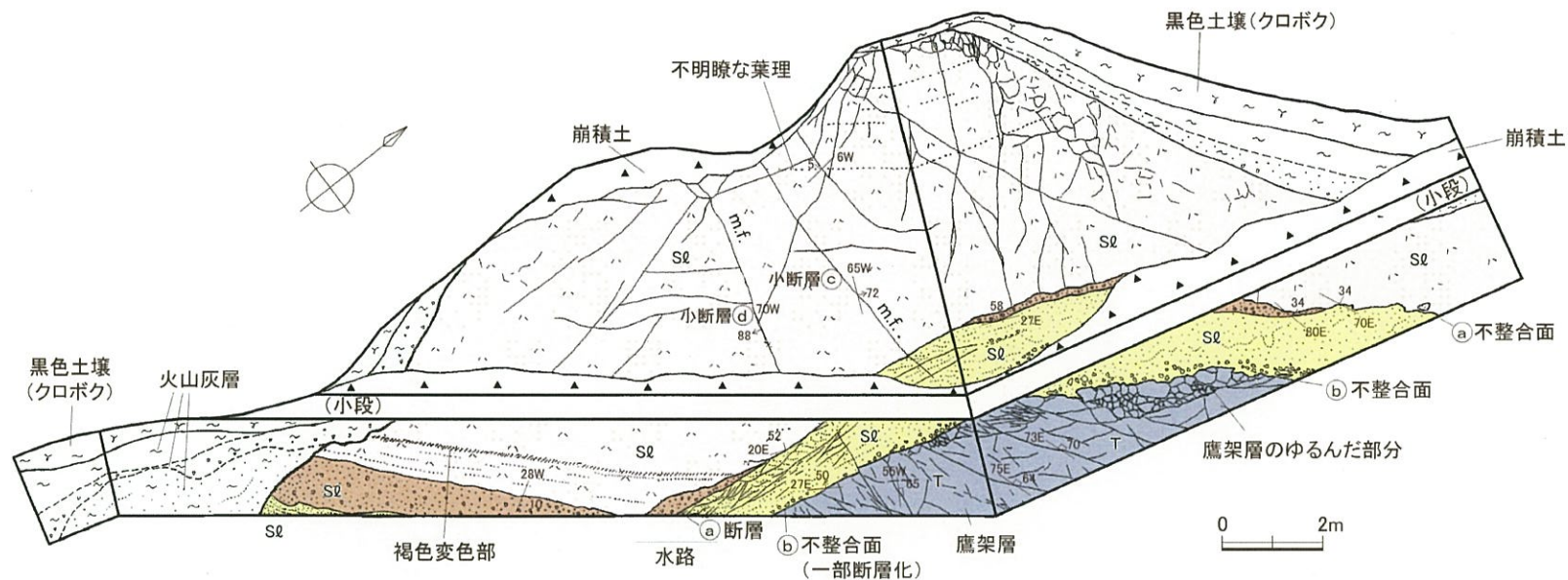


図-2 柵東方、後川流域の露頭のスケッチ (③地点)  
粗点部：鷹架層の砂岩、△印：凝灰岩・凝灰質、渦巻印：海棲貝化石、T：鷹架層、N：野辺地層

藤田ほか(1980)による露頭スケッチ

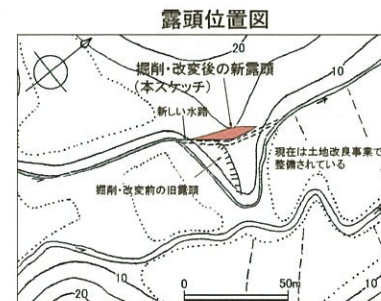
露頭位置図



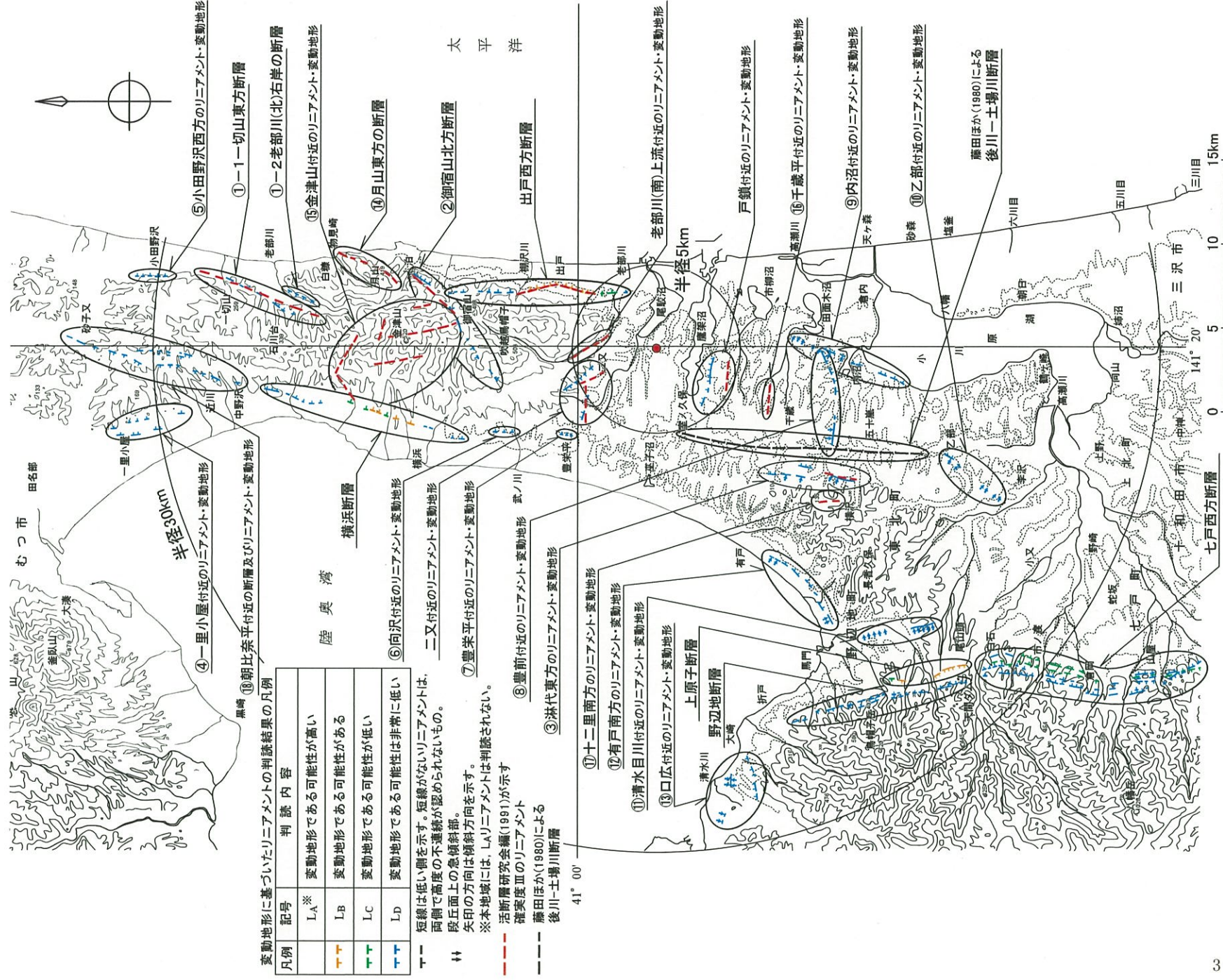


- ① 露頭の南部では、砂子又層下部の細粒砂岩と砂質凝灰岩を境する断層。断層面が明瞭であるのに対し、露頭の北部では、軽微な不整合境界となり、断層面は認められない。
- ② 鷹架層と砂子又層下部の不整合面。砂子又層下部の細粒砂岩には、堆積時又は堆積直後の重力すべりによると考えられるせん断面が確認される。
- ③ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。
- ④ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。鷹架層の上面を約15cm変位させている。

| 凡例 |              |                    |          |
|----|--------------|--------------------|----------|
|    | 粗粒砂質凝灰岩      | 58W $\frac{20}{ }$ | 地層の走向・傾斜 |
|    | 礫混り粗粒砂岩      | 27E $\frac{67}{ }$ | 断層の走向・傾斜 |
|    | 細粒砂岩         | 27E $\frac{75}{ }$ | 節理の走向・傾斜 |
|    | 凝灰質シルト岩～細粒砂岩 | m.f.               | 小断層      |
|    | 砂子又層 下部      |                    |          |



第3.2-54図(2) 東北町柵東方の後川流域の露頭スケッチ図(掘削・改変後)



変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例

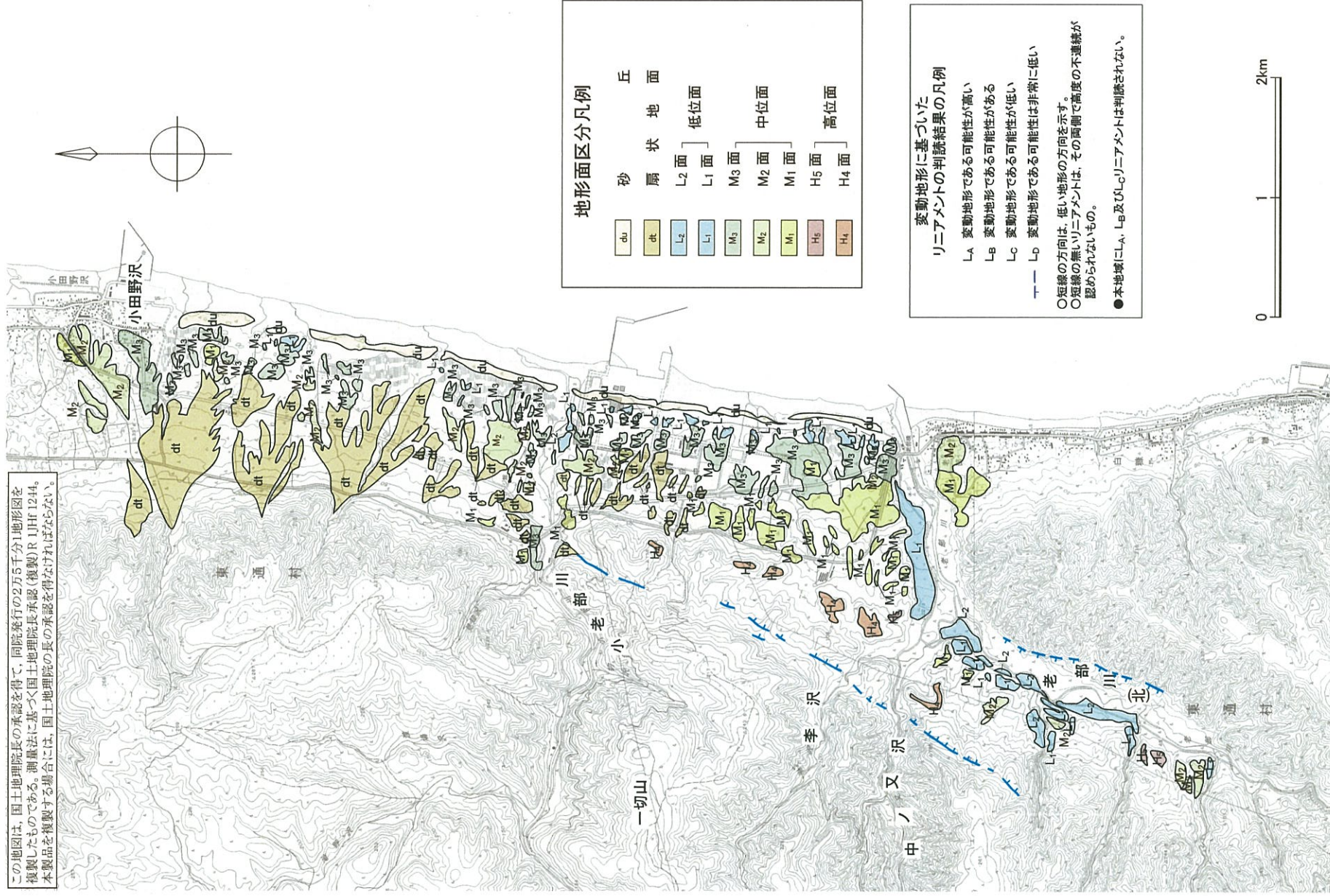
| 凡例 | 記号                          | 判読内容             |
|----|-----------------------------|------------------|
|    | L <sub>A</sub> <sup>*</sup> | 変動地形である可能性が高い    |
|    | L <sub>B</sub>              | 変動地形である可能性がある    |
|    | L <sub>C</sub>              | 変動地形である可能性が低い    |
|    | L <sub>D</sub>              | 変動地形である可能性は非常に低い |

T- 短線は低い側を示す。短線がないリニアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。  
 H- 段丘面上の急傾斜部。  
 矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 ※本地域には、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。  
 --- 活断層研究会(1991)が示す  
 --- 確実度の低いリニアメント  
 --- 藤田ほか(1980)による  
 --- 後川-土場川断層

・等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図による。  
 ・①~⑩は、3.2.2.4(2)に記載している断層及びリニアメント・変動地形。

第3.2-55図 敷地周辺陸域の活断層及びリニアメント・変動地形の分布図

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院長発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JH1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



**地形面区分凡例**

|    |      |     |
|----|------|-----|
| du | 砂    | 丘   |
| dt | 扇状地面 | 地面  |
| L2 | 低位面  | 低位面 |
| L1 |      |     |
| M3 | 中位面  | 中位面 |
| M2 |      |     |
| M1 |      |     |
| H5 | 高位面  | 高位面 |
| H4 |      |     |

**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
●本地域にL<sub>A</sub>、L<sub>B</sub>及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。

第3.2-56図 一切山東方断層周辺の空中写真判読図





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

**地質凡例**

|       |         |     |
|-------|---------|-----|
| 地質時代  | 地層名     | 記号  |
| 第 三 紀 | 砂 丘     | du  |
|       | 砂 層     | af  |
|       | 沖積低地堆積層 | dt  |
| 第 四 紀 | 崖錐堆積層   | dt  |
| 後 期   | 低位段丘堆積層 | L2  |
|       |         | L1  |
| 中 期   | 中段丘堆積層  | M3  |
|       |         | M2  |
|       |         | M1  |
| 新 世   | 高位段丘堆積層 | H3  |
|       |         | H4  |
| 新 第三紀 | 泥岩      | Gmm |
|       | 砂岩      | Gms |
|       | 礫岩      | Gmc |
|       | 安山岩溶岩   | Tol |
|       | 凝灰角礫岩   | Tob |
|       | 凝灰質砂岩   | Tos |

蒲野沢層 泊層

地層の走向・傾斜  
 断層の走向・傾斜  
 地層境界線・岩相境界線  
 断層線(---)部は推定  
 断層線(.....)部は伏在

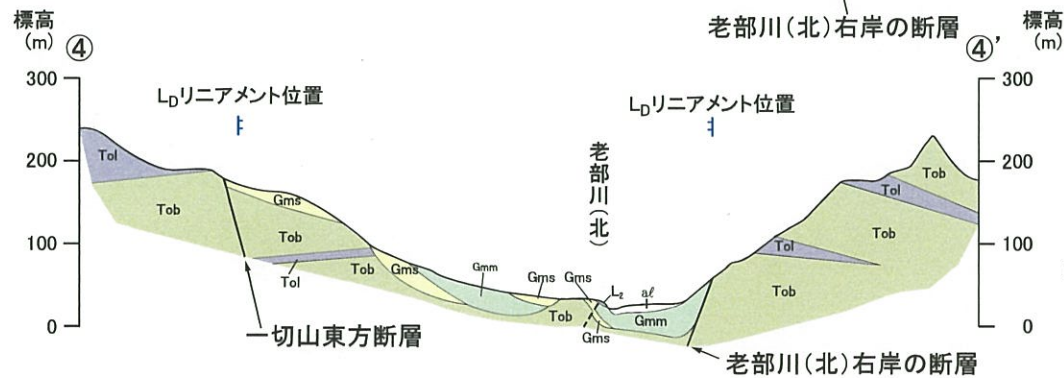
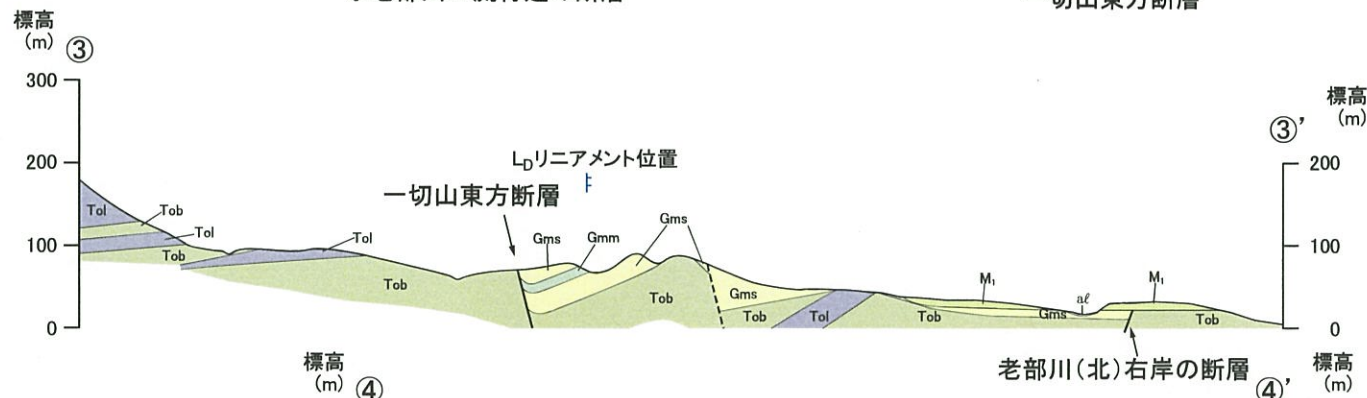
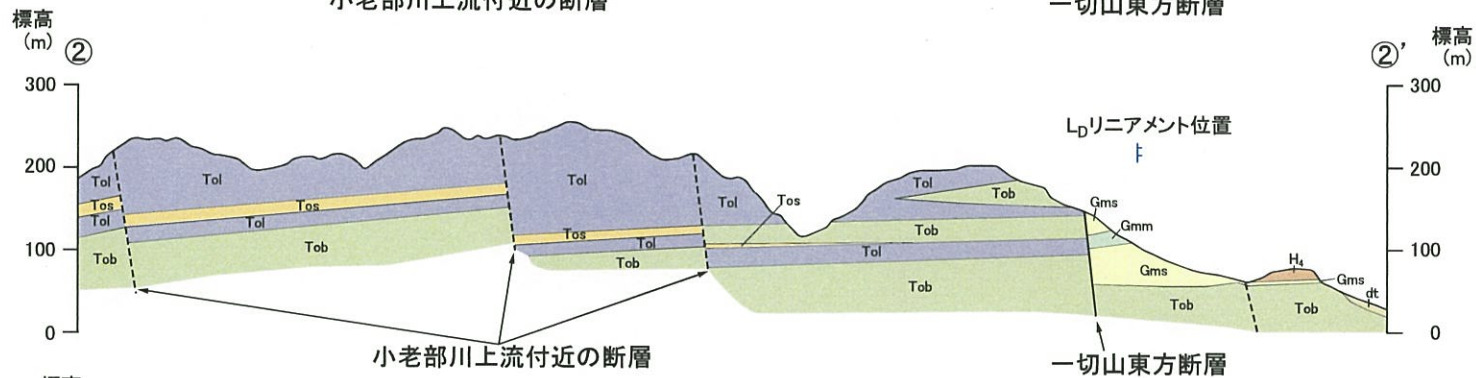
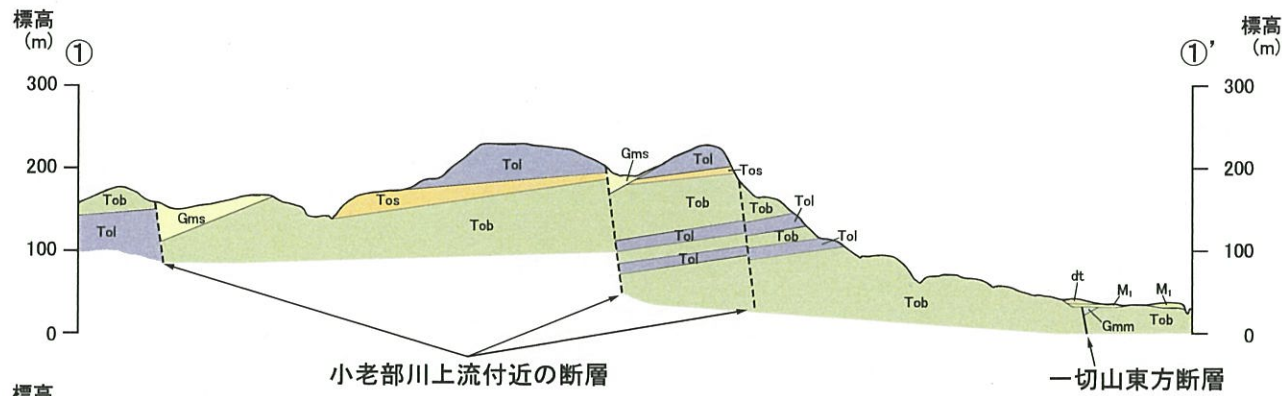
断面位置  
 H-1 ● 露頭位置

**変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例**

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
 L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
 L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
 L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリニアメントは、その高所で高度の不連続が認められないもの。  
 ● 本地域にL<sub>A</sub>、L<sub>B</sub>及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。

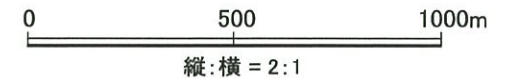
第3.2-57図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質平面図



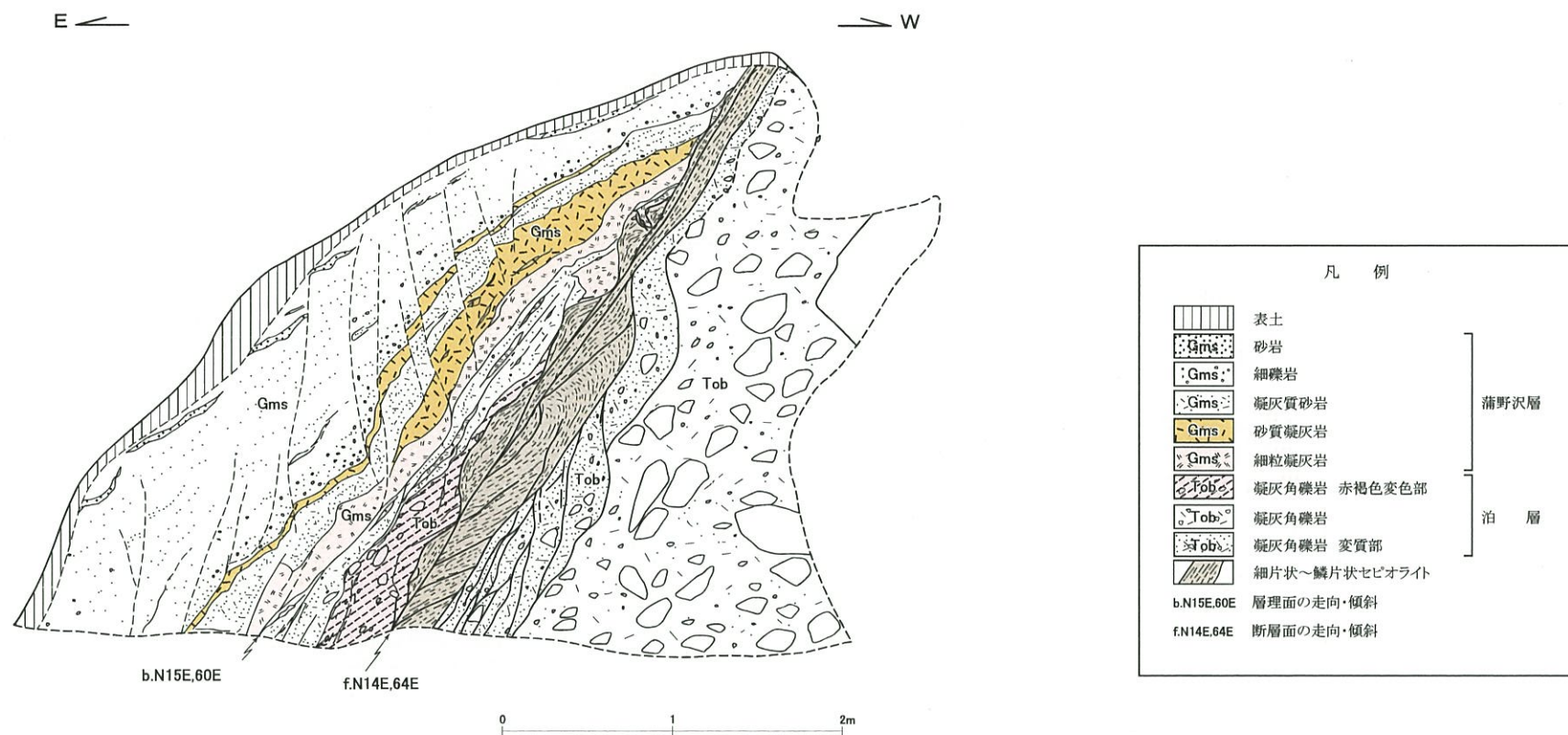
| 地質凡例             |           |                |
|------------------|-----------|----------------|
| 地質時代             | 地層名       | 記号             |
| 第<br>完<br>新<br>世 | 沖積低地堆積層   | al             |
|                  | 崖錐堆積層     | dt             |
|                  | 低位段丘堆積層   | L <sub>2</sub> |
| 四<br>更<br>紀<br>新 | 中位段丘堆積層   | M <sub>1</sub> |
|                  | 高位段丘堆積層   | H <sub>4</sub> |
| 新<br>第<br>三<br>紀 | 蒲野沢層      | Gmm 泥岩         |
|                  |           | Gms 砂岩         |
|                  | 泊層        | Tol 安山岩溶岩      |
|                  |           | Tob 凝灰角礫岩      |
|                  | Tos 凝灰質砂岩 |                |

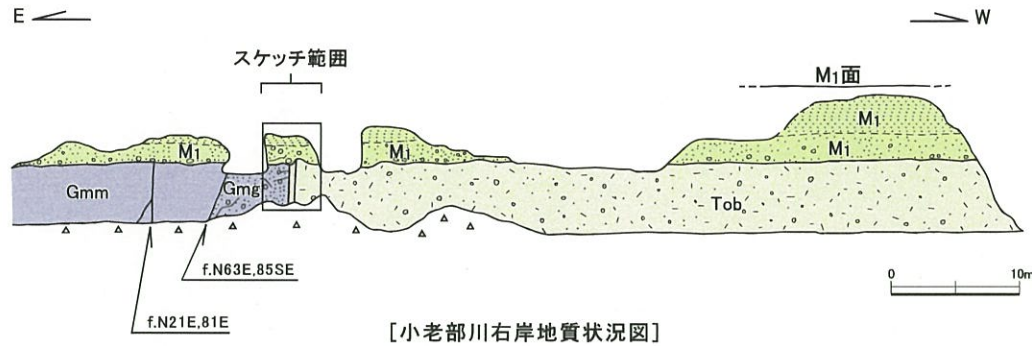
|       |                       |
|-------|-----------------------|
| —     | 地層境界線・岩相境界線           |
| - - - | 断層線 ( -- 部は推定)        |
| ⊥     | L <sub>p</sub> リニアメント |



第3.2-58図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質断面図

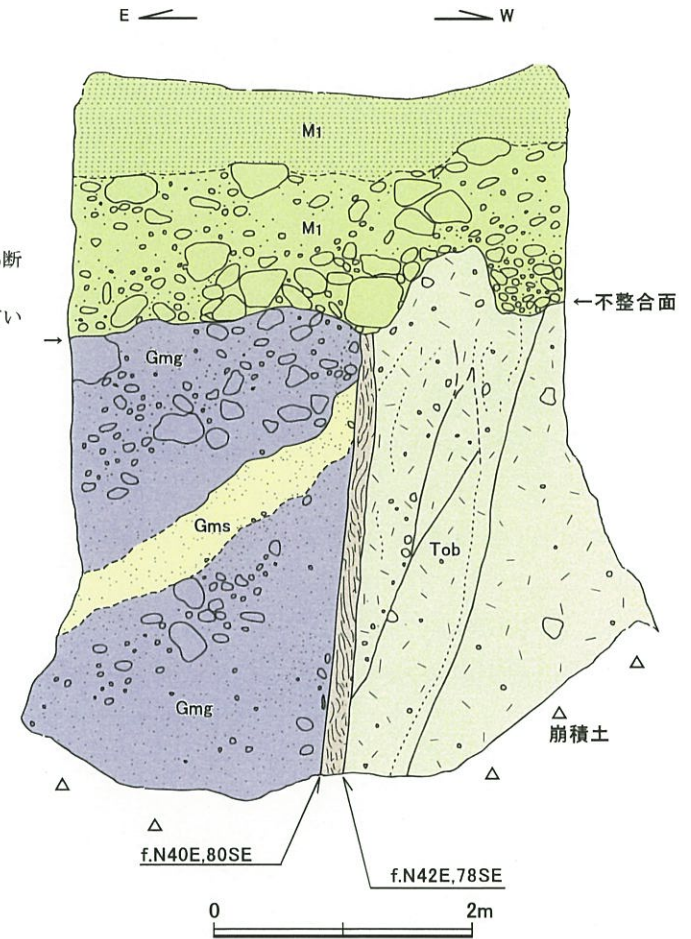
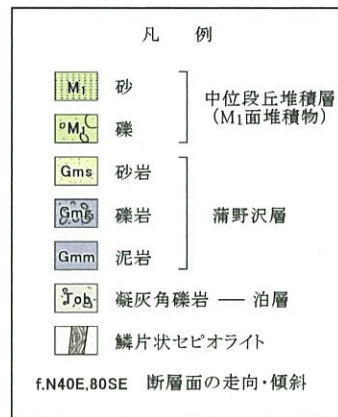


第3.2-59図 東通村李沢右岸の断層露頭スケッチ図 (H-1 露頭)

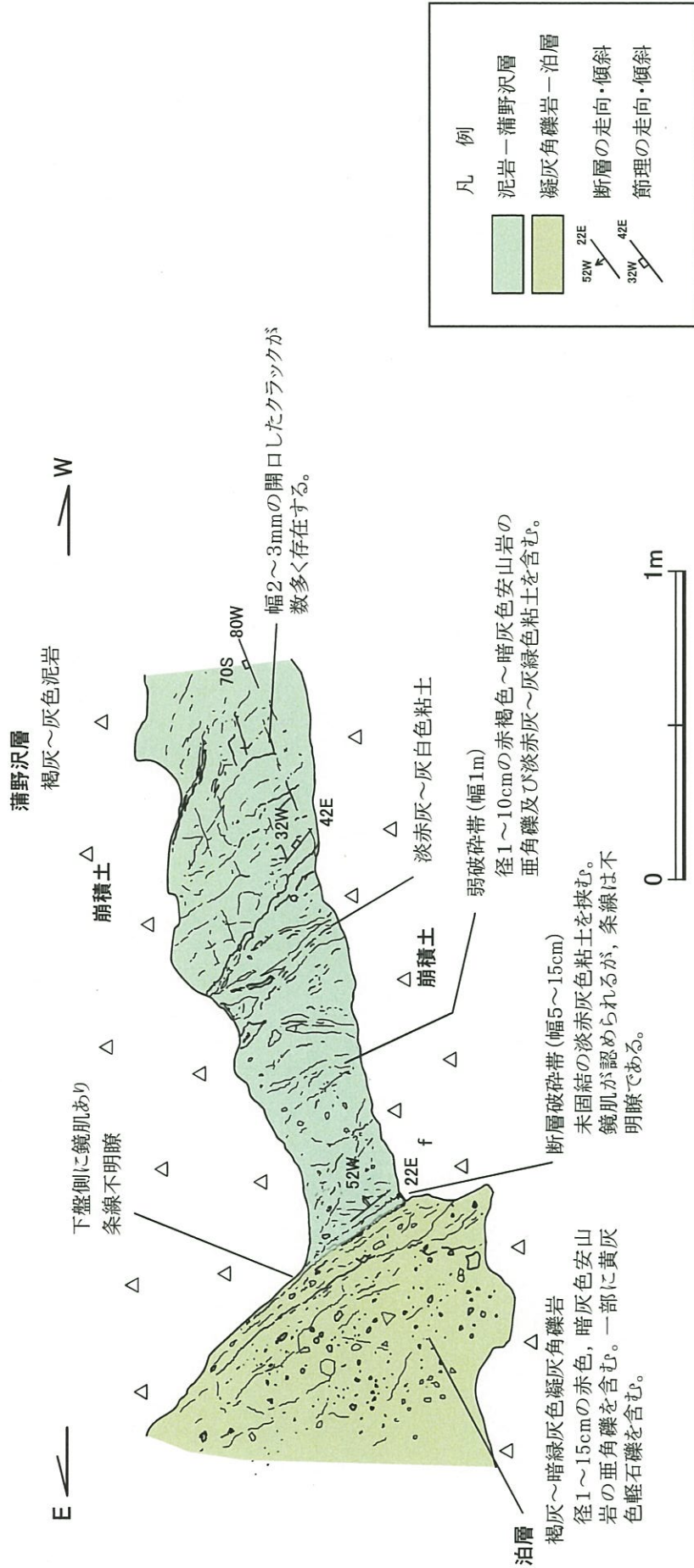


[小老部川右岸地質状況図]

蒲野沢層の礫岩及び砂岩と泊層の凝灰角礫岩を境する断層露頭。  
断層は中位段丘堆積層(M<sub>1</sub>面堆積物)に変位を与えていない。

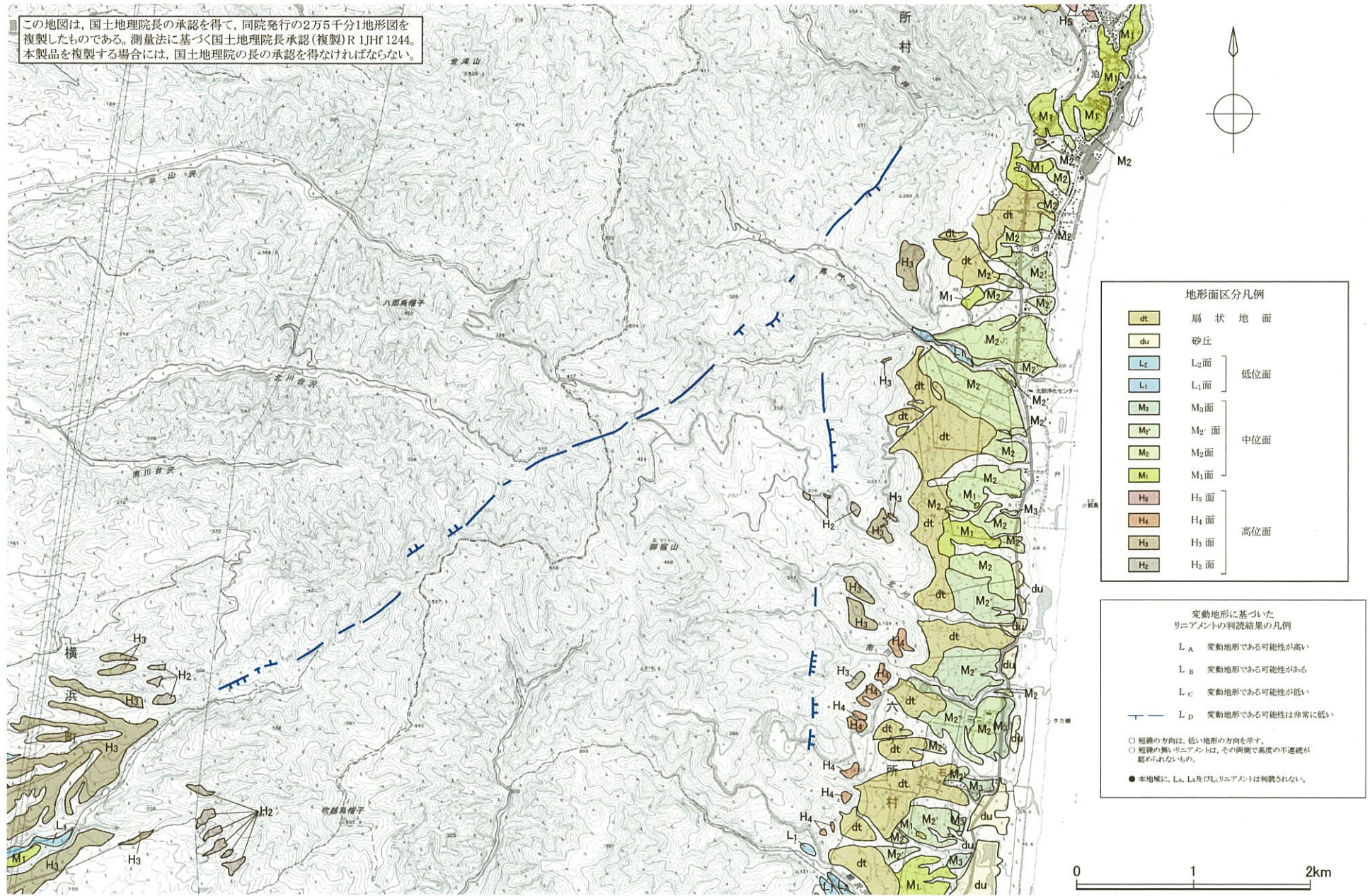


第3.2-60図 東通村小老部川右岸の断層露頭スケッチ図 (H-2露頭)  
3-3-282

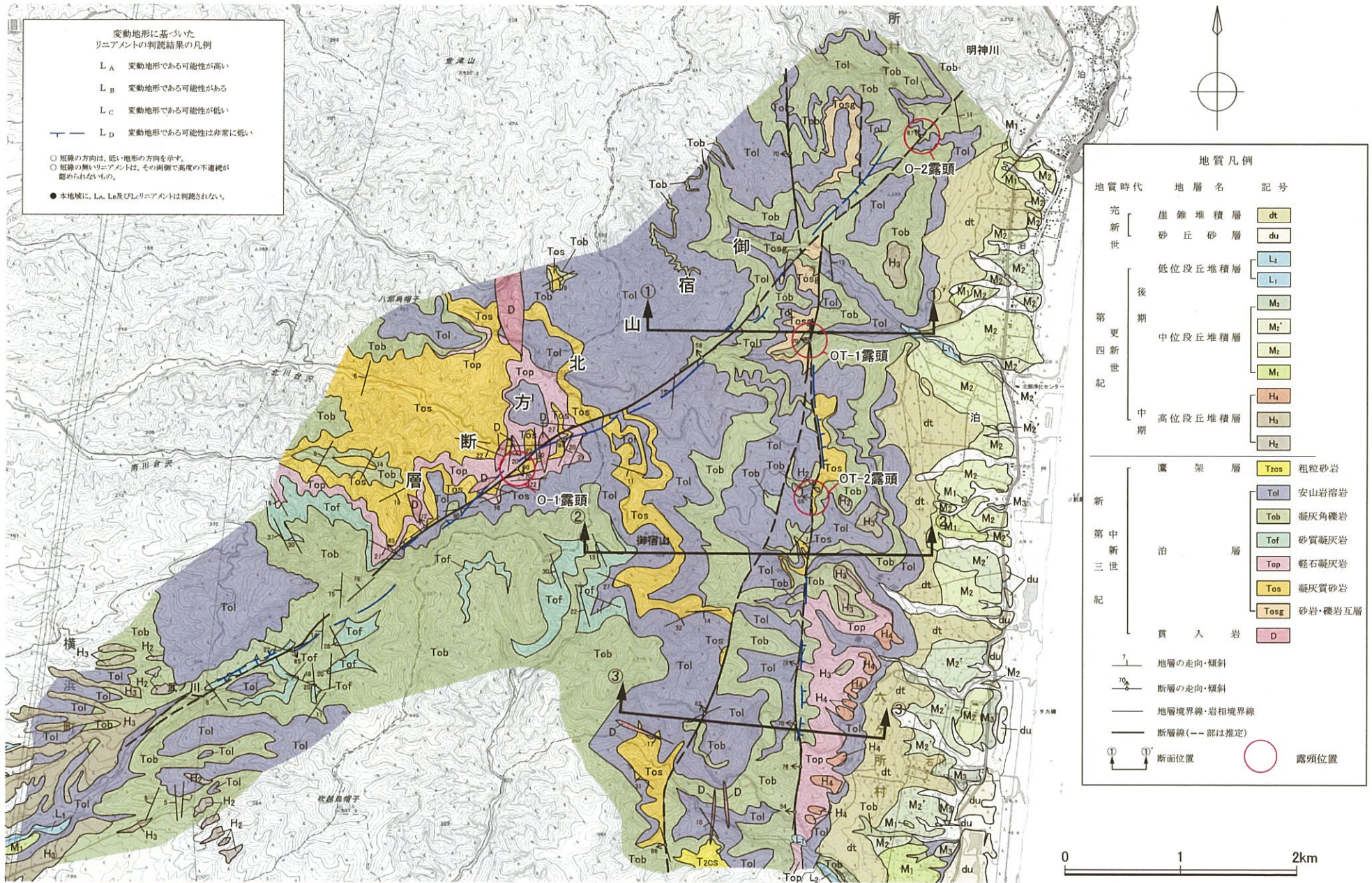


第3.2-61図 東通村老部川 (北) 右岸の断層露頭スケッチ図 (OB-1露頭)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



第3.2-62図 御宿山周辺の空中写真判読図  
3-3-284



変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例

L A 変動地形である可能性が高い  
L B 変動地形である可能性がある  
L C 変動地形である可能性が低い  
L D 変動地形である可能性は非常に低い

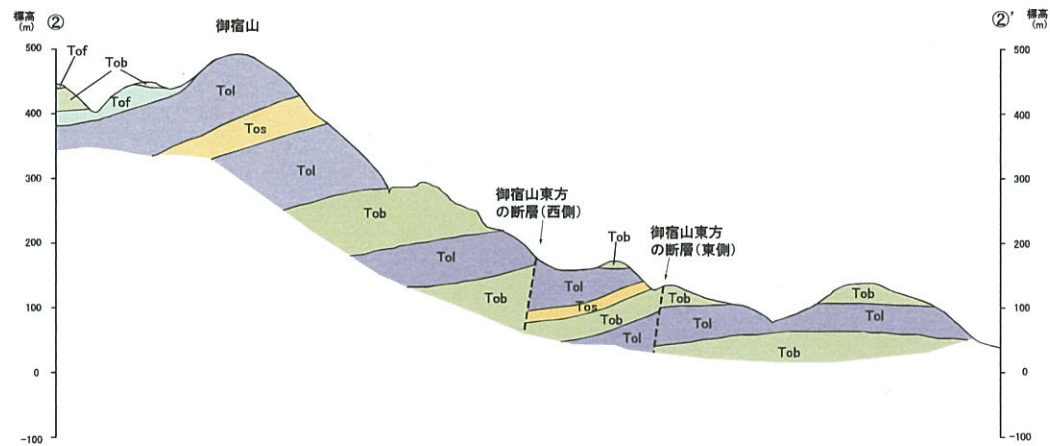
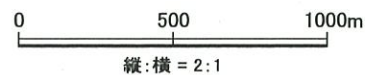
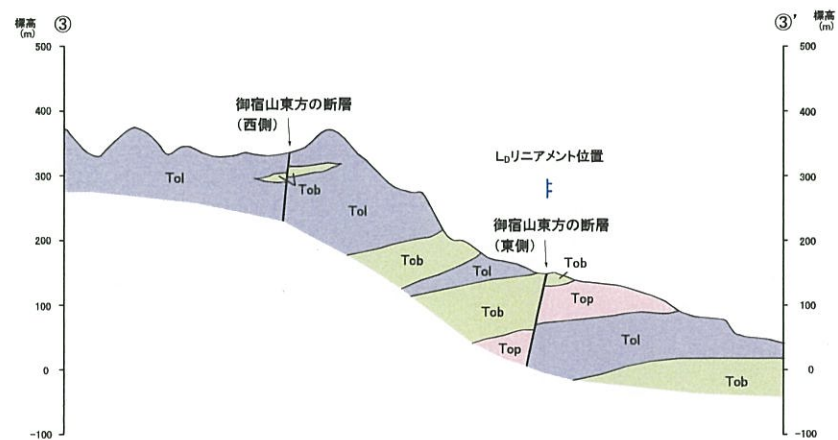
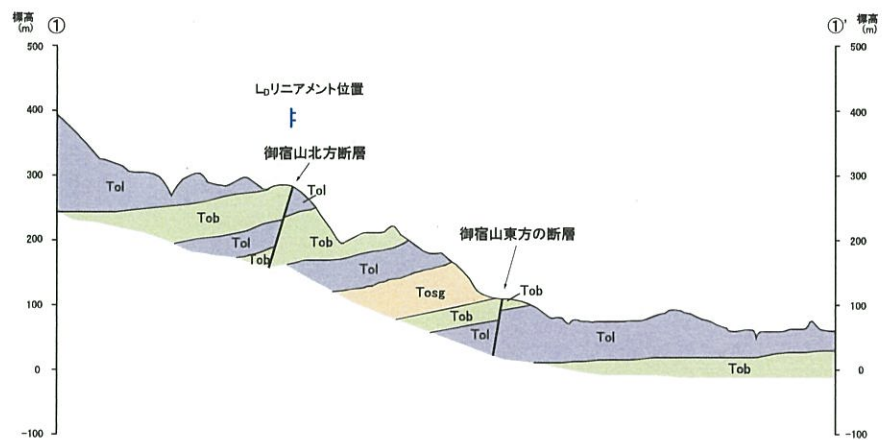
○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
● 本地域に、L A、L B及びL Cリニアメントは判読されない。

| 地質時代                  | 地層名     | 記号                    |         |
|-----------------------|---------|-----------------------|---------|
| 先<br>新<br>世           | 崖 堆積層   | dt                    |         |
|                       | 砂 丘 砂 層 | du                    |         |
| 第<br>四<br>新<br>世<br>紀 | 低位段丘堆積層 |                       |         |
|                       |         | L <sub>2</sub>        |         |
|                       |         | L <sub>1</sub>        |         |
|                       | 中位段丘堆積層 |                       |         |
|                       |         | M <sub>2</sub>        |         |
|                       |         | M <sub>1</sub>        |         |
| 中<br>期                | 高位段丘堆積層 |                       |         |
|                       |         | H <sub>4</sub>        |         |
|                       |         | H <sub>2</sub>        |         |
| 新<br>第<br>三<br>世<br>紀 | 鷹 架 層   | T <sub>2cs</sub> 粗粒砂岩 |         |
|                       | 泊 層     | Tol                   | 安山岩溶岩   |
|                       |         | Tob                   | 凝灰角礫岩   |
|                       |         | Tof                   | 砂質凝灰岩   |
|                       |         | Top                   | 軽石凝灰岩   |
|                       |         | Tos                   | 凝灰質砂岩   |
|                       |         | Tosg                  | 砂岩・礫岩互層 |
| 貫 入 岩                 | D       |                       |         |

7 地層の走向・傾斜  
 70 断層の走向・傾斜  
 地層境界線・岩相境界線  
 断層線 (---部は推定)  
 ① ① 断面位置  
 〇 露頭位置

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

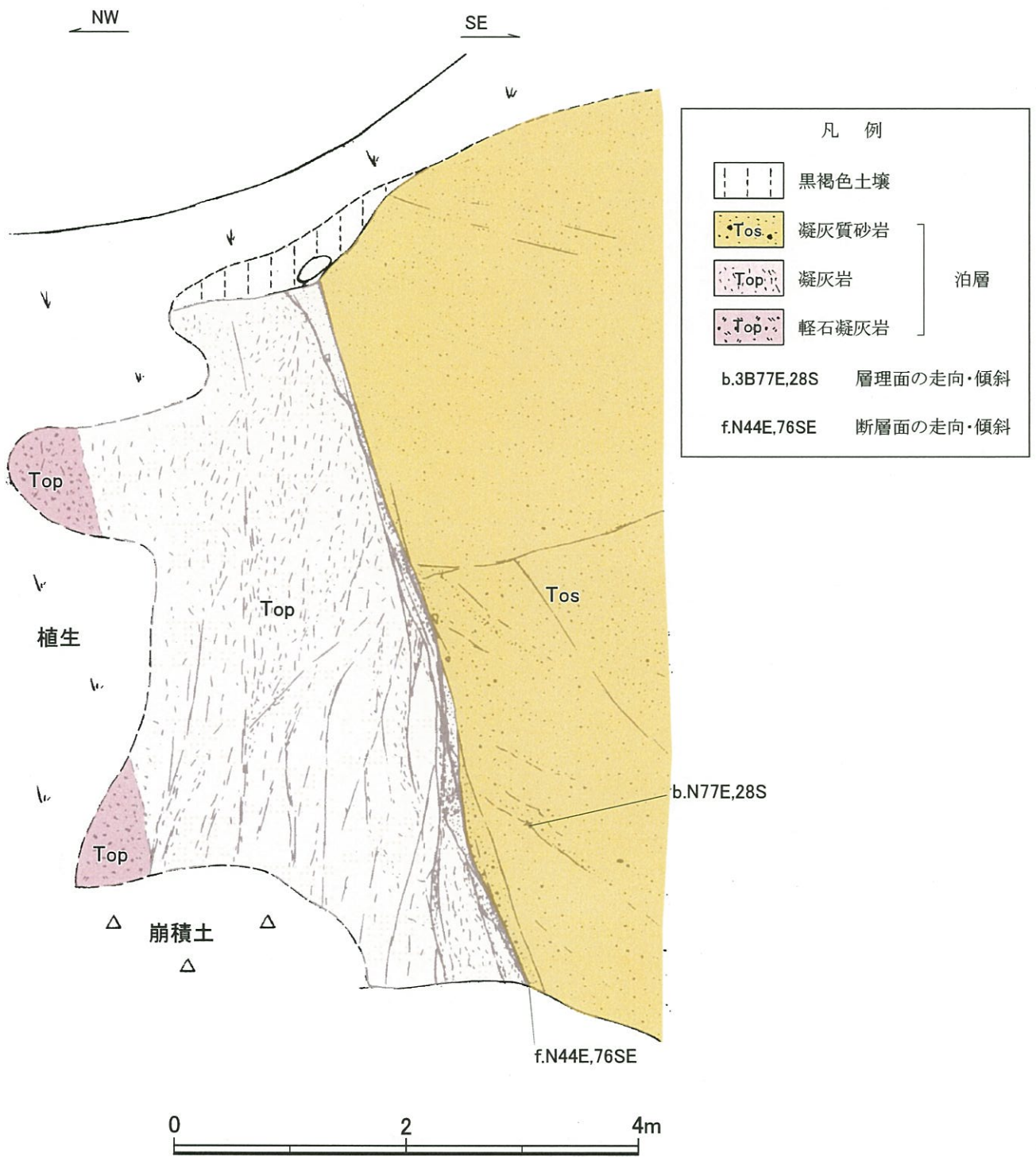
第3.2-63図 御宿山周辺の地質平面図



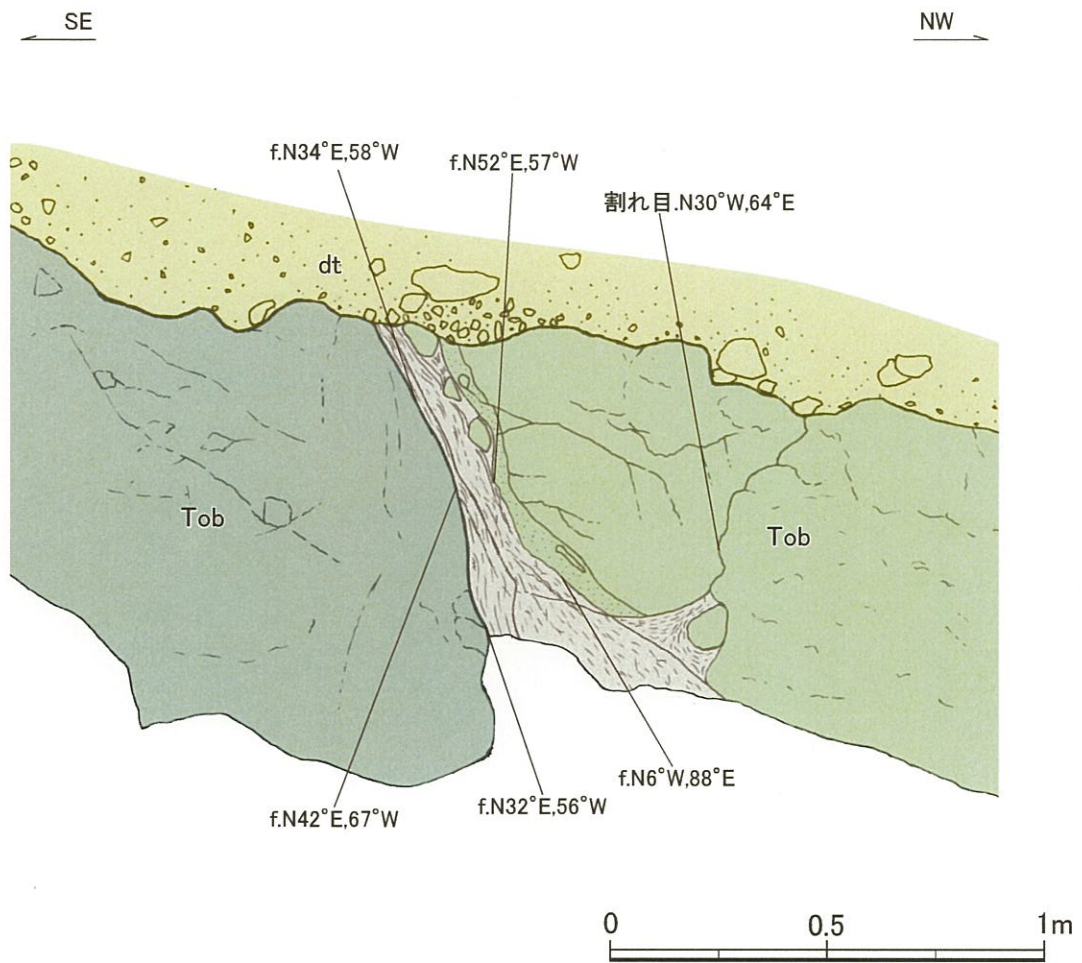
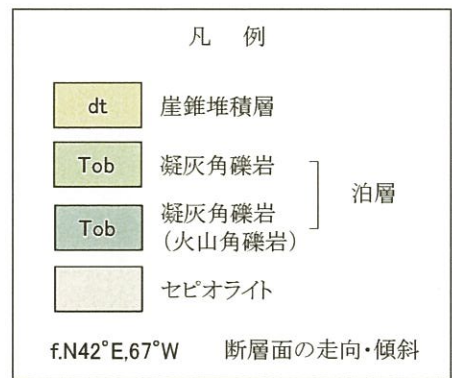
| 地質凡例                  |        |               |         |
|-----------------------|--------|---------------|---------|
| 地質時代                  | 地層名    | 記号            |         |
| 新<br>第<br>三<br>世<br>紀 | 泊<br>層 | Tol           | 安山岩溶岩   |
|                       |        | Tob           | 凝灰角礫岩   |
|                       |        | Tof           | 砂質凝灰岩   |
|                       |        | Top           | 軽石凝灰岩   |
|                       |        | Tos           | 凝灰質砂岩   |
|                       |        | Tosg          | 砂岩・礫岩互層 |
| —                     |        | 断層線 (---部は推定) |         |
| —                     |        | 岩相境界線         |         |
| F                     |        | Lpリニアメント      |         |

第3.2-64図 御宿山周辺の地質断面図  
3-3-286

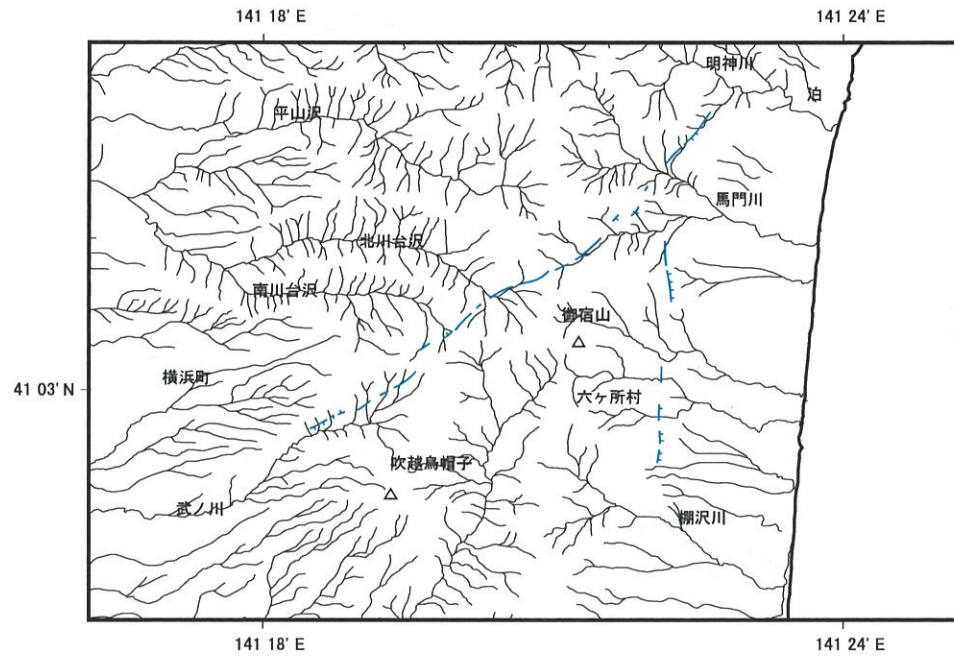




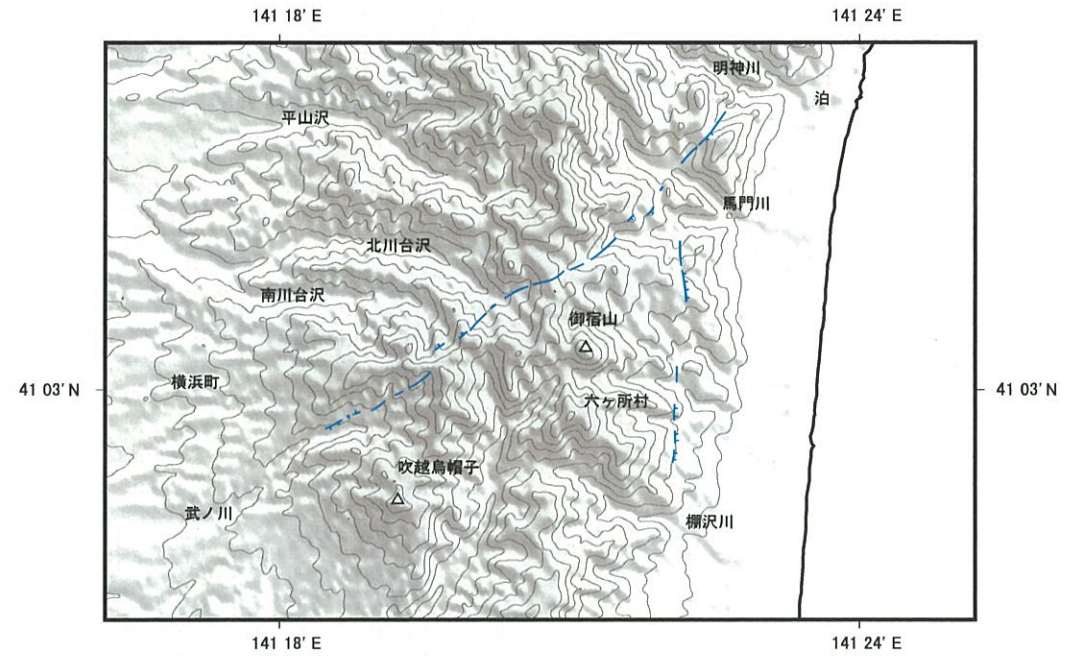
第3.2-65図(1) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-1露頭)



第3.2-65図(2) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-2露頭)



水系図

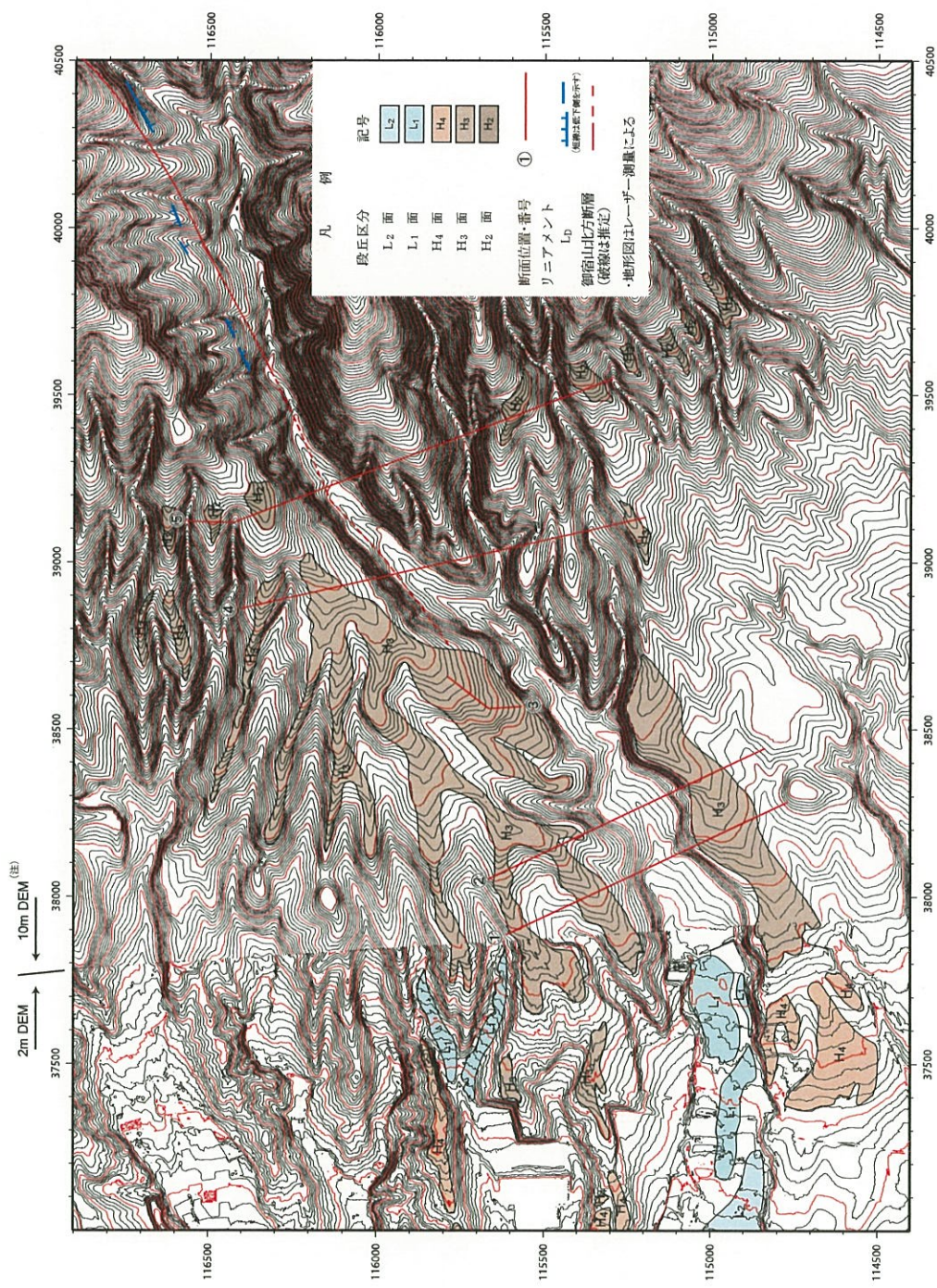


接峰面図

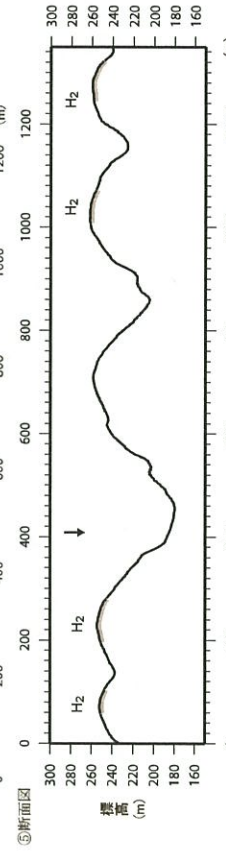
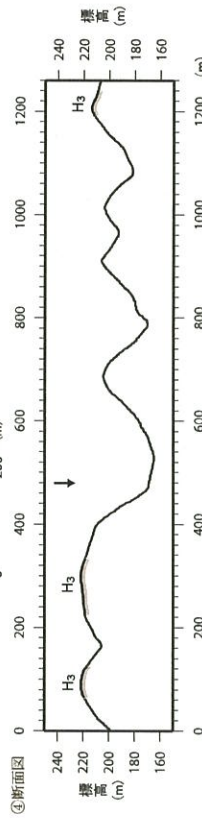
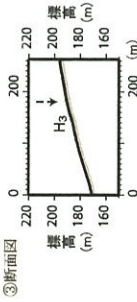
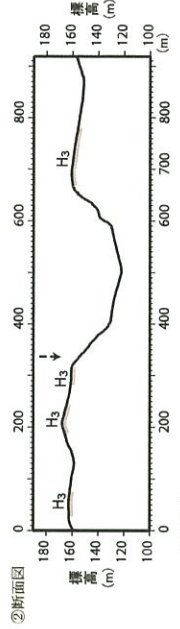
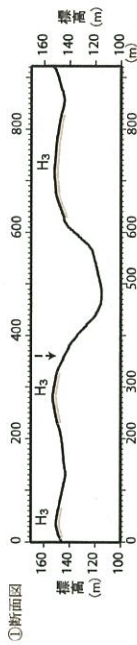
※本陰影図は国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を用いて作成した。



— L<sub>D</sub>リアメント



(注)国土地理院 基礎地図情報(数値標高モデル)の10mメッシュ(標高)を使用



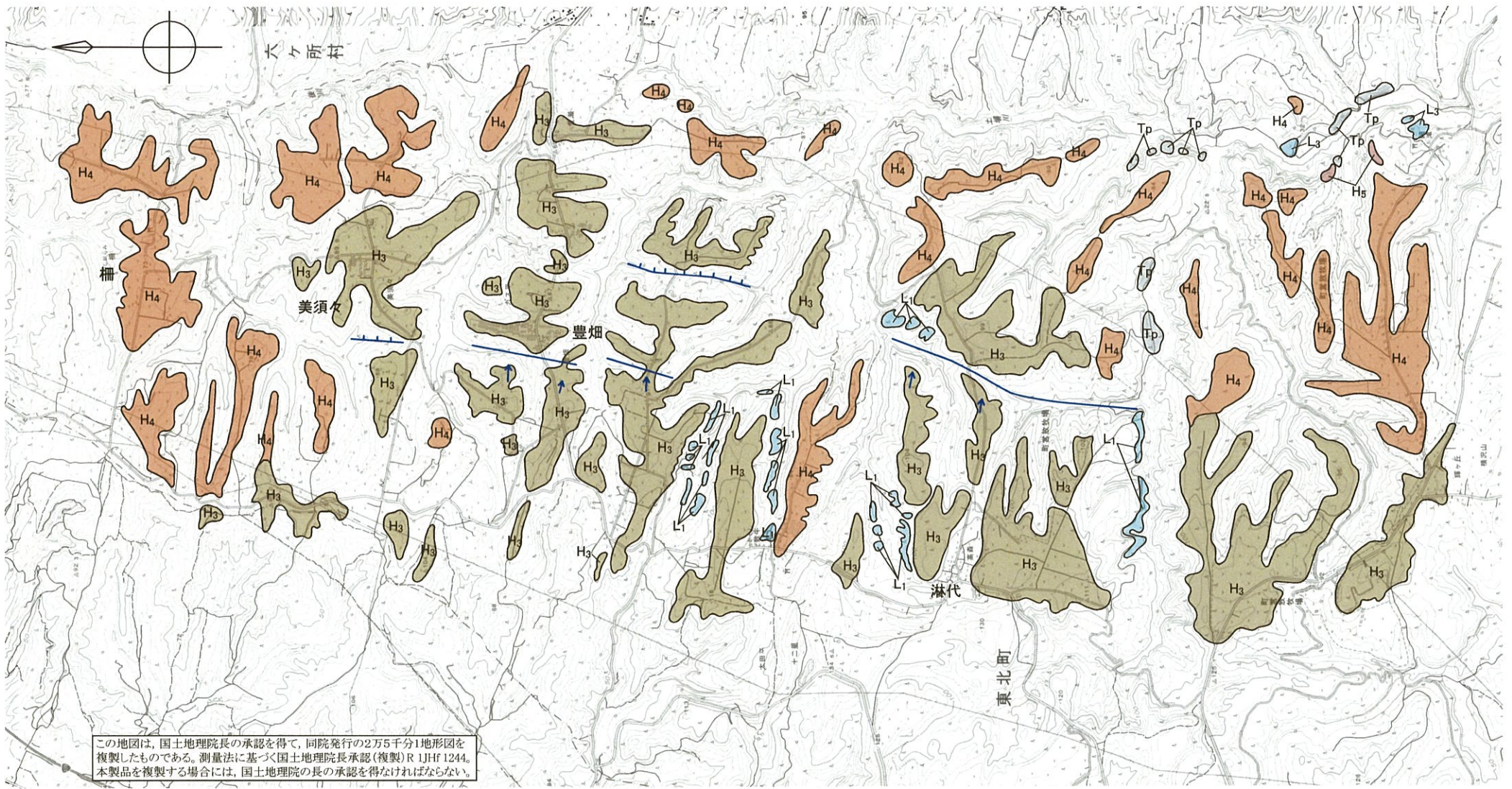
凡 例

↓ 御宿山北方断層延長位置

↓ 御宿山北方断層延長位置付近

全ての断面図において、H:V=1:2.5

第3.2-67図 御宿山北方断層南西延長部に分布する高位段丘断面図



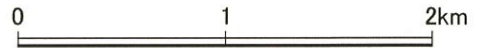
**地形面区分凡例**

|                |                  |
|----------------|------------------|
| Tp             | 十和田火山軽石流堆積物の堆積面  |
| L <sub>3</sub> | L <sub>3</sub> 面 |
| L <sub>1</sub> | L <sub>1</sub> 面 |
| H <sub>5</sub> | H <sub>5</sub> 面 |
| H <sub>4</sub> | H <sub>4</sub> 面 |
| H <sub>3</sub> | H <sub>3</sub> 面 |
|                | 低位面              |
|                | 高位面              |

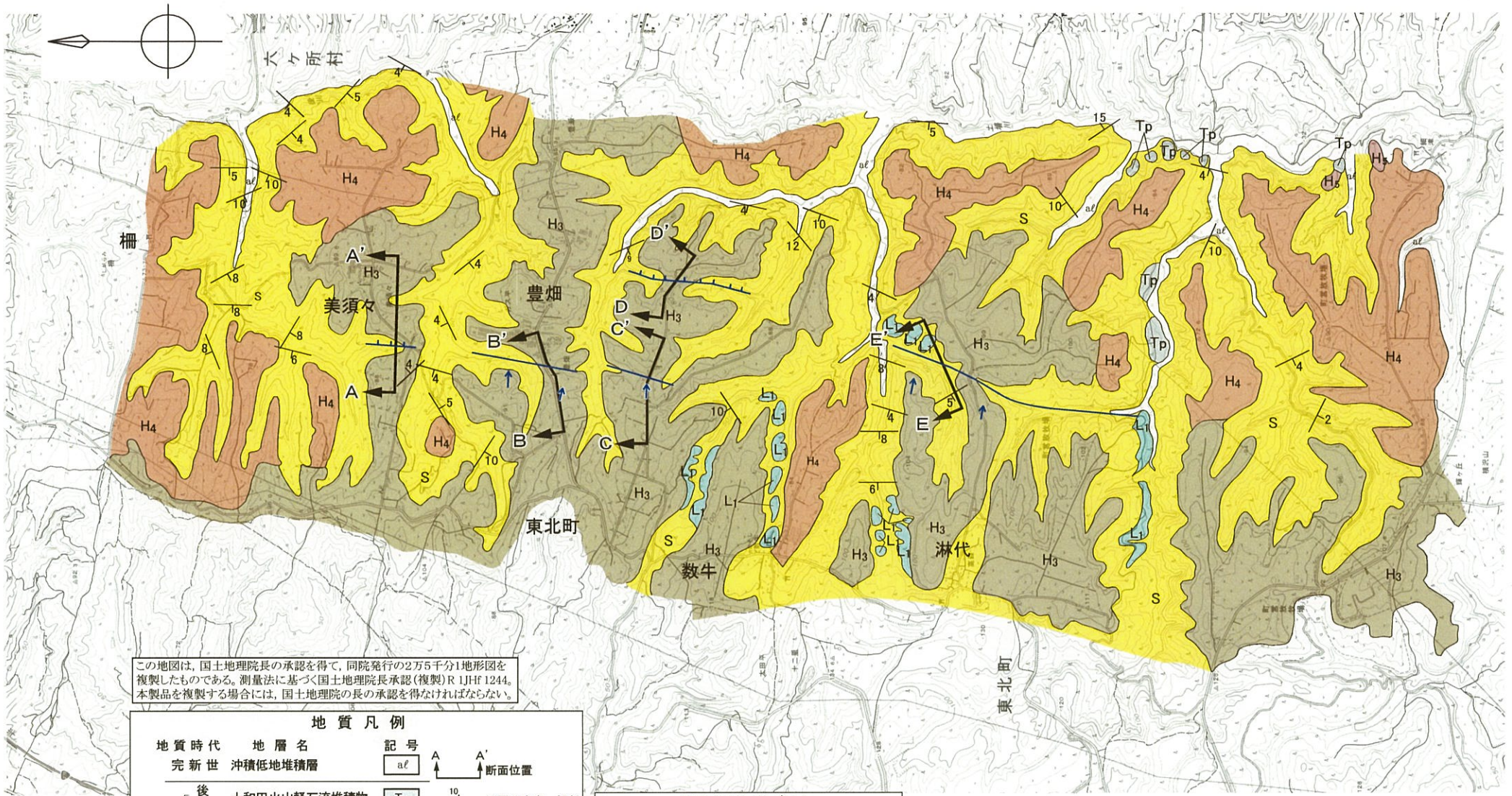
**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
 L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
 L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
 L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 ● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub> 及び L<sub>C</sub> リニアメントは判読されない。



第3.2-68図 東北町淋代東方周辺の空中写真判読図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

| 地質凡例             |               |    |             |
|------------------|---------------|----|-------------|
| 地質時代             | 地層名           | 記号 |             |
| 完新世              | 沖積低地堆積層       | al | 断面位置        |
| 第<br>更<br>期      | 後 十和田火山軽石流堆積物 | Tp | 10 地層の走向・傾斜 |
|                  | 低位段丘堆積層       | L1 | — 地層境界線     |
| 四<br>新<br>世      | 中 高位段丘堆積層     | H5 |             |
|                  |               | H4 |             |
|                  |               | H3 |             |
| 新<br>第<br>三<br>紀 | 前期 砂子又層       | S  |             |
| 鮮新世              |               |    |             |

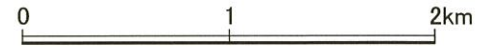
**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い
- L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある
- L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
- L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

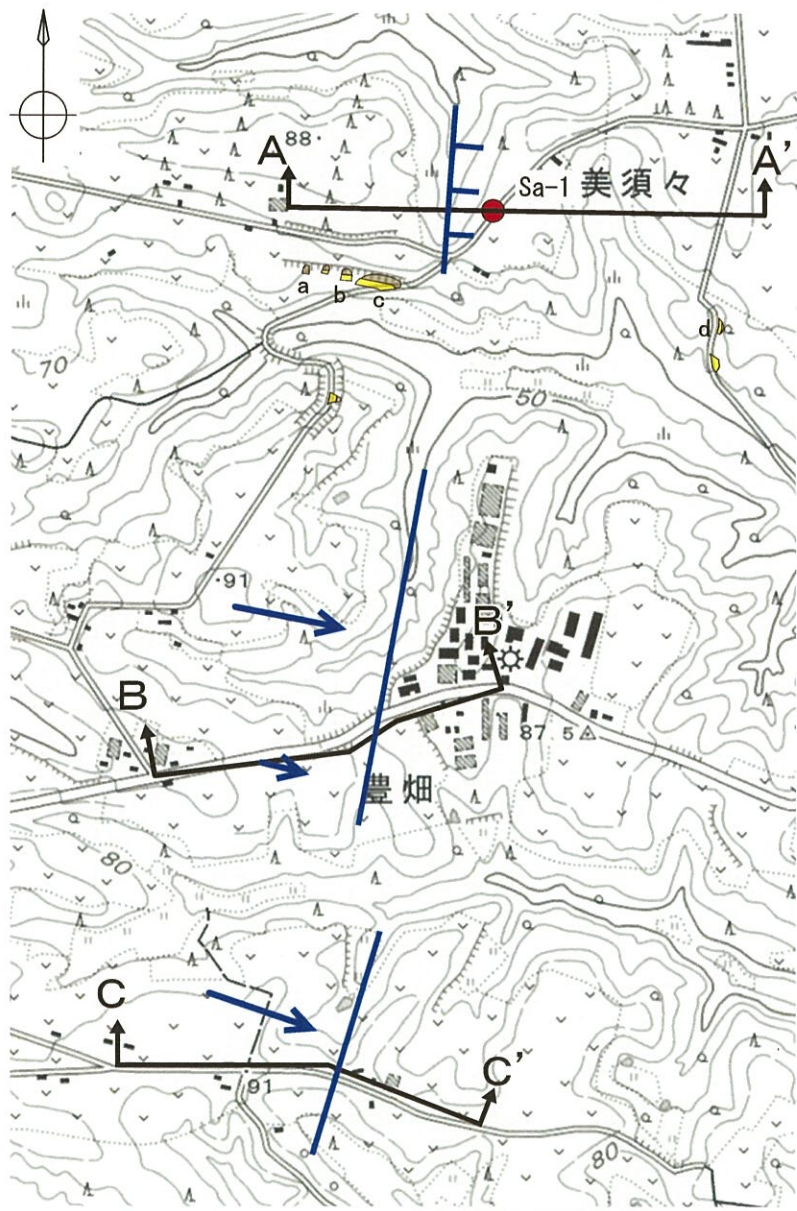
○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。

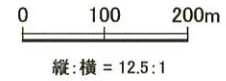
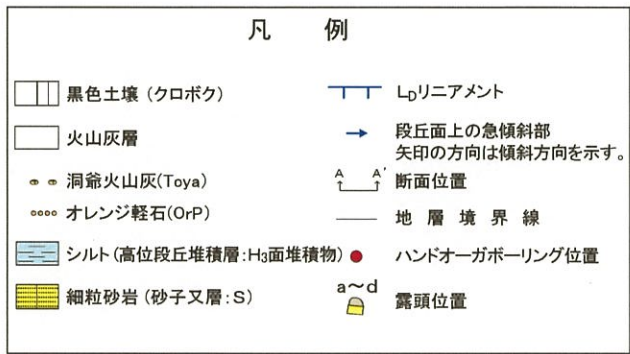
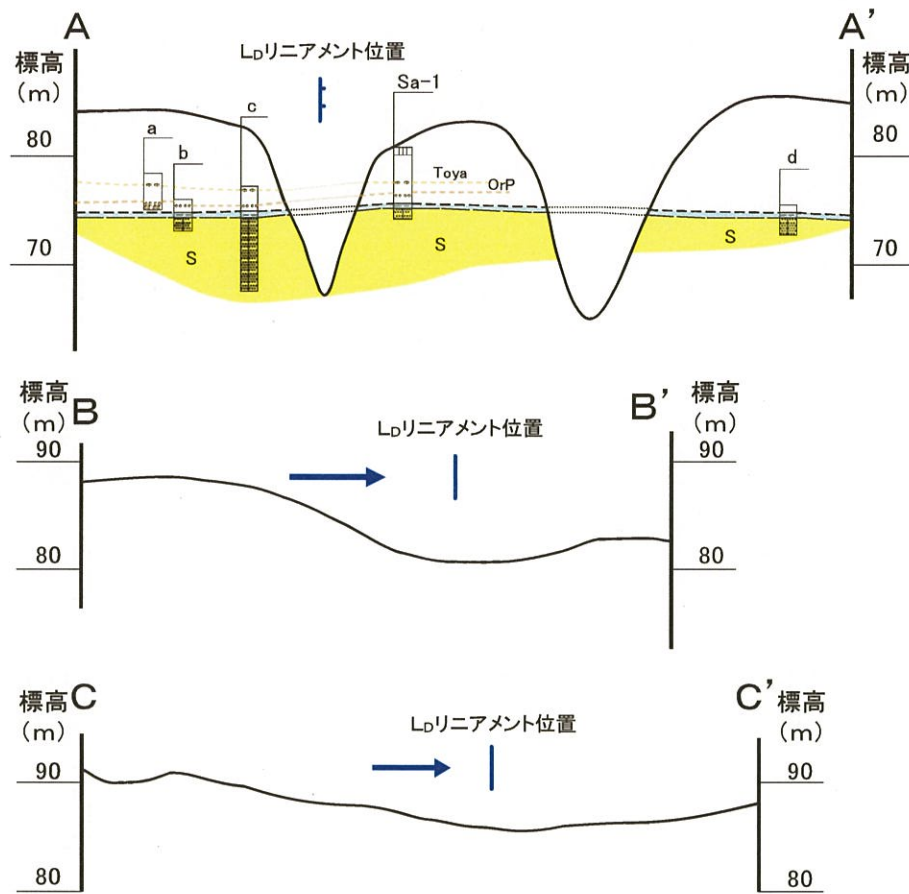
● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub> 及び L<sub>C</sub> リニアメントは判読されない。



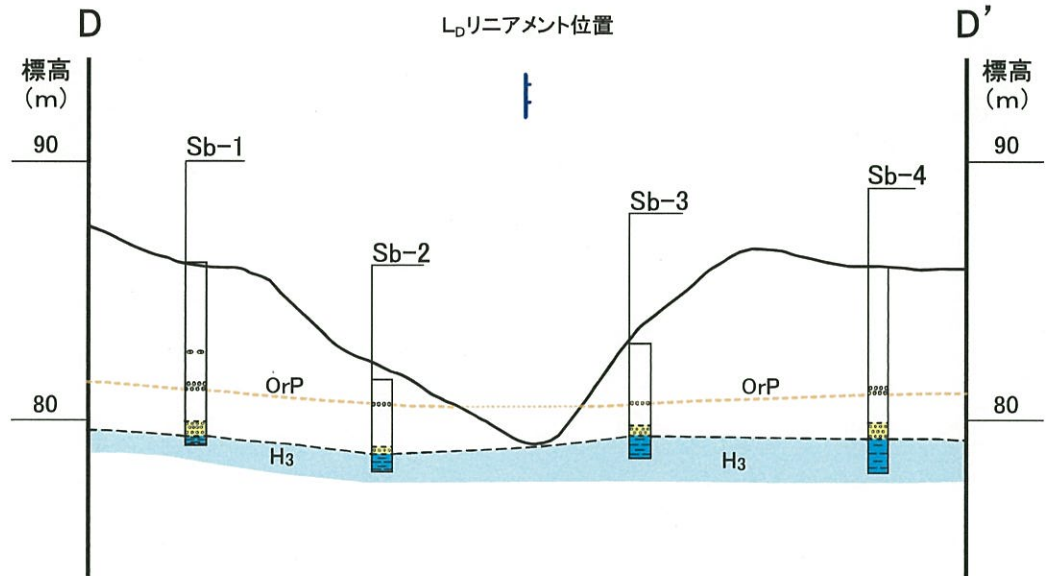
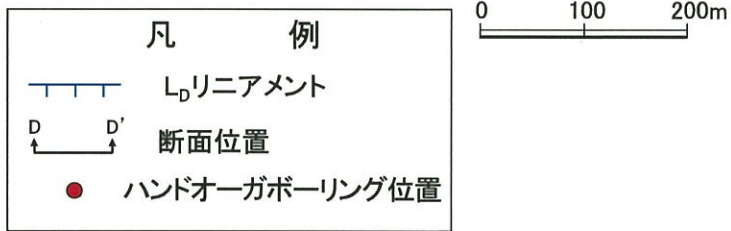
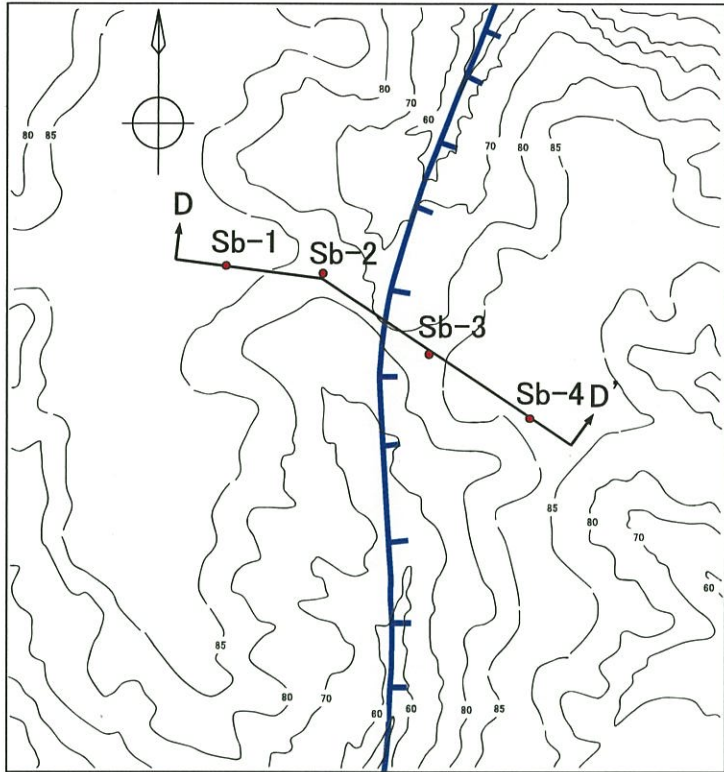
第3.2-69図 東北町淋代東方周辺の地質平面図  
3-3-292



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1244。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

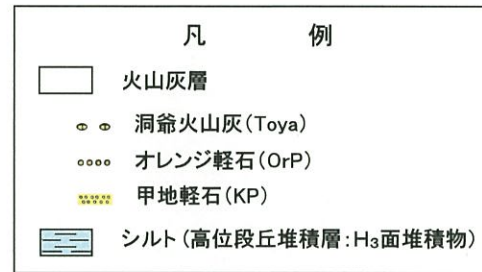


第3.2-70図 東北町美須々周辺の柱状対比図  
3-3-293



0 50 100m

縦:横 = 12.5:1



第3.2-71図 東北町豊畑南方の柱状対比図  
3-3-294